仕様

品名	CATVデジタルセットトップボックス
品番	TZ-DCH821B／TZ-DCH821B1
使用電源	AC100 V　50 Hz／60 Hz両用
消費電力	電源オン 10 W、電源オフ 0.1 W、機能待機時 7 W
デジタル放送	●受信変調方式：64QAM(31.644 Mbps)、受信周波数帯域：90 MHz～770 MHz、入力レベル：49～81 dBμV(平均値) ●受信変調方式：OFDM(23.33 Mbps)、受信周波数帯域：90 MHz～770 MHz、入力レベル：47～81 dBμV(平均値)
接続端子	●ケーブル端子：F型接栓、75 Ω ●分配出力端子：F型接栓、75 Ω ●出力1／出力2端子：S1／S2映像（Y）1.0 V[p-p]、75 Ω　(C)0.286 V[p-p]、75 Ω 映像(1.0 V[p-p]、75 Ω) 音声(250 mV[rms](標準)、2.2 kΩ以下) ●電話回線(モジュラー)端子：V.22 bis(2 400 bps)、MNP4(着呼機能なし) ●Irシステム端子：Irシステムケーブル(市販品)用 ●HDMI映像・音声出力端子 ●LAN端子(100BASE-TX)
外形寸法	幅28 cm・高さ5.9 cm(脚含む)・奥行き29.1 cm(端子含む)
質量	1.5 kg
環境条件	使用周囲温度範囲 0 ℃～40 ℃　許容相対湿度範囲 10 %～80 %(結露のないこと)

リモコン

使用電源	DC3 V(単3形乾電池2個使用)
操作距離・範囲	約7 m以内(本体正面距離)、左右各約30° 以内、上下各約20° 以内
質量	約130 g(乾電池含む)

●本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

※本機を使用できるのは、日本国内のご加入されているケーブルテレビ局サービスエリア内のみで外国では放送方式、電源電圧が異なりますので使用できません。

* This device can only be used inside Japan in areas that are covered by subscription cable TV services. Because of differences in broadcast formats and power supply voltages, it cannot be used in overseas countries.

愛情点検　長年ご使用のデジタルセットトップボックスの点検を！

こんな症状はありませんか？

- 映像も音も出ない。
- 映像が時々消える。
- 異常な臭いや音がする。
- 水や異物が入った。

▶ このような症状のときは使用を中止し、故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずご加入のケーブルテレビ局に点検をご相談ください。

便利メモ

おぼえのため記入されると便利です。

ご加入(契約)日	年　月　日	品　番	TZ-DCH821
ケーブルテレビ局およびお客様相談室	(　　)　－		
ID番号 (47ページの「情報を見る」「ICカード」画面で確認できる「カードID」と「CATV-IDのSTB-ID」を記入してください。問い合わせのときに必要な場合があります。)	ID番号	C-CASカード(カードID)	
		B-CASカード(カードID)	
		CATV-ID(STB-ID)	

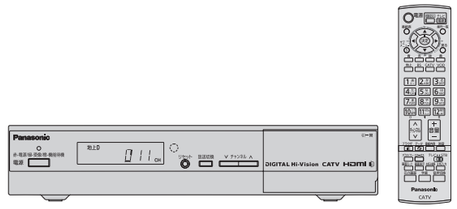
パナソニック株式会社
AVCネットワークス社　映像・ディスプレイデバイス事業グループ
〒571－8504　大阪府門真市松生町1番15号
© Panasonic Corporation 2008
S0708-5099

Panasonic

取扱説明書

CATVデジタル セットトップボックス

品番 TZ-DCH821





番組を見る P.12
番組表を使う P.18
番組を探す P.20
録画予約する P.24
操作一覧 P.74
故障かな!? P.80

このたびは、ケーブルテレビ局にご加入くださいまして、まことにありがとうございます。

●取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。

●**ご使用前に「安全上のご注意」(84～87ページ)を必ずお読みください。**
この取扱説明書は大切に保管し、必要なときお読みください。

HDMI™
HIGH-DEFINITION MULTIMEDIA INTERFACE

TQBX0379-2

もくじ

確認

ページ
4 本機の特長と楽しみかた
5 付属品の確認
6 使用上のご注意
8 各部のはたらき
11 基本操作のしかた

録画

ページ
24 録画予約をする前に
25 番組表から録画予約する
25 接続した外部機器に録画する
26 Irシステムで接続した外部機器に録画する
29 2度目から予約するとき(かんたん予約)
30 日時を指定して録画予約する
31 録画予約の確認・変更・取り消し



番組を見る

ページ
12 テレビ放送を見る
14 番組の内容を見る
15 番組のタイトルなどを表示する
15 タイマーで自動的に電源を切る
15 サブメニューを表示する
16 画面の黒帯を消す(画面モード)
17 有料番組を見る(ペイ・パー・ビュー)
18 番組表を使う
19 今すぐ番組を見る
19 見たい番組を予約する(見るだけ予約)
20 お好みの番組を探す
20 今放送中の番組から探す
20 ジャンル別に探す
21 データ放送を見る
22 おすすめ番組を見る
22 通知されたおすすめ番組を見る
22 おすすめ番組を一覧で見る
23 お好みの番組を登録する

ブラウザを楽しむ

ページ
32 インターネットを利用した情報を見る
34 「お好みページ」に登録する
36 文字を入力する
36 携帯電話(リモコン)方式のとき
38 画面キーボード方式のとき

●この取扱説明書のイラストや画面はイメージであり、実際とは異なる場合があります。

「安全上のご注意」を必ずお読みください
(☞84〜87ページ)

便利に使う

ページ
40 使いかたに合わせて設定を変える
40 字幕や文字スーパーを設定する
40 有料番組や視聴年齢制限を設定する
42 文字入力の方式や変換方法を変える
42 順送りできるチャンネルを設定する
42 二重音声の設定を変える
42 番組タイトルなどの表示を消す
43 映像を映し出すまでの時間を短くする
43 本体表示窓の明るさを変える
43 チャンネルの入力方式を設定する
44 おすすめ番組機能を設定する
44 おすすめ番組機能を使う
44 おすすめ番組を視聴中または選局中に通知するかしないかを設定する
44 一日に通知する番組数を設定する
45 登録した語句に関連する番組をおすすめする
45 おすすめして欲しい対象を設定する
45 学習結果と登録語句を削除する
46 いろいろな情報を見る
46 放送メールを見る
46 購入した有料番組を確認する
46 有料番組の購入記録、データ放送の送信記録などを確認する
46 双方向通信の結果一覧を見る
47 B-CAS/C-CASカードの番号などを見る
47 本機に関する情報を見る
47 データ放送からのお好みページを使う
47 CSデジタル放送の情報を見る

接続・設定

ページ
48 ケーブルテレビ宅内線／電話回線の接続
49 B-CAS/C-CASカードの挿入
50 テレビの接続
51 ネットワークへの接続
52 設置設定
52 チャンネル設定
55 地域設定・C-CAS／B-CASカードテスト
56 電話設定
57 接続テレビ設定
59 HDMI設定
60 ネットワークの設定
60 アドレス設定
61 ブラウザ設定
62 新しい情報のダウンロード方法を選ぶ
63 本機とテレビなどの電源を連動させる
63 設定をリセットする

外部機器の接続

64 録画機器と接続する
66 Irシステム対応機器の接続と設定
68 AV機器の接続と設定
70 ビエラリンク(HDMI)を使う
72 ビエラのリモコンで本機を操作する

必要なとき

ページ
74 操作一覧(メニュー)
75 テレビに合わせたリモコンのメーカー設定
76 地上デジタル放送チャンネル一覧表
78 アイコン一覧
80 故障かな!?
82 メッセージ表示一覧
87 お手入れについて
88 さくいん
裏表紙 仕様



本機の特長と楽しみかた

デジタル放送を楽しむ

本機は、地上・BS・CSデジタル放送、日本ケーブルラボ標準デジタル放送を受信するCATV用デジタルセットトップボックスです。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により放送内容が異なります。詳しくは、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

地上デジタル

地上波のUHF放送（13～62ch）の周波数帯を使って行うデジタル放送で、高画質な映像や多チャンネルの番組以外に地域密着型のデータ放送なども行われています。

※本機では、ワンセグ放送は受信できません。

BSデジタル

放送衛星（ブロードキャスティング・サテライト Broadcasting Satellite）を使って行う放送でハイビジョン放送やデータ放送が特長です。BS日テレ、BS朝日、BS-i、BSジャパン、BSフジなどは無料放送を行っています。WOWOWなどの有料放送は、ご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

CSデジタル

通信衛星（コミュニケーションズ・サテライト Communications Satellite）を使って行う放送で、ニュースや映画、スポーツ、音楽などの専門チャンネルがあります。ほとんどの放送は有料です。
ご加入のケーブルテレビ局にて加入申し込みと契約が必要です。ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。

番組表を使う（☞18ページ）

画面上に番組を新聞のテレビ欄のように一覧表示します。（最大8日分：ご契約のケーブルテレビ局により異なります）

- 番組表から選局や録画予約ができます。
- 地上デジタルの番組情報は地上デジタル放送、衛星デジタルの番組情報は衛星デジタル放送と一緒に送られています。

番組を探す（☞20ページ）

- 今の時間帯で放送されている他の番組（裏番組）が一覧表示できます。
- 「ジャンル別に」条件を指定して内容を探し、視聴や予約ができます。

高画質な映像を楽しむ

（☞50ページ）

- 本機は、HDMI端子を装備しています。
- HDMI端子付きテレビに接続すると高画質な映像をお楽しみいただけます。



外部機器で録画する

通常のDVDレコーダーやビデオデッキで録画できますが、画質は従来の地上アナログ放送と同等になります。

有料番組について（☞17ページ）

- **ペイ・パー・ビュー（番組単位で購入できる有料番組）**
  画面上で購入操作をすることで、番組の視聴や録画ができます。
  この場合、ICカードの挿入が必要です。電話回線またはLANケーブルでケーブルモデムなどとの接続が必要な場合があります。
  ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

ブラウザを使う（☞32ページ）

インターネットを利用したテレビ向けの双方向情報提供サービスを受けることができます。

- サービスの内容は、ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。
- ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により利用できない場合があります。
- ご加入のケーブルテレビ局以外のプロバイダー経由でインターネット接続されている場合は、ご加入のプロバイダーにご確認ください。

データ放送について

（☞21ページ）

画面上の説明に従い操作すると、関連するデータを表示できる番組があります。
例えば、BS101を視聴中にリモコンの「d」ボタン（データ）を押すと、NHKデータ放送で送られている天気予報などがご覧になれます。
（2008年7月現在）

ブラウザをお楽しみになるには

プログレッシブテレビやハイビジョンテレビに接続されることをおすすめします。
上記以外のテレビに接続されると文字などが見えにくい場合があります。

付属品の確認



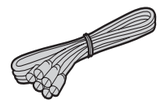
設置、接続の前にまず付属品を確かめてください。
〈 〉は個数です。

- 付属品を紛失された場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

□リモコン……〈1〉（☞10ページ）

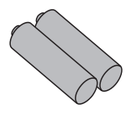


□映像・音声コード……〈1〉（☞50ページ）



1.5 m

□単3形乾電池 ……〈2〉（リモコン用）（☞11ページ）



□電源コード……〈1〉（☞9ページ）



1.7 m

使用上のご注意

本機は放送内容、ご使用環境、接続されている機器との組み合わせや、外部からの雑音などの影響によりリモコンからの操作ができなくなるなど、まれに正常に動作しないことがあります。
この場合は、本体前面のリセットボタンを押していただくか、電源プラグを一度抜き、しばらくした後、再度電源プラグを差し込み、動作を確認してください。

視聴記録の送信について
ICカードに記録されている視聴記録データは、定期的に電話回線またはLANケーブルで接続されたケーブルモデムを通じ自動送信されます。
データ送信の電話料金は無料です。電話回線でデータ送信中は、同じ回線に接続の電話機は使用できません。

本機の受信周波数帯域に相当する周波数を用いた機器とは離してご使用ください。
本機の受信周波数帯域(90 MHz～770 MHz)に相当する周波数を用いた携帯電話などの機器を、本機やケーブルテレビ宅内線の途中に接続している機器に近づけると、その影響で映像・音声などに不具合が生じる場合があります。それらの機器とは離してご使用ください。

本機は性能向上のためダウンロードを行う場合があります。ダウンロードを実行するには、本機の電源を「切」にしてください。
電源プラグをはずしたり、電源「入」にしているとダウンロードが実行されません。
ダウンロードを実行するため、視聴時以外は電源を「切」にしてください。

本機の通風孔をふさがないようにしてください。
本機は放熱のため、天面の一部で温度が高くなります。品質、性能には異常ありませんが、内部温度の上昇をおさえるため通風孔をふさがないようにして、風通しのよい所に設置してください。

長時間動かない画像を映さないでください。
本機に接続されたテレビやプロジェクターに、動かない画像を長時間映していると、画面に映像が焼き付き、影のように画面に残る恐れがあります。動かない画像を長時間映さないでください。

本機の上に他の機器を置いたり、他の機器の上に本機を置かないでください。
他の機器の放熱によって本機の内部温度が上がり、故障の原因となることがあります。

ICカード取り扱い上の留意点
- 折り曲げたり、変形させない。
- 重いものを置いたり、踏みつけたりしない。
- 水をかけたり、ぬれた手でさわらない。
- IC(集積回路)部には手をふれない。
- 分解加工は行わない。

インターネットの閲覧制限機能について

本機には、インターネットを見る際に、お子様などに見せたくないホームページやブログなどを見ることを制限するための機能が組み込まれています。お子様などが本機を使ってインターネットをご覧になる家庭では、この制限機能の利用をおすすめします。この制限機能をご使用の場合は、下記の設定を行ってください。

【パスワードロック機能】
パスワード(暗証番号)を設定することで、インターネットへのアクセスを制限することができます。
・パスワード(暗証番号)設定方法(☞40ページ「制限項目設定」)
・インターネットへのアクセス制限方法(ブラウザ制限を[ブラウザ]ボタンを押したときに暗証番号の入力が必要となる設定にする)(☞33ページ「ブラウザ制限」)

- 本機に組み込まれているソフトウェアの解析、変更、改造などを行わないでください。
- 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。
- 本機はARIB(電波産業会)規格および日本ケーブルラボ規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 何らかの不具合により正常に録画できなかった場合の内容の補償、および直接・間接の損害に対して、当社およびご加入のケーブルテレビ局では一切の責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- あなたが外部録画機器などで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- メールや購入記録、データ放送のポイントなどのデジタル放送に関する情報は、本機が記憶します。万一、本機の不具合によって、これらの情報が消失した場合、復元は不可能です。その内容の補償についてはご容赦ください。
- 国外でこの製品を使用して有料放送サービスを享受することは、有料サービス契約上禁止されています。
- B-CASカードおよびC-CASカードは地上・BS・CSデジタル放送、日本ケーブルラボ標準デジタル放送を視聴していただくために、お客様へ貸与された大切なカードです。お客様の責任で破損、故障、紛失などが発生した場合は、再発行費用が請求されます。
- 本機から電話回線を通じて通信を行うと、通信料金無料のフリーダイヤルでないかぎり、電話料金はお客様の負担になります。

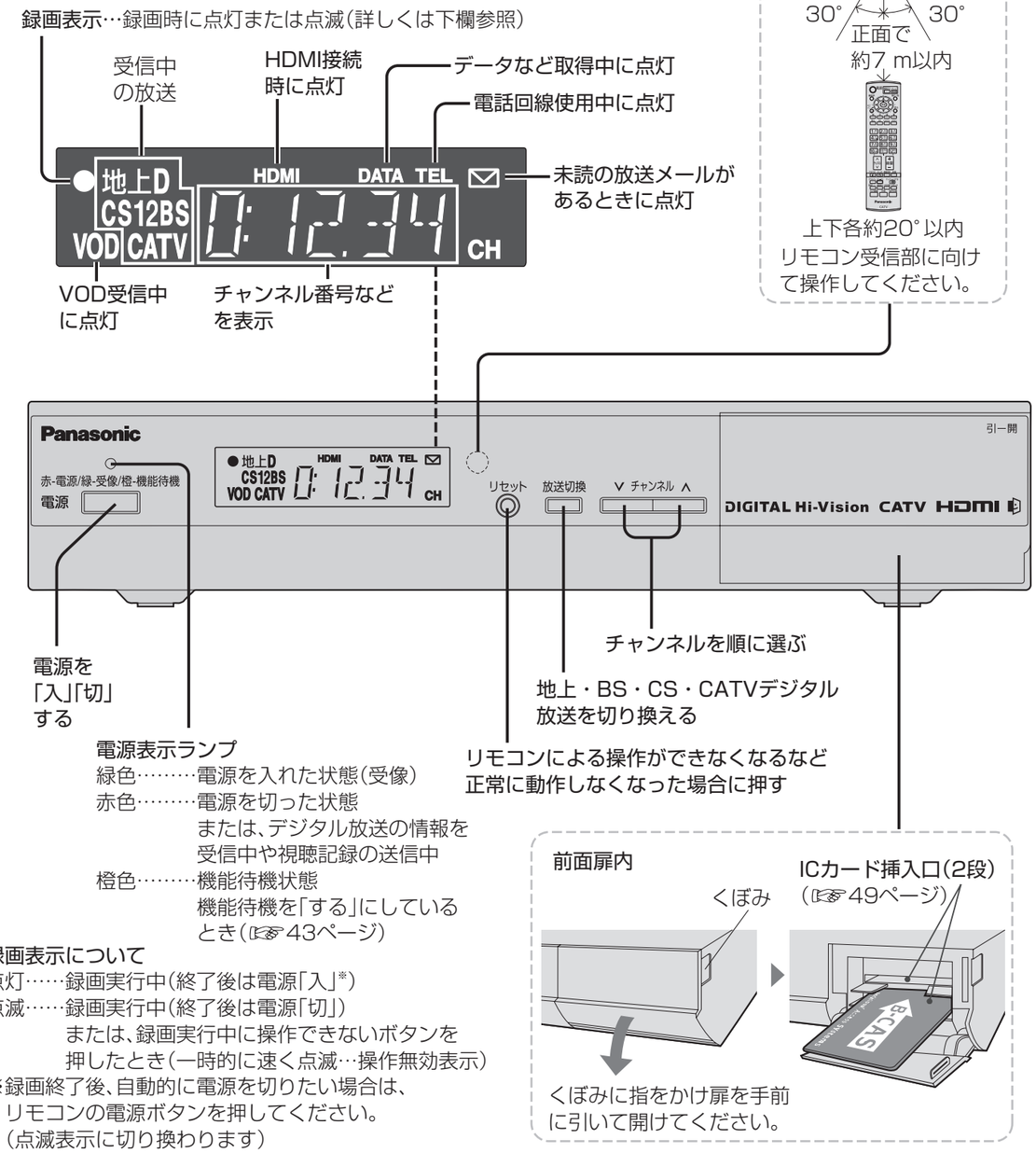
商標などについて
- マークは、株式会社アクトビラの商標です。
- HDMI、HDMIロゴ、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、HDMI Licensing LLCの商標または、登録商標です。
- CP8 PATENT

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

- この製品に使用されているソフトウェアに関する情報は、操作一覧ボタンを押し、「情報を見る」→「ステータス表示」→「ソフト情報表示」を参照ください。

各部のはたらき

本体前面



録画表示について

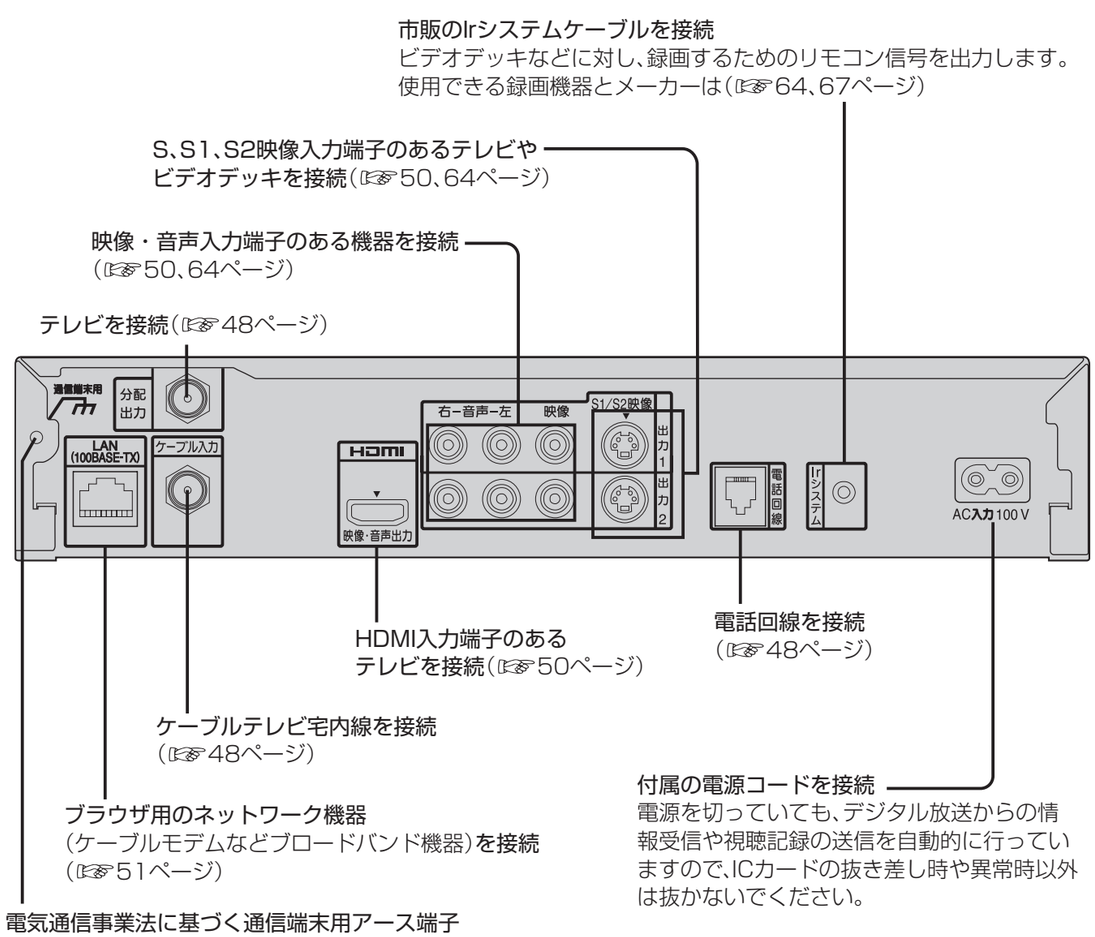
点灯……録画実行中(終了後は電源「入」※)
点滅……録画実行中(終了後は電源「切」)
または、録画実行中に操作できないボタンを押したとき(一時的に速く点滅…操作無効表示)

※録画終了後、自動的に電源を切りたい場合は、リモコンの電源ボタンを押してください。(点滅表示に切り換わります)

お願い

- 録画中は、操作できなくなるボタンがあります。受信異常ではありませんので、リセットボタンを押さないでください。録画中に録画を中止したい場合は、前面の電源ボタンを押してください。
- 電源「切」時(電源表示ランプが赤色の状態)でも、デジタル放送からの情報受信や有料番組の視聴記録の送信を自動的に行います。
- 最新の番組情報の取得とダウンロードを実行するため、視聴時以外は電源を「切」にしてください。

本体背面

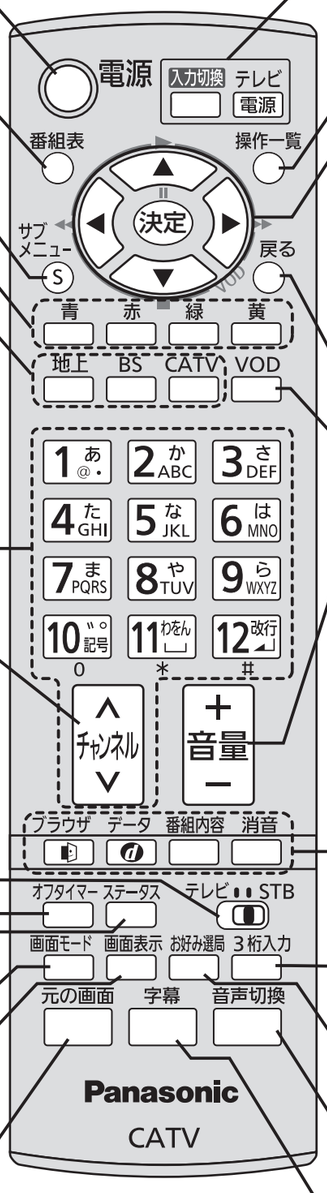


お知らせ

- 出力1、出力2の端子からは同じ信号を出力します。
- 出力1、出力2のS1／S2映像端子からは、ワイド映像を自動判別するための識別信号も出力しますので、テレビのS1／S2映像入力端子と接続した場合は、テレビ側が識別信号を検出すると自動的に「フル」画面や「ワイド」画面になります。
- 出力1、出力2の映像端子からは、ワイド映像や画面の上下に映像のないアスペクト比の映像を自動判別するための識別信号も出力しますのでID-1検出機能付きのテレビを接続すると、テレビ側が識別信号を検出して自動的に「フル」画面や「ワイド」画面になります。接続するテレビによっては、識別信号(例 ID-1等)により4：3画面になることがあります。

各部のはたらき

リモコン



電源を「入」「切」する

番組表を表示
（☞18ページ）

見ている画面に関連した機能を表示
（☞15ページ）

カラーボタン
画面上で指示が出たときに使う

放送を切り換える
（☞12ページ）
●ご加入のケーブルテレビ局によりサービス内容が異なります。サービスされていない放送には、切り換わりません。

放送のチャンネルを選ぶ
数字や文字入力を行う

チャンネルを順送りで選ぶ

テレビ側にすると、チャンネル∧∨や数字ボタンで、テレビの操作ができます。（テレビに合わせたリモコンのメーカー設定☞75ページ）

オフタイマーの設定をする
（☞15ページ）

本機に関する情報を表示
（☞47ページ）

画面モードを切り換える
（☞16ページ）

見ている番組のタイトルなどを表示
（☞15ページ）

テレビ放送の画面に戻す

テレビの操作をする
- 電源を「入」「切」する
- テレビの入力を切り換える

操作一覧メニューを表示

画面上で選択や決定をする（☞右ページ）
●VOD操作時の使用方法については、ご加入のケーブルテレビ局にお問い合わせください。（ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりこの機能が使用できない場合があります）

1つ前の画面に戻す

VODを使用するときに押す
●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりこの機能が使用できない場合があります。

テレビの音量を調整する

ブラウザを使うとき（☞32ページ）

番組内容を表示（☞14ページ）

テレビの音を消す

データ放送の画面を表示（☞21ページ）

チャンネル番号を入力して選局する（☞13ページ）

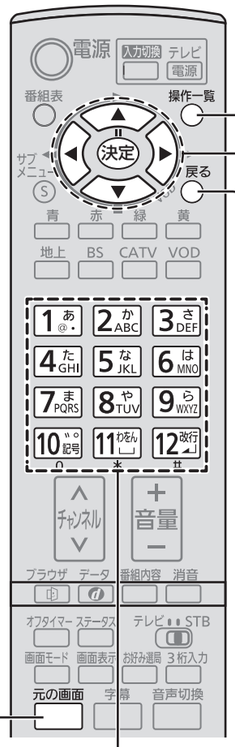
お好み選局の画面を出す（☞13ページ）

ステレオ/2ヵ国語など音声を切り換える（☞12ページ）

字幕を「オン」「オフ」する（☞12ページ）

お願い
- 本体のリモコン受信部とリモコンの間に障害物を置かないでください。
- 本体のリモコン受信部に直射日光やインバータ蛍光灯の強い光を当てないでください。
- 最新の番組情報の取得とダウンロードを実行するため、視聴時以外は電源を「切」にしてください。

基本操作のしかた

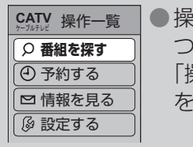


設定中や設定後に押すと、テレビ放送の画面に戻る

設定中に押すと、1つ前の画面に戻る

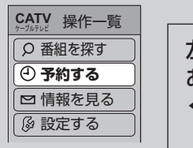
■設定を行うとき

操作一覧
押す

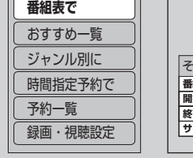


●操作一覧の項目については74ページ「操作一覧(メニュー)」をご覧ください。

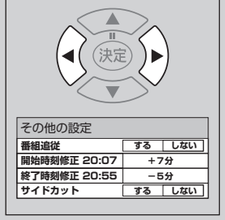
▲または▼を押して項目を選ぶ



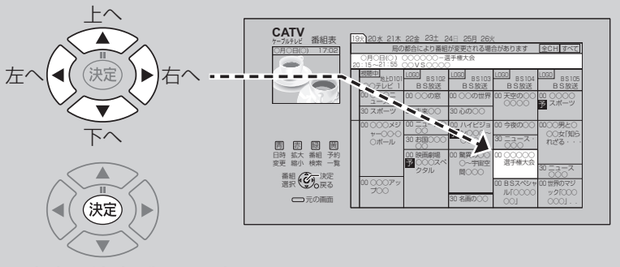
中央の決定ボタンを押して決定する



左右に設定項目があるときは、◀または▶を押す



■画面上で選ぶとき



中央の決定ボタンを押すと次の画面になります。

■数字を入力するとき

リモコンボタン	入力文字(表示内容)
1 あ @・ ～ 9 ら WXYZ	1～9
10 ゛゜ 記号 0	0
11 わをん *	*
12 改行 #	#

●文字入力について（☞36～39ページ）

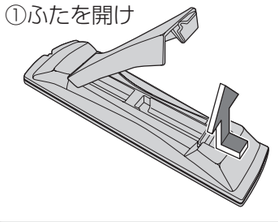
■本取扱説明書では

決定 で選択する操作を▼▲で説明しています。

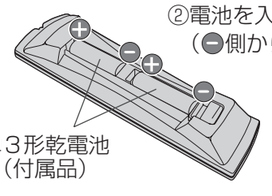
決定 で選択する操作を◀▶で説明しています。

リモコンの電池の入れかた

①ふたを開け



②電池を入れ、ふたを閉める
（⊖側から先に入れます）

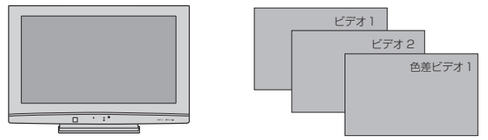


単3形乾電池
（付属品）

お願い
- リモコンに液状のものをかけないようにしてください。
- リモコンを落とさないようにしてください。

テレビ放送を見る

1 ①テレビの電源を入れる※ ②入力画面を切り換える※



2 本機の電源を入れる



3 見たい放送を選ぶ

地上 BS CATV

4 チャンネルを選ぶ

チャンネル ∧ ∨



※本機のリモコンでテレビの電源を入れたり、入力切換を行うことができます。(☞75ページ)

電源を入れたあと、映像が出るまで約10秒かかる場合があります。



放送を選ぶ

地上 BS CATV

- CATV：CATVデジタル放送（CATVの放送が複数ある場合は、押すたびに切り換わります。）
- BS：BSデジタル放送
- 地上：地上デジタル放送

●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により視聴できない放送がある場合があります。

音量を調整する

＋ 音量 −

本機のリモコンでテレビの音量を調整するには設定が必要です。(☞75ページ)

字幕付き番組のとき

字幕

押すごとに字幕の表示と消去を繰り返します。

2ヵ国語放送や多重音声放送のとき

2ヵ国語放送や多重音声放送のときには、音声を切り換えることができます。

音声切換

●押すたびに音声が切り換わります。

音声 1 → 音声 2 → 音声 3 →（音声 1 に戻る）

例:音声1が二重音声のとき

音声1(主)（日本語） → 音声1(副)（外国語） → 音声 1(主+副)（日本語+外国語） → 音声 2 → 音声 3 →（音声1(主)に戻る）

お知らせ

- ●放送によっては、「主」で外国語、「副」で日本語の場合があります。
- ●切り換えた音声が有料の場合もあります。

いろいろなチャンネルの選びかた(選局)

順送りで選ぶ

チャンネル ∧ ∨

- ●押すたびに、受信できるチャンネルを順々に選局します。
- ●選局対象とチャンネルアップダウンで設定したチャンネルが選局できます。(☞42ページ)

お好み選局表から選ぶ

お好み選局

- ●押すたびに、ページが切り換わります。



▼▲◀▶で見たいチャンネルを選び、決定を押す

- ●受信されている放送のみ表示されます。
- ●CATVのお好み選局は設定されていません。ご自由に設定し、ご活用ください。

■BSデジタル放送のボタン割り当て(工場出荷時)

番号	チャンネル	番号	チャンネル	番号	チャンネル	番号	チャンネル
1 あ@.	101	4 た GHI	141	7 ま PQRS	171	10 ゛゜記号	200
2 か ABC	102	5 な JKL	151	8 や TUV	181	11 わん	211
3 さ DEF	103	6 は MNO	161	9 ら WXYZ	191	12 改行	222

- ●お好み選局の2、3ページ目にも割り当てがあります。
- ●地上デジタル放送やCS1、CS2の設定内容は、ご加入のケーブルテレビ局により異なります。

数字ボタンでチャンネルを選ぶ

1 あ@. ～ 12 改行

選局入力方式は2通りあります。
(選局入力方式の選択は☞43ページ)

■選局入力方式が「プリセット」の場合

押すとボタンに登録した放送局を選局します。
(はじめに 3桁入力 を押すと「3桁入力」もできます。)

■選局入力方式が「3桁入力」の場合

例：「地上デジタル101」チャンネルを選ぶとき

1 あ@. → 10 ゛゜記号(0) → 1 あ@.

3秒以内　3秒以内

- ●数字ボタンを押して3秒以上経つと、押したボタンで(プリセット)選局されますのでご注意ください。
- ●3桁入力時に同じチャンネル番号の放送が複数ある場合は、下図のような選択パネルを表示します。



▼▲で見たい放送を選んで、決定を押してください。

- ●ボタンを押して、3秒経つか、または 決定 を押すと、(プリセット)選局できます。

お知らせ

- ●番組表で選局するには(☞18ページ)
- ●数字ボタン(1～12)で選局するチャンネルを変更するには(☞52～54ページ)
- ●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により選択できない場合があります。

■地上デジタル放送で、枝番号の異なる放送を選局する場合

(枝番号とは同じチャンネル番号の放送が複数受信できた場合に追加される区別番号のことです。)

①枝番号のある地上デジタル放送を受信中に、サブメニューボタンを押す
②▼▲で枝番選局を選び、決定する
③表示された放送局リストから、見たい放送を選び、決定する

- ●手順③で3桁入力ボタンを押すと、選択中の枝番の放送局にマークが付きます。(3桁入力時は、その枝番の放送局を選局します)

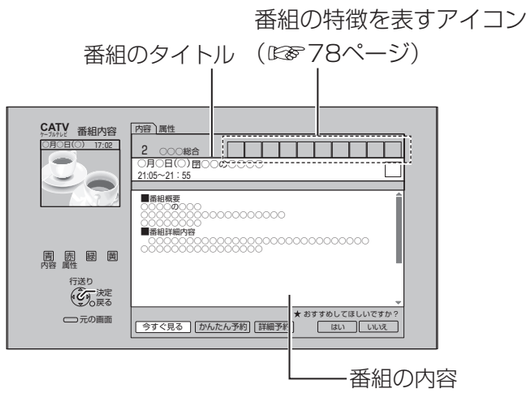
テレビ放送を見る



番組の内容を見る

番組を見ているとき、または、番組表や一覧から選んでいるときに…

番組内容
［　］を押す



■アイコンで表示している番組の詳しい内容（属性）などを見たいとき

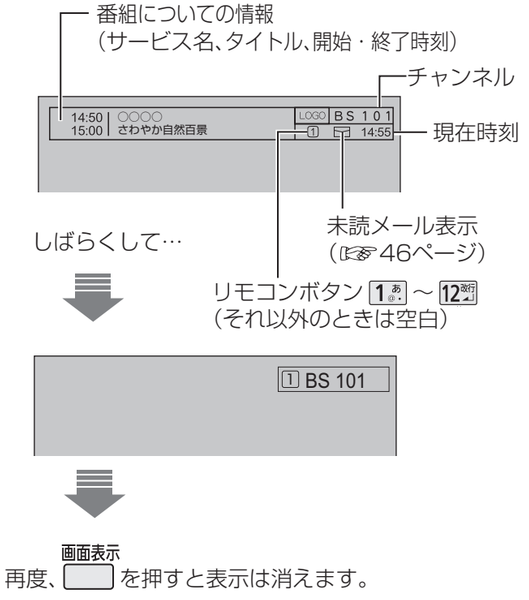
赤［　］を押す（青［　］で番組の内容に戻る）

（確認したら元の画面［　］を押す）

番組のタイトルなどを表示する

番組を見ているときに…

画面表示
［　］を押す

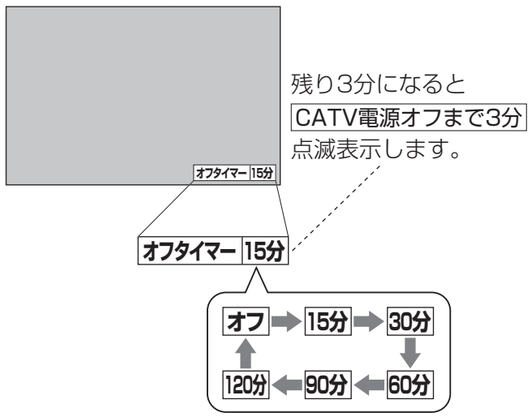


再度、画面表示［　］を押すと表示は消えます。

タイマーで自動的に電源を切る

オフタイマー
［　］を押す

- 押すたびに設定時間が切り換わります。
- 「オフ」を選ぶと解除されます。
- オフタイマーを設定して、しばらくしてからもう一度押すと現在の残り時間が表示されます。
- 電源を「切」「入」するとオフタイマーは解除されます。



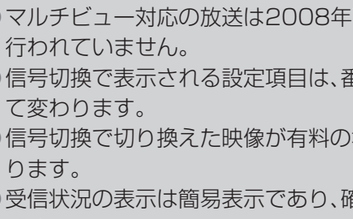
サブメニューを表示する

1 サブメニュー Ⓢ **を押す**

→現在の画面に関連したサブメニューが表示されます。

2 **▲▼で項目を選び、決定 を押す**

＜例：番組視聴中のとき＞



- 押す前の画面によってサブメニューの項目は変わります。

データ放送表示オフ

- データ放送の表示を解除します。
- 「データ」ボタンを押すと再度表示します。

信号切換

- マルチビュー対応の放送※や１つの番組に複数の映像や音楽のある放送の場合に「信号切換」を選び、決定すると、切り換えができる信号の選択画面になります。

※マルチビューとは1チャンネルで主番組、副番組の複数映像が送られる放送のことです。例えば、野球放送の場合、主番組は通常の野球放送、副番組ではそれぞれのチームをメインにした野球放送が行われます。

受信状況

- 受信している信号の強さなどを表示します。

お知らせ

- マルチビュー対応の放送は2008年7月現在行われていません。
- 信号切換で表示される設定項目は、番組によって変わります。
- 信号切換で切り換えた映像が有料の場合もあります。
- 受信状況の表示は簡易表示であり、確認の目安です。

テレビ放送を見る



画面の黒帯を消す(画面モード)

額縁表示の場合に、上下左右の黒帯を消して大きく表示します。

番組を見ているときに…

画面モード **を押す**

押すごとに「ノーマル」、「サイドカット」、「サイドカット固定」、「ズーム」の順に画面モードが切り換わります。



ノーマル 通常の出力

サイドカット

ワイド(16：9)放送の左右の黒帯を消して拡大表示します。
(ワイド放送以外では機能しません)
黒帯が無い映像の場合、左右の映像がカットされますので、ご注意ください。



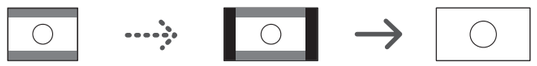
左右に黒帯のある1080i(16:9)の放送　ノーマルテレビ画面では額縁表示された状態　サイドカットで帯部分を消して拡大表示

サイドカット固定

設定を変えるまで、上記の「サイドカット」された画面となります。

ズーム

ノーマル(4：3)放送の上下の黒帯を消して拡大表示します。
(ノーマル放送以外では機能しません)
黒帯が無い映像の場合、上下の映像がカットされますので、ご注意ください。



上下に黒帯のあるレターボックス(4:3)の放送　ワイドテレビ画面では額縁表示された状態　ズームで帯部分を消して拡大表示

お知らせ

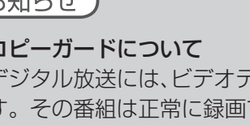
- 選局操作や電源を「切」「入」したり、「元の画面」ボタンを押したり、接続テレビ設定を変更すると「ノーマル」に戻ります。
- 「サイドカット固定」は、「接続テレビ」を「ノーマル」に設定しているときに選択できます。(☞57ページ)
  選局操作や電源を「切」「入」したり、「元の画面」ボタンを押しても「ノーマル」には戻りません。
- 「ズーム」が選べるのは、接続テレビ設定の「接続テレビ」を「ワイド」に設定して、「HDMI出力」を「480p固定」または、「1080i固定」に設定しているときだけです。(☞57ページ)
- データ放送画面のときは画面モード切換は機能しません。
- サイドカットについての録画予約時の設定は(☞29ページ)
- このページで記載している画面イラストは動作の一例です。(接続するテレビやテレビ側の画面設定によっては動作が異なる場合があります)

有料番組を見る(ペイ・パー・ビュー)

- デジタル放送には、無料と有料のものがあります。有料チャンネルを見るには、ご加入のケーブルテレビ局との契約が必要です。
- ペイ・パー・ビュー(番組単位で購入できる)の番組を視聴、録画するには、ご加入のケーブルテレビ局とペイ・パー・ビューの契約と画面上での購入操作が必要です。
- 電話回線の接続または、LANケーブルでケーブルモデムなどとの接続が必要な場合があります。
  (☞48、51ページ)

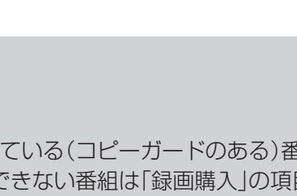
1 ペイ・パー・ビューの番組を選局したとき
(番組によっては、プレビュー※が表示される)

(決定) **を押す**



※ プレビューとは、有料番組の購入前に、わずかな時間だけ視聴できるサービスです。

2 **◀▶で項目を選び、(決定) を押す**



●番組により、選べる項目が変わります。

購入する
番組を購入したことになり視聴できます。
ただし、コピーガードのある番組は録画できません。

購入しない
番組を購入しません。

視聴購入 (料金を払うと視聴できるときのみ表示)
番組を購入したことになり視聴できます。
ただし、コピーガードのある番組は録画できません。

録画購入 (料金を払うと録画できるときのみ表示)
番組を購入したことになり視聴および、録画ができます。

**確認画面が出た場合は、
表示内容を確認し操作してください。**

お知らせ

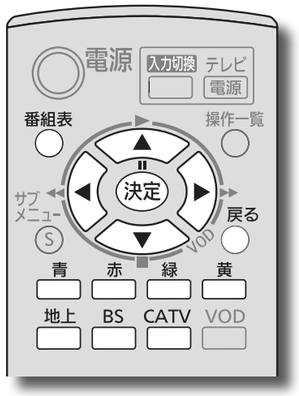
- **コピーガードについて**
  デジタル放送には、ビデオデッキなどで録画できないようにしている(コピーガードのある)番組があります。その番組は正常に録画できません。コピーガードを解除できない番組は「録画購入」の項目が表示されません。
- 購入した番組の視聴中にも、他のチャンネルに切り換えることができます。ただし、購入操作が終了していると、実際には番組を視聴しなくても料金が請求されます。また、番組予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されます。

番組表を使う

画面上にテレビ番組表を表示します。
（最大8日分：ご契約のケーブルテレビ局により異なります。）

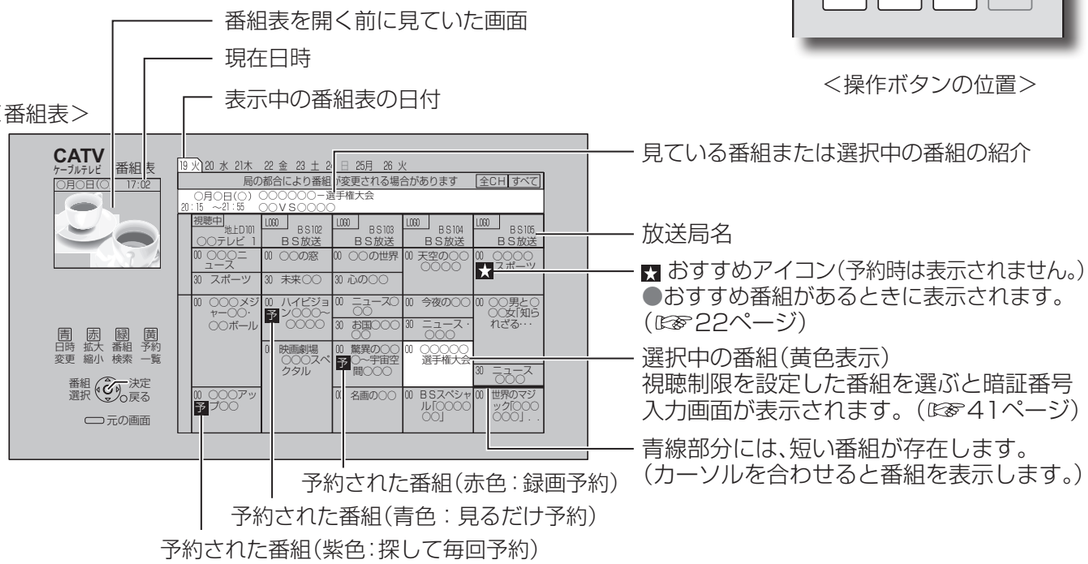
番組を見ているときに…

番組表
◯ を押す



＜操作ボタンの位置＞

＜番組表＞



- 番組表を開く前に見ていた画面
- 現在日時
- 表示中の番組表の日付
- 見ている番組または選択中の番組の紹介
- 放送局名
- ★ おすすめアイコン（予約時は表示されません。）
  ●おすすめ番組があるときに表示されます。
  （☞22ページ）
- 選択中の番組（黄色表示）
  視聴制限を設定した番組を選ぶと暗証番号入力画面が表示されます。（☞41ページ）
- 青線部分には、短い番組が存在します。
  （カーソルを合わせると番組を表示します。）
- 予約された番組（赤色：録画予約）
- 予約された番組（青色：見るだけ予約）
- 予約された番組（紫色：探して毎回予約）

●電源を入れた直後は番組表が表示されるまでに、約1分程度かかる場合があります。

番組表を拡大、縮小する

1 番組表を表示中に
赤 を押す

2 ◀▶で表示サイズを選択し、
決定 を押す

表示サイズ（拡大／縮小）	
チャンネル表示数	◀ 7 ▶

番組を探す

1 番組表を表示中に
緑 を押す
（番組の探しかたは☞20ページ）

別の日や他の時間帯の番組表を見る

1 番組表を表示中に
青 を押す

2 ▼▲で「日付変更」または「時間変更」を選び、◀▶で設定し、決定 を押す

番組表日時変更	
日付変更	◀ 19(火) ▶
時間変更	17時

予約一覧を見る

1 番組表を表示中に
黄 を押す
（予約一覧の詳細は☞31ページ手順4）

● 設定中、戻る ◯ で1つ前の画面に戻ります。
● 設定後は、元の画面 で テレビ放送の画面に戻します。

別の放送の番組表を表示する

1 ◀▶を押す
→押しつづけると、次の放送へ順番に切り換わります。

地上デジタル→BSデジタル→CATVデジタル
（ご契約のテレビ局により異なります。）

● 地上 BS CATV でも放送が切り換わります。

今すぐ番組を見る

1 ▼▲◀▶で見たい番組を選び、
決定 を押す

2 ◀▶で「今すぐ見る」を選び、決定 を押す

番組の内容を紹介

番組を録画予約する

録画機器を接続していると番組表から録画したい番組を選んで、録画予約することができます。
（☞24～29ページ）

見たい番組を予約する（見るだけ予約）

放送予定の番組を予約します。
予約した番組が始まると、そのチャンネルに切り換わります。

1 ▼▲◀▶で予約したい番組を選び、
決定 を押す

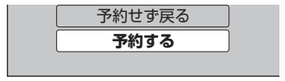
2 ▶で「詳細予約」を選び、決定 を押す



3 ▼▲で「予約方式」を選び、
◀で「見るだけ」を選ぶ



4 ▼で「予約する」を選び、決定 を押す



予約時刻になると、
予約した番組が映ります。

お知らせ
● 電源を「切」にしている場合、「見るだけ予約」は無効になります。

番組表をお使いになるために…

本機は電源を切っていても、定期的に放送局からの番組情報などを更新しています。電源を切るときは、電源プラグをコンセントから抜かないで、本体またはリモコンの電源ボタンでお切りください。

お知らせ
● **地上デジタル放送の番組表について**
受信可能な放送局で番組表が表示されない場合は、その局を選んで、決定ボタンを押すと表示されます。
（数分かかることがあります。）
● 3桁入力ボタンを押して数字ボタンで3桁のチャンネル番号を入力すれば、指定したチャンネルが表示されます。

お好みの番組を探す

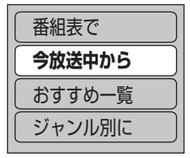
今放送中の番組から探す

1 操作一覧 ◯ を押す

2 ▼▲で「番組を探す」を選び、(決定) を押す

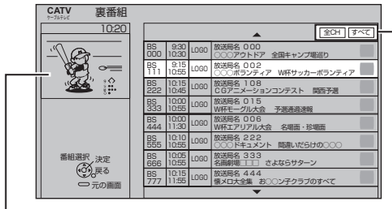


3 ▼で「今放送中から」を選び、(決定) を押す



●「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。
（☞18ページ）

4 ▼▲で裏番組一覧表から番組を選び、(決定) を押す



■別の放送の裏番組を見たいとき

→ 地上 BS CATV で切り換える

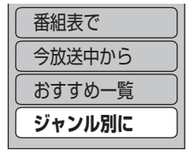
5 戻る ◯ を押す

→裏番組一覧表が消え、選んだ番組が映ります。

ジャンル別に探す

映画やスポーツなどジャンル別で探します。
（項目は一定ではありません）

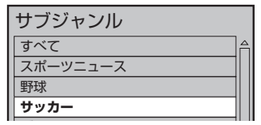
1 左記手順1、2のあと
▼▲で「ジャンル別に」を選び、(決定) を押す



2 ▼でメインジャンルを選び、(決定) を押す



3 ▼でサブジャンルを選び、(決定) を押す
→条件に合った当日の全番組を表示します。

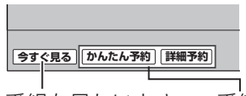


4 ▼▲で番組を選び、(決定) を押す



●検索できる番組数は各放送の番組データの取得状況によって変わります。

選んだ番組の内容を表示



●別の日の番組を探すとき
・前日：青ボタン
・翌日：赤ボタン

番組を見たいとき （☞19ページ）
番組を録画したいとき （☞26～29ページ）

お知らせ

●手順4で サブメニュー (S) を押すと「サブメニュー」画面が表示され「表示CH」と「表示内容」を変更することができます。

データ放送を見る



■データ放送の番組では…

お住まいの地域の天気予報やテレビ放送やラジオ放送に連動した情報※を閲覧したり、電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向（インタラクティブ）サービスを利用することができます。



※テレビやラジオの番組によっては、連動した情報がない場合があります。

データ放送を表示する

テレビ放送を見ているときに…

1 データ d を押す

●データ放送を行っていない番組もあります。

＜画面イメージ＞



●情報が多いときは、表示に時間がかかります。

2 ▼▲◀▶で見たい項目を選び、(決定) を押す

●番組によりカラーボタンなどを使った専用の選択画面や数字入力画面が表示されます。その指示に従ってください。
●お好みページへの登録の案内が表示されることがあります。（使いかた☞47ページ）

■テレビ放送に戻るとき

データ d を押す

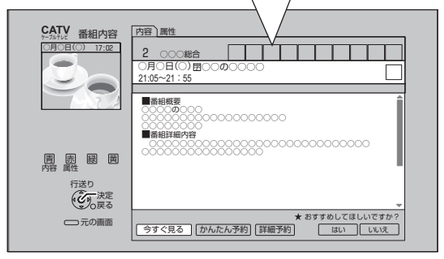
データ放送のある番組か確認するとき

テレビ放送を見ているときに…

1 番組内容 を押す

●下記のアイコンが表示された番組はデータ放送があります。
（アイコンが表示されない番組もあります）





2 確認したら、再度 番組内容 を押す

→番組内容画面が消え、テレビ放送に戻ります。

お知らせ

●データ放送では、本機に接続の電話回線で通信を行う場合があります。通信中は電源ボタン以外は操作できなくなる場合があります。
●本機が電話回線を使用中（TELランプが点灯☞8ページ）には、同じ回線に接続した電話機などは使用できません。
●データ放送のみを行う専用チャンネルがあります。（通常の選局操作でご覧になれます。）

おすすめ番組を見る

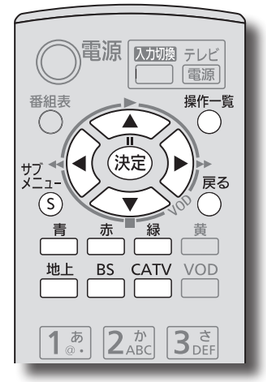
■おすすめ番組機能とは

番組の視聴や予約操作から…
番組内容画面から番組の好みを登録※1すると…
番組に関連する語句の登録※2をすると…
→ 本機がお客様の好みを学習
→ おすすめ番組を画面に通知
→ おすすめ番組を一覧で表示



※1 ☞23ページ「お好みの番組を登録する」
※2 ☞45ページ「おすすめ語句を登録する」

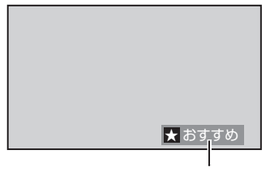
<操作ボタンの位置>



通知されたおすすめ番組を見る

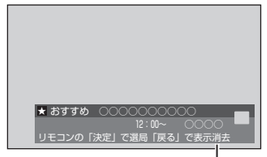
おすすめ番組を通知させるには、「おすすめ機能」の設定を「オン」にしてください。（☞44ページ）

1 おすすめ通知の表示中に (決定) を押す



おすすめ通知

2 おすすめ番組の紹介を表示中に (決定) を押す



おすすめ番組の紹介

おすすめ番組に切り換わります。

お知らせ
- 「画面表示」ボタンを押しても通知の確認ができます。
- 「戻る」ボタンを押すとおすすめ通知が消えます。一度、押すと再表示されません。

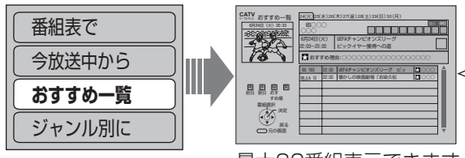
おすすめ番組を一覧で見る

1 操作一覧 ◯ を押す

2 ▼▲で「番組を探す」を選び、(決定) を押す



3 ▼▲で「おすすめ一覧」を選び、(決定) を押す

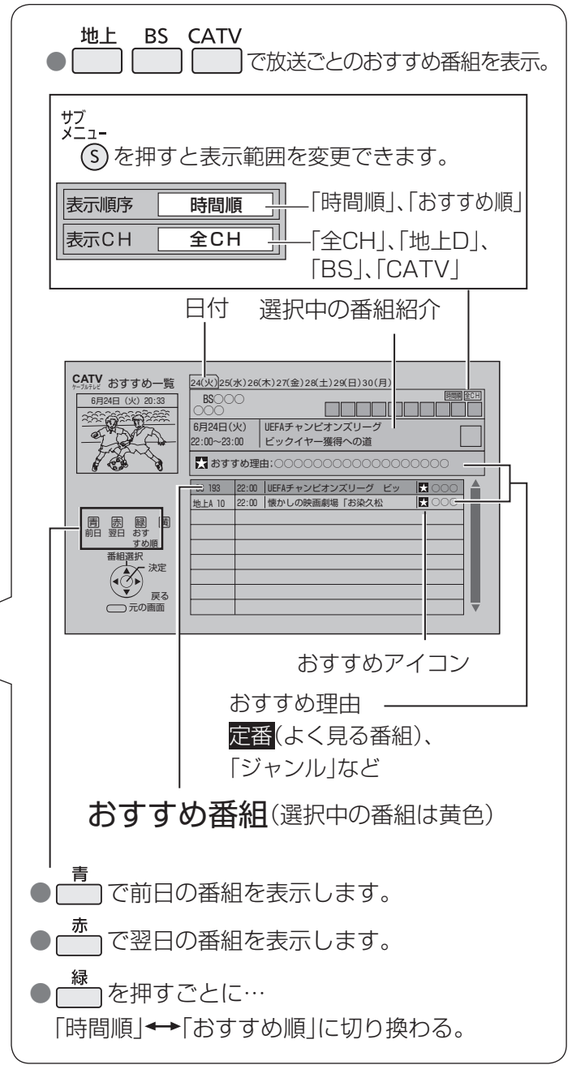


最大20番組表示できます。

4 ▼▲で番組を選び、(決定) を押す
→選んだ番組の内容を表示します。

- 番組を見たいとき（☞19ページ「今すぐ番組を見る」手順2）
- 番組を録画したいとき（☞26～29ページの手順3）
- おすすめ学習をするとき（☞23ページ「お好みの番組を登録する」）

（終わったら、元の画面 を押す）

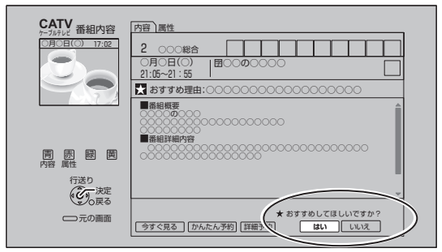


- 青 で前日の番組を表示します。
- 赤 で翌日の番組を表示します。
- 緑 を押すごとに…
「時間順」↔「おすすめ順」に切り換わる。

お好みの番組を登録する

番組内容画面（☞14ページ）から番組のお好みを登録することができます。

1 「★おすすめしてほしいですか？」の項目で◀を押して「はい」を選び、(決定) を押す



「あなたの好みを学習しました」と表示後、番組内容画面に戻ります。

- 「いいえ」を選ぶと、このような番組はおすすめしません。

お知らせ
- おすすめ番組の通知数やおすすめして欲しい放送など、各種おすすめ機能の設定を行うことができます。（☞44ページ）

録画予約をする前に

本機に外部の録画機器を接続するとテレビ番組を録画することができます。

録画予約について

- 本機と録画機器を接続して録画する場合は、従来の地上アナログ放送と同等の画質になります。
- 有料番組(☞17ページ)の予約が実行された場合、視聴や録画をしなくても料金が請求されますので、十分にご注意ください。

Irシステムで録画機器を接続のとき…2通りの予約のしかたがあります。(詳細は☞26、27ページ)

	録画機器への録画情報	番組の放送時間が変更になったとき	録画機器側の設定
連動予約	番組が放送開始するときに本機から録画機器へ録画情報を送る	変更時間に合わせて録画(番組追従設定※のとき)	あらかじめ設定が必要
タイマー予約	予約設定した時点で本機から録画機器へ録画情報を送る	変更前の時間で録画(予約時に録画情報を受けているため、予約時以降の変更はできません。)	設定は不要

※番組追従設定について(☞29ページ)

録画モードについて

- 録画機器の取扱説明書をご覧の上、録画機器で対応している録画モードを設定してください。
- 「機器側設定」を選んだときは、録画機器で設定してください。

正しく録画するために

●放送中または、開始直前の番組を録画予約した場合
→録画機器は、電源「入」後、録画可能になるまで準備時間が必要です。(当社製品での一例)
●ビデオデッキ:約15秒 ●DVDレコーダー:約90秒

- 番組にコピーガードがかかっている場合は、正しく録画されません。
- 年齢制限を設定しているときは、暗証番号を入力しないと録画されません。

録画中のご注意

●録画中は
→現在録画中の放送のチャンネルしかご覧いただけません。
→操作できなくなるボタンがあります。
データ放送の番組の場合、データ放送で使用するボタンは操作できます。録画を中止する場合は、本体の電源ボタンを押してください。

●データ放送を表示すると、その画面の通りに録画されます。

録画予約後のエラーメッセージ

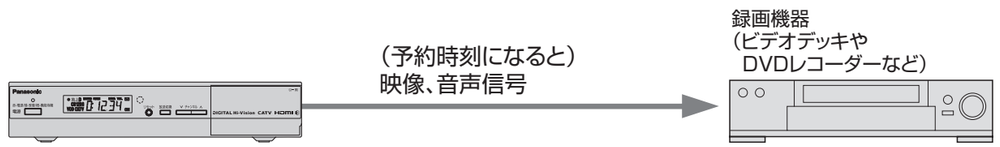
予約できません。	●契約が必要なチャンネルです。 ご加入のケーブルテレビ局に問い合わせて、契約を行ってください。
予約がいっぱいです。 予約を削除してからやり直してください。	●予約は50件までです。 予約一覧で不要な予約を取り消してください。(☞31ページ)
予約が完了しました。 予約が重複しています。 予約が実行されない場合があります。	●放送時間帯の重なる複数の番組を予約しています。 →そのまま実行すると、次のように録画されます。■部分は録画されません。 ●放送開始時刻の早い番組を優先 先に始まる番組 開始 終了 後から始まる番組 開始 終了 ●開始時刻が同じ場合…ペイ・パー・ビュー(有料番組)を優先 ペイ・パー・ビュー番組 開始 終了 ペイ・パー・ビュー以外の番組 開始 終了 ●上記以外の場合は、予約一覧の順に録画します。

お知らせ

- 録画機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 確認画面(またはエラー画面)が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
- ダビング10は、HDD内蔵録画機器が対象です。本機はHDDを内蔵していないためダビング10には対応していません。

番組表から録画予約する

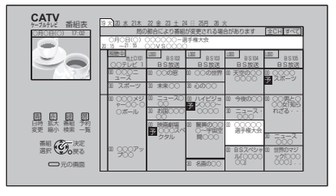
接続した外部機器に録画する(Irシステムを使わない録画)



	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	下記の手順に従って操作を行う	●テープやディスクを入れる ●本機から接続した外部入力に切り換える ●録画モードを設定する ●録画開始、終了時刻を設定し、予約する
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声が出力される	録画が実行される

1 番組表 ◯ を押す

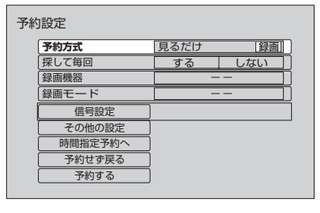
2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、(決定)を押す



3 ▶で「詳細予約」を選び、(決定)を押す



4 ▼▲で「予約方式」を選び、▶で「録画」を選ぶ



5 ▼▲で「録画機器」を選び、◀▶で「ーー」を選ぶ

番組追従など詳細な予約設定をすることができます。(☞28、29ページ)

6 ▼▲で「予約する」を選び、(決定)を押す



これで、**予約完了**です。

●録画機器側でも予約設定が必要です。(☞上記)

● **設定中**、戻る ◯ で1つ前の画面に戻ります。 ● **設定後は**、元の画面 ▭ でテレビ放送の画面に戻します。

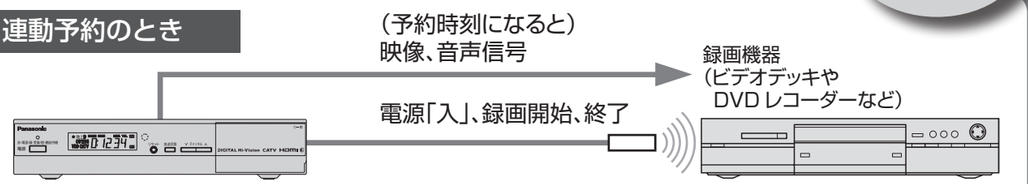
番組表から録画予約する

Irシステム

Irシステムで接続した外部機器に録画する

機器の接続と設定 66 ページ

連動予約のとき

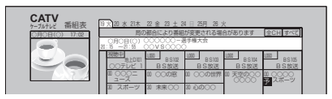


	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	下記の手順に従って操作を行う	予約実行開始の3分前までに… ●テープやディスクを入れる ●本機から接続した外部入力に切り換える ●録画モードを設定する ●録画可能状態であることを確認し、リモコンで電源を切る （切らないと、録画開始できません）
予約時刻になると	●Irで電源「入／切」と録画開始信号が送られる（終了時刻に停止信号が送られる） ●予約した番組の映像と音声が出力される	電源が入り、録画が実行される （終了時刻に電源が切れる）

●連動予約はパナソニック、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NECのビデオデッキおよびパナソニック、パイオニア、三菱のDVDレコーダーのみ使用できます。※一部、使用できない商品もあります。

1 番組表 ◯ を押す

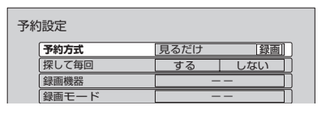
2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す



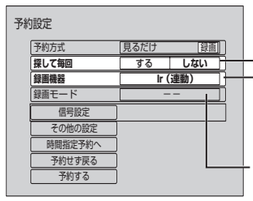
3 ▶で「詳細予約」を選び、決定 を押す



4 ▼▲で「予約方式」を選び
▶で「録画」を選ぶ



5 ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する



探して毎回予約を「する」「しない」を設定する（☞28ページ）

Ir（連動）を選ぶ

選べません
録画機器側で設定してください。

番組追従など詳細な予約設定をすることができます。（☞28、29ページ）

6 ▼で「予約する」を選び、決定 を押す



●録画機器側でも準備操作が必要です。

これで、**予約完了**です。

●DVDレコーダーで複数の録画予約を行う場合、番組の間隔が1分未満のときは、1つの番組として録画されることがあります。
●番組の先頭部分が切れないように、録画予約の開始時刻より数十秒早めに録画が開始されます。

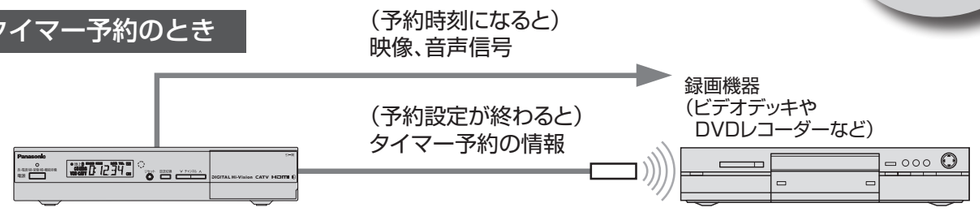
お願い
●タイマー予約と連動予約を混在させないでください。予約が実行されない場合があります。

●**設定中、** 戻る ◯ で1つ前の画面に戻ります。
●**設定後は、** 元の画面 □ でテレビ放送の画面に戻します。

Irシステムで接続した外部機器に録画する

機器の接続と設定 66 ページ

タイマー予約のとき



	〈本機側の操作など〉	〈録画機器側の操作など〉
番組の予約操作	下記の手順に従って操作を行う	リモコンで電源を入れ、テープやディスクを入れる
予約操作が終わると	Irで、予約設定情報が送られる	本機で設定した、タイマー予約状態になる （ご確認ください）
予約時刻になると	予約した番組の映像と音声が出力される	録画が実行される

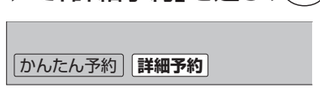
●タイマー予約は1995年以後発売の当社製タイマー予約付きビデオデッキおよびDVDレコーダーのみ使用できます。（W-VHSを除く）
●深夜番組など日付をまたいで放送される番組は、正しく録画されない場合があります。
また、24時間以上の録画はできません。このような場合は、連動予約をお使いください。

1 番組表 ◯ を押す

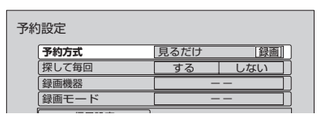
2 ▼▲◀▶で録画したい番組を選び、決定 を押す



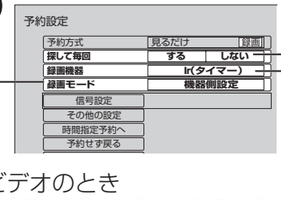
3 ▶で「詳細予約」を選び、決定 を押す



4 ▼▲で「予約方式」を選び、
▶で「録画」を選ぶ



5 ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する



探して毎回予約を「する」「しない」を設定する（☞28ページ）

「Ir（タイマー）」を選ぶ

●ビデオのとき
→「標準」「3倍」「5倍」「標3」「機器側設定」から選ぶ
●DVDレコーダーのとき
→「XP」「SP」「LP」「EP」「FR」「機器側設定」から選ぶ

予約時間の微調整など詳細な予約設定をすることができます。（☞28、29ページ）

6 ▼で「予約する」を選び、決定 を押す

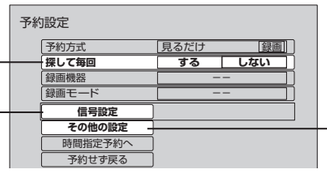


本機から録画機器に予約情報が送られ録画機器がタイマー予約状態になると、**予約完了**です。

●HDD内蔵のDVDレコーダーでのHDDとDVDの切り換え設定などの本機から設定できない項目は、録画機器側で設定します。
●「再送信」は録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合に、行ってください。

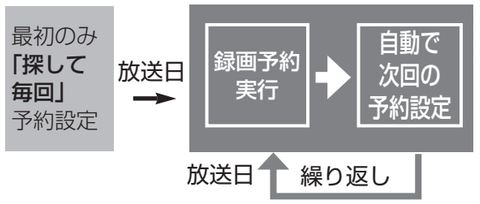
番組表から録画予約する

録画の詳細設定



「探して毎回」予約について

探して毎回予約は、放送日や放送時間が一定でないシリーズ物の番組を一度、「探して毎回」予約を「する」に設定すると、次回以降の放送は本機が自動的に毎回、予約設定します。
番組表データの放送チャンネル・時間帯・番組名などから次回の放送を自動検索します。



■「探して毎回」予約時の注意

- 「探して毎回」予約は最大20件まで設定できます。
- 番組単位で購入できる有料番組(PPV)の予約はできません。
- 番組タイトルが極端に短い場合は設定できない場合があります。
  (囚、因などの場合は設定できません)
- 番組名が前回と大きく異なる場合は、次回の放送を検索できないことがあります。
- 1つの「探して毎回」予約からは同じ番組が1日に連続して複数回放送される場合、1日に7回まで予約設定されます。
- 番組の間隔が10分以上離れている場合は、連続番組として予約設定されません。
- 録画機器の状態により次回の予約が登録されなかったり実行できない場合があります。
  (ダビング中、起動／終了処理中など)
- 次回の予約が設定されるまで、最大1日かかる場合があります。
- 次回の放送開始時間が90分以上前後した場合は予約設定されないことがあります。
- Irシステムのタイマー予約の場合、録画機器によっては次回の予約設定時に予約設定画面が表示されたり、再生が中断する場合があります。

■「探して毎回」予約の取り消しについて

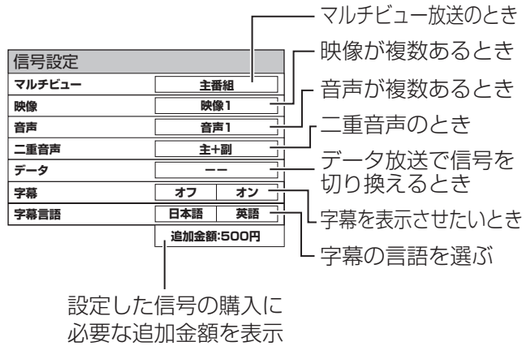
- 「予約一覧」と「探して毎回」予約一覧の両方で取り消したい番組を削除してください。(☞31ページ)

複数の映像や音声がある番組のとき

マルチビュー放送や複数の映像、二重音声、字幕などがある番組ではそれぞれ指定して録画することができます。

①▼▲で「信号設定」を選び、(決定)を押す

②▼▲で項目を選び、◀▶で設定する

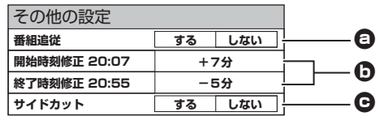


●表示される項目と設定内容は番組によって変わります。

その他の設定をするとき

①▼▲で「その他の設定」を選び、(決定)を押す

②▼▲で項目を選び、◀▶で設定する



ⓐ番組の放送時間の変更に合わせて録画

- 番組の放送時刻変更に合わせて予約も自動で変更したいとき→「する」
  (局からの情報があるときのみ3時間まで追従します。)
- 番組の放送時刻変更に関係なく最初の予約完了時刻で予約を実行したいとき→「しない」
  (予約設定時間内に番組が始まらない場合、予約は実行されません。)

ⓑ予約時刻を微調整する

開始時刻：−1分まで、終了時刻：+1分まで
※開始時刻～終了時刻が6分以上必要です。

- 録画したい番組の直前の番組にコピーガードがかかっている場合は、正しく録画されない場合があります。このような場合は、開始時刻を+1分以上に設定してください。
  (30ページの時間指定予約の場合は、開始時刻を1分以上遅らせてください。)

ⓒサイドカット

「する」に設定すると、ハイビジョン放送の場合、左右両端を切り取った映像に変換して出力されます。

「番組追従」は、あらかじめ設定しておくと、すべての録画予約に反映されます。

①操作一覧(○)→「予約する」→「録画・視聴設定」を選び、決定する

②◀▶で「する／しない」を設定する



- 番組追従で予約時間が変更された場合、別の予約番組と重複する場合があります。
- 番組追従を「する」に設定されていても、放送局から送られてくる番組情報によっては録画予約が実行されない場合があります。
- 番組追従は時間指定予約時またはタイマー予約時には、はたらきません。

前回と同じ設定で録画予約する(かんたん予約)

前回、録画したときと同じ設定(録画機器と録画モード)で予約します。

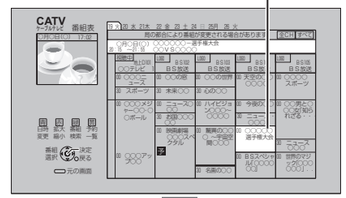
1 番組表(○)を押す

2 ▼▲◀▶で番組表から、録画したい番組を選び、(決定)を押す

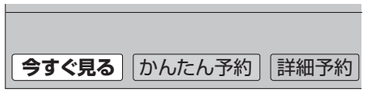
- 視聴制限の番組で暗証番号入力画面が表示された場合は、暗証番号を入力してください。(☞41ページ)

例：選んでいる番組が黄色になる

＜番組表＞



●放送中の番組のとき



●放送予定の番組のとき



3 ◀▶で「かんたん予約」を選び、(決定)を押す



日時を指定して録画予約する

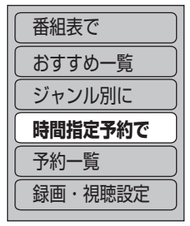
●録画機器との接続と設定について（☞64～67ページ）

1 操作一覧 ◯ を押す

2 ▼▲で「予約する」を選び、決定 を押す

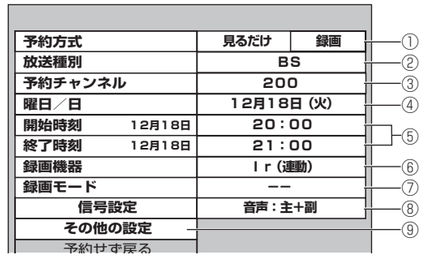


3 ▼▲で「時間指定予約で」を選び、決定 を押す



- 「番組表で」を選ぶと、番組表が表示されます。（☞18ページ）
- 「おすすめ一覧」を選ぶと、おすすめ一覧が表示されます。（☞22ページ）
- 「ジャンル別に」を選ぶと、メインジャンルが表示されます。（☞20ページ）

4 ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する

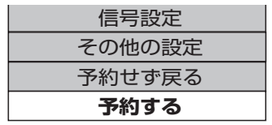


①「見るだけ」か「録画」を選ぶ
②放送種別を選ぶ
③チャンネルを選ぶ
④曜日／日を選ぶ（毎日・毎週などの連続予約）
（青ボタンと赤ボタンでも切り換わります）



⑤開始・終了時刻を選ぶ
⑥録画機器を選ぶ（詳しくは☞25～27ページ）
⑦録画モードを選ぶ（詳しくは☞24、27ページ）
⑧「二重音声」の設定内容を表示（二重音声の番組のみ有効）（変更は信号設定☞28ページ）
⑨サイドカットなどの設定を変更できます。（☞29ページ）

5 ▼で「予約する」を選び、決定 を押す



- 確認画面（またはエラー画面）が出た場合には、表示内容を確認し操作してください。
- タイマー予約時の「再送信」は録画機器がタイマー予約状態にならなかった場合に、行ってください。
- 暗証番号入力画面が表示された場合は暗証番号を入力してください。（☞41ページ）

録画機器側の操作を行ってください。
（☞25～27ページ）

お知らせ

- DVDレコーダーで録画時の番組タイトル情報については（☞67ページ）
- 設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

● **設定中**、戻る ◯ で1つ前の画面に戻ります。　● **設定後は**、元の画面 □ でテレビ放送の画面に戻します。

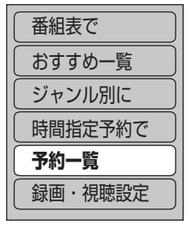
録画予約の確認・変更・取り消し

1 操作一覧 ◯ を押す

2 ▼▲で「予約する」を選び、決定 を押す



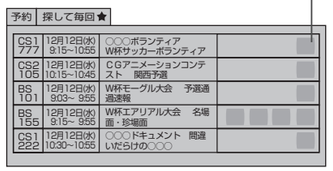
3 ▼▲で「予約一覧」を選び、決定 を押す



4 ▼▲で確認・変更・取り消したい番組を選び、決定 を押す

予約の状態をアイコン表示
（詳しくは☞79ページ）

＜予約一覧＞



- 実行前の予約と実行済みの予約が、それぞれ50件、最大で100件まで表示されます。



例：実行前の予約を選んだとき

5

■予約内容の確認や変更のとき

①◀▶で「設定変更」を選び、決定 を押す
②設定内容を確認する
③設定を変更するときは、画面上で設定を変更して、▼▲で「修正する」を選び、決定 を押す

■予約した番組を取り消すとき

①▶で「取り消し」を選び、決定 を押す

探して毎回予約を取り消すときは、引きつづき以下の操作を行ってください。

②赤 □ を押す
→「探して毎回」予約一覧が表示されます。
③取り消したい番組を▼▲で選び、決定 を押す
④確認画面が表示されたら、◀で「はい」を選び、決定 を押す

（「探して毎回」予約について ☞28ページ）

探して毎回予約を設定した場合

「探して毎回」予約一覧からも取り消さないと「予約一覧」で取り消した番組の放送以降の番組が自動的に予約設定され「予約一覧」に追加されていきます。

お願い

- 「タイマー予約」のときは、録画機器側でも変更や取り消し操作を行ってください。

お知らせ

- 録画実行中の番組を中止するときは、本体の電源ボタンを押してください。
- 番組追従を「する」に設定したとき（☞29ページ）、番組放送時間が変わり録画予約が変更されても予約一覧の表示には反映されません。
- 実行録画終了後の番組のときは、「履歴削除」を選んで決定すると、一覧から削除ができます。
- 番組表で予約済みの番組を選んで決定ボタンを押すと「設定変更」「予約削除」を選べます。

インターネットを利用した情報を見る ブラウザ

インターネットを利用した生活情報やテレビ向けの双方向情報提供サービスを利用することができます。

ブラウザ を押す

→ポータルサイト※1画面に変わります。

＜ポータルサイト画面のイメージ例＞



・ご加入のケーブルテレビ局により画面は異なります。

サブメニュー を押す



ネット操作パネルを表示

▲▼◀▶で見たい項目を選び、決定 を押す

選んでいる項目は黄色の枠で囲まれます。

●選択と決定を繰り返し、見たい情報へ。

初めてお使いになるときは…

ブラウザ を押すと、端末情報送信の画面を表示します。

画面の指示に従って、端末情報※2を送信してください。

ポータルサイトに戻るとき ブラウザ 押す

ページの読込み状況

ページのセキュリティー
- 通常
- セキュリティーで保護

インターネットを終了するとき 元の画面 押す

→テレビ放送の画面に戻ります。

（チャンネル を押しても終了します。）

◀戻る | 進む▶ | ×中止 | 更新 | ホーム | お好みページ | ツール

- 1つ前のページへ
- 1つ先のページへ
- 読込みを中止
- 表示ページの再読込み
- ポータルサイトに戻るとき
- 「お好みページ」を見るとき（☞34ページ）
- アドレス入力をするとき

ネット操作パネルを操作するには ◀▶で項目を選び、決定 を押す

ネット操作パネルを消すには もう一度、サブメニュー を押す

※1 ポータルサイトとは、「ブラウザ」ボタンを押したときに最初に表示されるホームページのことです。（ポータルとは玄関・入り口の意味です）

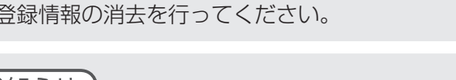
※2 端末情報とは、郵便番号や端末の識別ID（本機にあらかじめ組み込まれた番号）などのブラウザの通信制御に必要な情報のことです。端末情報を送信しないと、ブラウザ機能の一部が使えません。一度送信を行うと、次回から送信画面は表示されませんが、郵便番号が正しくない場合や長期間ポータルサイトを使用しなかった場合は、再び送信画面が表示されることがあります。

●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により利用できない場合があります。ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

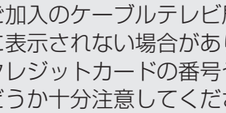
●接続と設定はお済みですか？（☞51、60～62ページ）

アドレスを入力してホームページを見る

1 「ネット操作」パネルから▶で「ツール」を選び、決定 を押す



2 ▼▲で「アドレス入力」を選び、決定 を押す



3 アドレス（URL）を入力する

●文字の入力方法は（☞36～39ページ）

＜アドレス入力画面＞

アドレス

4 ▼で「確定」を選び、決定 を押す

ブラウザ※3の視聴制限（暗証番号の入力）を設定する

テレビ放送の画面にしてから設定します。

1 操作一覧 を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、決定 を押す

3 ▼▲で「システム設定」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「制限項目設定」を選び、決定 を押す

5 暗証番号を入力する（☞41ページ）

6 ▼▲で「ブラウザ制限」を選び、◀▶で設定を選ぶ

アドレス入力制限	アドレス入力画面を出す前に暗証番号の入力が必要
すべて制限	ブラウザボタンを押したときに暗証番号の入力が必要
無制限	制限なし（暗証番号の入力が不要）

ホームページへの情報登録についてのご注意

ブラウザを使ってホームページに登録した情報は、そのホームページのサーバーに登録されます。ご加入のケーブルテレビ局への返却などで本機のご使用を中止される場合は、登録時の規約などに従って、必ず登録情報の消去を行ってください。

お知らせ

- 天災やシステム障害その他の事由により、ポータルサイトのコンテンツを表示できない場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ポータルサイトの利用条件については、別途、ポータルサイトにてご確認ください。
- ご加入のケーブルテレビ局指定のコンテンツ以外の一般のインターネットホームページは、本機では正確に表示されない場合があります。また、予期しない情報や有害な情報が含まれている場合もあります。
- クレジットカードの番号や氏名などの個人情報を入力するときは、そのページの提供者が信用できるかどうか十分注意してください。
- 本機能はご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により使用できない場合があります。

※3 ブラウザとは、インターネット上のページを表示するためのソフトウェアです。本機にはポータルサイトへアクセスするためのブラウザがあらかじめ入っています。

「お好みページ」に登録する

今見ているホームページを「お好みページ」に登録して、すぐに呼び出すことができます。

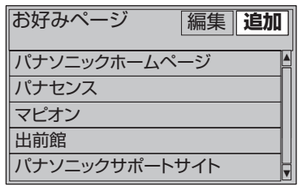
「お好みページ」を登録する

1 ホームページを見ているときに
サブメニュー
Ⓢ を押す

2 ◀▶で「お好みページ」を選び、
決定 を押す



3 ▲で「追加」を選び、決定 を押す



4 ◀▶で「確認」を選び、決定 を押す



お知らせ

●「お好みページ」の登録は、20件までです。手順3で「これ以上登録できません」と表示されたら、「編集」を選び決定ボタンを押して、不要な「お好みページ」を削除してください。
（☞35ページ）

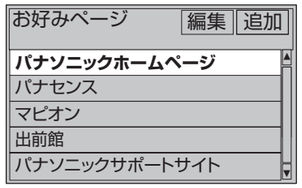
登録したホームページを見る

1 ホームページを見ているときに
サブメニュー
Ⓢ を押す

2 ◀▶で「お好みページ」を選び、
決定 を押す



3 ▼で見たい「タイトル」を選び、
決定 を押す



→選んだページが表示されます。

お知らせ

●「お好みページ」に登録したホームページが、提供者の都合により無くなったり、アドレスが変更になった場合には、そのページは表示できません。

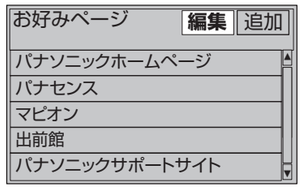
「お好みページ」に登録したホームページを削除する・タイトルやアドレスを変更する

1 ホームページを見ているときに
サブメニュー
Ⓢ を押す

2 ◀▶で「お好みページ」を選び、
決定 を押す



3 ▲◀で「編集」を選び、決定 を押す



4 ▲▼で削除や変更したい「タイトル」を
サブメニュー
選び、Ⓢ を押す



上段：タイトル
下段：URL

●「データ」になっているときは、赤 を押して「ブラウザ」に戻します。

5 ■ホームページを削除するとき

▼▶で「削除」を選び、決定 を押す



■タイトルやアドレスを変更するとき

①▲▼で「タイトル」または「URL」(アドレス)を選び、文字を変更する

●画面キーボードが表示されたときは、
赤
▭ を押すと、下の項目へ移動します。



（例）元のタイトルを削除して、
新しいタイトルを入力する。
文字の入力方法は
（☞36～39ページ）

②変更が終わったら、

◀で「更新」を選び、決定 を押す



6 確認画面が表示されたら、

◀で「はい」を選び、決定 を押す

●一覧に戻ります。（ご確認ください。）

●確認したら 戻る ◯ を押します。

文字を入力する

文字を入力するには、携帯電話と同じような入力を行う「携帯電話（リモコン方式）」と、画面にキーボードを表示させて入力する「画面キーボード入力方式」の２通りの入力方法があります。
工場出荷時は「携帯電話（リモコン方式）」が設定されています。
（文字入力方式は「文字入力設定」で変更できます。☞42ページ）

■携帯電話（リモコン）方式のとき

リモコンの数字ボタンを使って、携帯電話と同じような操作で入力します。



■文字入力欄にカーソルを移動させると、文字が入力できます。

1 緑 を押して入力モードを選び、決定 を押す

選択中
かな
カナ
英数
数字

- 押すたびに切り換わります。
- 漢字を入力するときは「かな」を選びます。
- 入力欄の状況により、選択できる入力モードが制限される場合があります。（例：英数と数字のみ）

2 文字を入力する

例：「えいが」と入力するとき

1 あ@・（4回）▶（カーソル右へ）1 あ@・（2回）2 か ABC（1回）10 いう記号 0 → えいが

- 入力文字一覧表をご覧ください。（☞37ページ）

3 ■漢字に変換しないとき

→手順4へ

■漢字に変換するとき

→変換したい漢字が出るまで▲▼を押す

栄華
映画
英が
エイが
エイガ

4 決定 を押す

- **カーソル**
  文字が追加される位置を示しています。

映画|

- 続けて文字を入力するときは、手順1から、くり返します。

リモコンボタンでの入力文字一覧表

入力モード / ボタン	かな	カナ	英数	数字
1 あ@・	あいうえおぁいぅぇぉ1	アイウエオァィゥェォ1	@ . / : ~ _ 1	1
2 か ABC	かきくけこ2	カキクケコ2	a b c A B C 2	2
3 さ DEF	さしすせそ3	サシスセソ3	d e f D E F 3	3
4 た GHI	たちつてとっ4	タチツテトッ4	g h i G H I 4	4
5 な JKL	なにぬねの5	ナニヌネノ5	j k l J K L 5	5
6 は MNO	はひふへほ6	ハヒフヘホ6	m n o M N O 6	6
7 ま PQRS	まみむめも7	マミムメモ7	p q r s P Q R S 7	7
8 や TUV	やゆよゃゅょ8	ヤユヨャュョ8	t u v T U V 8	8
9 ら WXYZ	らりるれろ9	ラリルレロ9	w x y z W X Y Z 9	9
10 いう記号 0	、。？！・（）0	、。？！・（）0	ー , ; ’ ” ？ ！ （ ） & ¥ 0	0
11 わをん ー *	わをんゎー スペース	ワヲンヮー スペース	スペース	*
12 改行 #	改行	改行	改行	#

- ボタンを押すたびに、表の順に文字が変わります。（例：「い」を入力するときは 1 あ@・ を2回押す）
  未確定の文字があるときに 12 改行 # を押すと、表の逆順で文字が変わります。
- 「英数」と「数字」は半角で入力されます。（▼を押すと全角に変換されるものもあります）
- 濁点や半濁点を入力するときは→文字に続けて 10 いう記号 0 を押す

同じボタンで続けて入力する

＜例：「あい」を入力するとき＞

① 1 あ@・ を押す → あ
② ▶でカーソルを右へ移動させる → あ■
③ 1 あ@・ 1 あ@・ と押す → あい

記号を入力する

①「きごう」と入力する
②変換したい記号が出るまで▼を押し、決定 を押す

きごう
記号
！
＃

予測して変換できるとき（予測変換）

＜例：「テレビ」を入力するとき＞

① 4 た GHI を4回押す → て

- 本機が予測して変換できると「て」で始まる言葉の候補を表示します。
- うまく変換できないときは、緑 を押すと、一時的に通常方式に切り換えられます。

て
手
テレビ
天気

② ▼で「テレビ」を選び、決定 を押す

手
テレビ
天気

文節を分けて変換する

＜例：「えいが」の「えい」だけ変換する＞

①「えいが」と入力して▼を押す → 映画
②◀を押して「えい」だけを選ぶ → えいが
③▼を押して変換する → 映が

文字を追加する

①◀▶でカーソルを追加したい位置へ移動させて、文字を入力する（カーソルによって位置が変わります）

テレ|を ➡ テレビ|を　決定 を押す
（└カーソルを追加したい文字位置へ移動）

ABCD ➡ AEBCD　決定 を押す
（└カーソルを追加したい文字位置の右側へ移動）

文字を削除する

①◀▶でカーソルを削除したい文字位置に移動させて、黄 を押す（カーソルによって位置が変わります）

行|なう ➡ 行|う
（└カーソルを消したい文字の左側へ移動）

ABCD ➡ ACD
（└カーソルを消したい文字位置へ移動）

- カーソルの右側に文字がない場合は、左側の文字が削除されます。

文字を入力する

■画面キーボード方式のとき

画面上にキーボードを表示し、選択/決定ボタンを使って入力します。
画面キーボードで入力するときは、42ページ「文字入力設定」で「画面キーボード」に設定してください。



■文字入力にカーソルを移動させると、文字が入力できます。（自動的に画面キーボードを表示）

●文字を入力しないときは、赤 を押す。

1 緑 を押して入力モードを選ぶ

→画面上にキーボードが表示されます。

●押すたびに切り換わります。

かな → カナ → 英数

●漢字を入力するときは「かな」を選びます。
●英数のみが入力できる項目のときは、「英数」に固定されます。

2 ◀▶▲▼で文字を選び、決定 を押す

改行	ー	や	ぁ	わ	ら	や	ま	は	な	た	さ	か	あ	かな	
空白	「	ゅ	ぃ	を	り	ゆ	み	ひ	に	ち	し	き	い	青	変換
キーボード移動	」	ょ	う	ん	る	よ	む	ふ	ぬ	つ	す	く	う	赤	終了
入力位置移動	!	っ	ぇ	、	れ	゛	め	へ	ね	て	せ	け	え	緑	文字切換
	?	わ	ぉ	。	ろ	゜	も	ほ	の	と	そ	こ	お	黄	文字クリア

●この操作をくり返し、文字を入力していきます。

3 ■漢字に変換しないとき

→ 赤 を押す

■漢字に変換するとき

① 青 を押す

栄華
映画
英が
エイが
エイガ

●画面キーボードが消え、漢字を表示します。
●他の漢字に変換したいときは▼を押し、候補の中から選ぶ。

② 決定 を押す

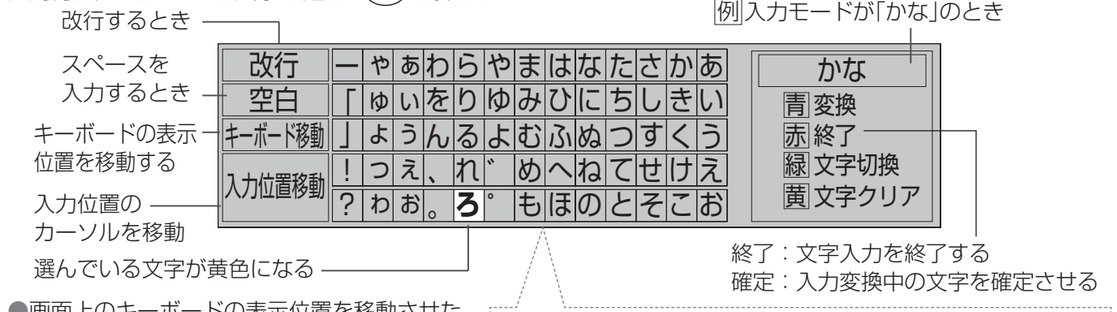
●続けて文字を入力するときは、手順1からくり返します。

4 赤 を押して、入力を終了する

→画面キーボードの表示が消えます。

画面キーボードの見かた

入力方法：◀▶▲▼で文字を選び、決定 を押す。



●画面上のキーボードの表示位置を移動させたいときは、「キーボード移動」を選び、決定 を押す。
●「英数」は半角で入力されます。
（全角にしたいときは、左ページの手順3で 青 を押して変換します。）

●入力モードが「カナ」のとき

ー	ャ	ァ	ワ	ラ	ヤ	マ	ハ	ナ	タ	サ	カ	ア			
「	ュ	ィ	ヲ	リ	ユ	ミ	ヒ	ニ	チ	シ	キ	イ			
」	ョ	ゥ	ン	ル	ヨ	ム	フ	ヌ	ツ	ス	ク	ウ			
!	ッ	エ	、	レ	゛	メ	ヘ	ネ	テ	セ	ケ	エ			
?	ワ	ォ	。	ロ	゜	モ	ホ	ノ	ト	ソ	コ	オ			

●入力モードが「英数」のとき

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	1	2	3			
K	L	M	N	O	P	Q	R	S	T	4	5	6			
U	V	W	X	Y	Z	、	@	/	:	7	8	9			
~	_	ー	,	;	'	゛	?	&	¥	*	0	#			
小文字	(	)	!												

文節を分けて変換する

＜例:「えいが」の「えい」だけ変換する＞

①「えいが」と入力し、青 を押す
②◀を押して「えい」だけを選ぶ
③▼を押して変換する

映画
えいが
映が

予測して変換できるとき（予測変換）

＜例:「テレビ」を入力するとき＞

①◀▶▲▼で「て」を選び、決定 を押す

●本機が予測して変換できると、キーボード上に「て」で始まる言葉の候補を表示します。



●うまく変換できないときは、青 で、一時的に通常方式に切り換えられます。

②◀▶▲▼で「テレビ」を選び、決定 を押す

●変換したい字がない場合は、続けて次の文字を入力します。

記号を入力する

①「きごう」と入力し、青 を押す
→画面キーボードが消え、記号が表示されます。

●他の記号に変換したいときは▼を押し、候補の中から選びます。

文字を追加する

①◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、決定 を押す
②◀▶でカーソルを追加したい位置へ移動させ、決定 を押す
③文字を入力する（カーソルによって位置が変わります）

テレ|を → テレビ|を　赤 を押す
　└カーソルを追加したい文字位置へ移動

AB|CD → AE|BCD　赤 を押す
　└カーソルを追加したい文字位置の右側へ移動

文字を削除する

①◀▶▲▼で「入力位置移動」を選び、決定 を押す
②◀▶でカーソルを削除したい文字位置に移動させて、黄 を押す（カーソルによって位置が変わります）

行|なう → 行|う
　└カーソルを消したい文字の左側へ移動

AB|CD → AC|D
　└カーソルを消したい文字位置へ移動

●カーソルの右側に文字がない場合は、左側の文字が削除されます。

使いかたに合わせて設定を変える

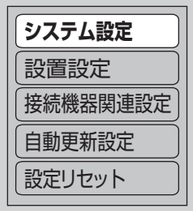
操作するリモコンのボタン位置(☞11ページ)

1 操作一覧 ◯ を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、決定 を押す



3 ▼▲で「システム設定」を選び、決定 を押す



システム設定 1/2

			説明ページ
おすすめ番組設定			44・45
字幕の設定			右記
制限項目設定			右記
文字入力設定			42
選局対象	すべて		42
二重音声設定	主		42
タイトル表示	する	しない	42
機能待機	する	しない	43
前面パネル輝度	明	暗	43
選局入力方式	3桁入力		43

システム設定 2/2

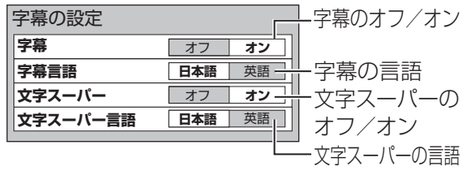
チャンネルアップダウン	ネットワーク	42

字幕の設定　字幕や文字スーパーを設定する

文字スーパーを「オン」にすると、視聴者にお知らせしたいことを、番組放送中の画面上に文字で表示します。

4 ▼▲で「字幕の設定」を選び、決定 を押す

5 ▼▲で項目を選び、◀▶で設定する



- 強制的に表示される字幕や文字スーパーなど、設定しても番組によって無効になる場合があります。
- 字幕の「オフ」「オン」の切り換えは 字幕 でもできます。

制限項目設定　有料番組や視聴年齢制限を設定する

- 年齢の下限や購入金額の上限を設定できます。
- 制限を超える番組は暗証番号の入力が必要です。
- 年齢制限を超える番組は番組表などで「･･･」と表示します。

4 ▼▲で「制限項目設定」を選び、決定 を押す

5 画面の指示に従って 1 ～ 10 で、4桁の暗証番号を入力する

- 初めて設定するときは暗証番号を2回入力して登録します。
- 暗証番号の入力がないと約10秒後に「システム設定」の画面に戻ります。

登録した暗証番号は、忘れないようにメモをしておいてください。

制限項目設定

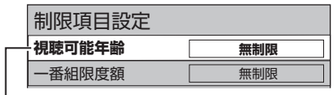
視聴可能年齢	無制限
一番組限度額	無制限
ブラウザ制限	無制限
制限解除有効期限	選局まで
チャンネルスキップ設定	
暗証番号変更	
暗証番号削除	

- 各項目の詳細は、右ページをご覧ください。
- 「ブラウザ制限」は、33ページをご覧ください。

- 設定中、戻る ◯ で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

■視聴できる年齢を制限する

① ▼▲で「視聴可能年齢」を選び、◀▶で年齢の下限を制限する



制限できる年齢
→「4才」～「19才」(1才単位)、「無制限(工場出荷時)」

■有料番組のとき一番組の購入金額を制限する

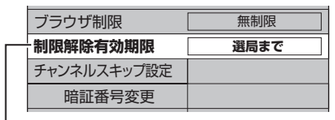
① ▼▲で「一番組限度額」を選び、◀▶で金額の上限を設定する



制限できる金額
→「100円」「500円」「1,000円」「1,500円」「2,000円」「2,500円」「3,000円」「無制限(工場出荷時)」

■制限解除の期限を設定する

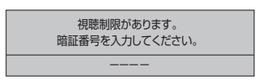
① ▼▲で「制限解除有効期限」を選び、◀▶で期限を設定する



電源OFFまで　電源を切るまで視聴可能
選局まで　チャンネルを変えるまで視聴可能

設定した年齢や購入金額を超える番組を選ぶと

暗証番号の入力画面が表示される。



1 ～ 10 を押して、暗証番号を入力する。
(12 # を押すごとに最後の桁が取り消される)

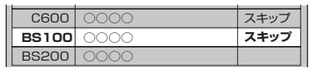
制限を解除(視聴できる)

■視聴できるチャンネルを制限する

① ▼▲で「チャンネルスキップ設定」を選び、決定 を押す



② ▲▼で制限するチャンネルを選び、決定 を押す



③ 戻る ◯ を押す

④ 確認画面で、◀で「はい」を選び、決定 を押す

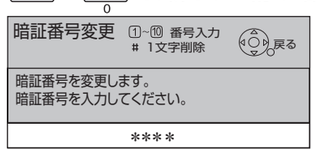
- スキップ設定したチャンネルは選局できなくなります。(番組表にも表示しません)
- スキップ設定したチャンネルを選び、決定を押すと、スキップ設定を解除します。
- 青 でチャンネルスキップ設定を一時解除します。(電源を「切」「入」すると制限状態に戻ります。)
- 黄 でスキップチャンネルのみの表示に切り換わります。

■暗証番号を変更する

① ▼▲で「暗証番号変更」を選び、決定 を押す



② 1 ～ 10 で、新しい4桁の暗証番号を入力する



入力がないと約10秒後、「制限項目設定」の画面に戻ります。

③ 画面の指示に従って再度、4桁の暗証番号を入力する

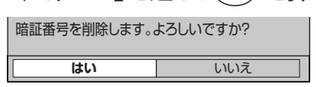
変更した暗証番号は、忘れないようにメモをしておいてください。

■暗証番号を削除する(取り消す)

① ▼▲で「暗証番号削除」を選び、決定 を押す



② ◀で「はい」を選び、決定 を押す



- 制限項目は、無効になります。

使いかたに合わせて設定を変える

● **設定中、** 戻る ◯ で1つ前の画面に戻ります。
● **設定後は、** 元の画面 □ でテレビ放送の画面に戻します。

文字入力設定　文字入力の方式や変換方法を変える

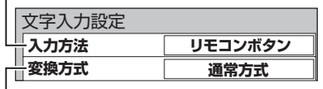
40ページ手順**1**～**3**で「システム設定」画面を出す

4 ▼▲で「文字入力設定」を選び、決定 を押す



5 ▼▲で設定項目を選び、◀▶で設定する

- リモコンボタン　携帯電話方式で入力
- 画面キーボード　画面上のキーボードで入力



└ 1文字の入力で変換候補を表示したいとき
→「予測方式」

選局対象　チャンネルアップダウン　∧チャンネル∨(チャンネルボタン)を押して、順送りできるチャンネルを設定する

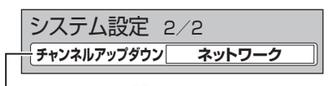
40ページ手順**1**～**3**で「システム設定」画面を出す

4 ▼▲で「選局対象」を選び、◀▶で設定する



- お好み　リモコンの 1 あ@. ～ 12 改行 ⌗ に設定されているチャンネルと、チャンネル設定(☞52ページ)で設定した13～36までのチャンネル
- テレビ　テレビ放送(映像＋音声)のチャンネルのみ
- ラジオ／データ　ラジオ放送(音声のみ)とデータ放送のチャンネルのみ
- すべて　現在受信可能なすべてのチャンネル

5 ▼▲で「チャンネルアップダウン」を選び、◀▶で設定する



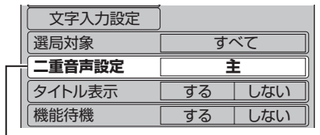
▼を押していくとページが変わります。
(システム設定2ページ目)

- ネットワーク　地上デジタル放送、BSデジタル放送、CATVデジタル放送などの各放送内で選局する
- シームレス　地上デジタル放送、BSデジタル放送、CATVデジタル放送などの各放送をまたいで選局する

二重音声設定　二重音声の設定を変える

40ページ手順**1**～**3**で「システム設定」画面を出す

4 ▼▲で「二重音声設定」を選び、◀▶で設定する



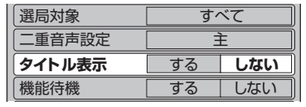
- 主　音声が日本語
- 副　音声が外国語
- 主＋副　日本語と外国語を同時に出力

お知らせ
- 電源「切」「入」したときに放送が二重音声の場合、上記で設定した音声になります。
- 放送によっては「主」が外国語で「副」が日本語の場合があります。

タイトル表示　番組タイトルなどの表示を消す

40ページ手順**1**～**3**で「システム設定」画面を出す

4 ▼▲で「タイトル表示」を選び、▶で「しない」に設定する



- 「しない」に設定すると、チャンネルを切り換えても右上に番組タイトル情報などを表示しません。(チャンネルは表示します。)
再度、表示させる場合は設定を「する」に戻してください。
- 「しない」に設定しても、画面表示ボタンを押したときは、タイトル表示します。

機能待機　映像を映し出すまでの時間を短くする

出画時間を早くすることができます。

40ページ手順**1**～**3**で「システム設定」画面を出す

4 ▼▲で「機能待機」を選び、◀▶で設定する



- する　出画時間を早くしたいとき
- しない　電源「切」時の消費電力を少なくしたいとき

お知らせ
- 機能待機を「する」に設定すると、出画時間は早くなりますが、機能待機時に約7 Wの電力を消費します。

前面パネル輝度　本体表示窓の明るさを変える

前面表示窓(蛍光表示管)の明るさを「明」「暗」の2段階に切り換えることができます。

40ページ手順**1**～**3**で「システム設定」画面を出す

4 ▼▲で「前面パネル輝度」を選び、◀▶で設定する



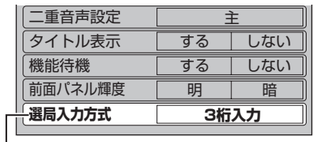
- 工場出荷時は「明」に設定されています。

選局入力方式　チャンネルの入力方式を設定する

チャンネルを選ぶとき、3桁のチャンネル番号を入力して選ぶか、数字ボタンに割り当てられたチャンネル番号で選ぶかを設定します。

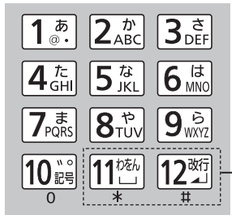
40ページ手順**1**～**3**で「システム設定」画面を出す

4 ▼▲で「選局入力方式」を選び、◀▶で設定する



- 3桁入力　数字ボタンを3度押して、3桁のチャンネル番号を入力すると、そのチャンネルに切り換わる
- プリセット　数字ボタンを1度押すと、52～54ページで設定したチャンネルに切り換わる

■「3桁入力」に設定したとき



入力パネルの表示中は
- 11 わん ␣ ＊　不使用
- 12 改行 ⌗　一文字削除
- それ以外のときはボタンに設定したチャンネルを選局(プリセット選局)します。

チャンネル番号の入力のしかたは、
13ページをご覧ください。

■「プリセット」に設定したとき

チャンネルの選びかたは、
13ページをご覧ください。

おすすめ番組機能を設定する

● **設定中、** 戻る ◯ **で1つ前の画面に戻ります。**
● **設定後は、** 元の画面 □ **でテレビ放送の画面に戻します。**

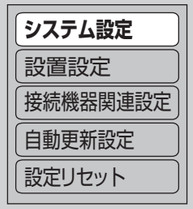
操作するリモコンのボタン位置(☞11ページ)

1 操作一覧 ◯ **を押す**

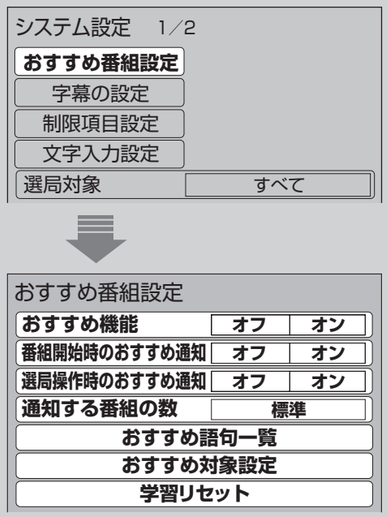
2 **▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す**



3 **▼▲で「システム設定」を選び、(決定) を押す**



4 **▼▲で「おすすめ番組設定」を選び、(決定) を押す**



● 各項目の詳細は右記をご覧ください。

おすすめ機能　おすすめ番組機能を使う

5 **▼▲で「おすすめ機能」を選び、◀▶で「オン」に設定する**

● おすすめ機能を使用する →「オン」
● おすすめ機能を使用しない →「オフ」
「オフ」のときは、好みの学習はされません。

お知らせ
● おすすめ番組があれば、おすすめ一覧や番組表に★を表示したり、おすすめ通知を表示してお知らせします。

番組開始時のおすすめ通知 / 選局操作時のおすすめ通知　おすすめ番組を視聴中または選局中に通知するかしないかを設定する

5 **▼▲で「番組開始時のおすすめ通知」または「選局操作時のおすすめ通知」を選び、◀▶で設定する**

● おすすめ番組の通知をしたいとき →「オン」
● おすすめ番組の通知をしないとき →「オフ」

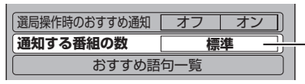
■番組開始時のおすすめ通知
・おすすめ番組が始まる約30秒前に通知します。
・電源「入」時に、おすすめ番組が放送中のときに通知します。

■選局操作時のおすすめ通知
おすすめ番組がすでに始まっているときにチャンネルを変えると通知します。

● おすすめ通知される番組のチャンネルが選局されているときは、おすすめ通知がされません。
● おすすめ一覧(☞22ページ)や番組表(☞18ページ)でのおすすめ(★)はこの設定に関係なく常に行います。

通知する番組の数　一日に通知する番組数を設定する

5 **▼▲で「通知する番組の数」を選び、◀▶で設定する**

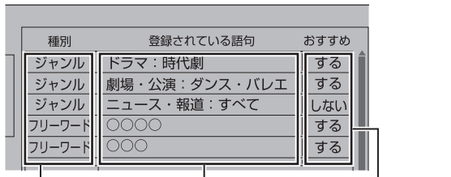


・「少ない」→最大5番組前後まで通知
・「標準」→最大10番組前後まで通知
・「多い」→最大20番組前後まで通知

お知らせ
● 通知する番組数は放送の内容や本機の設定により変わります。

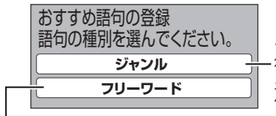
おすすめ語句一覧　登録した語句に関連する番組をおすすめする

5 **▼▲で「おすすめ語句一覧」を選び、(決定) を押す**



■新しい語句を登録する

① 緑 □ を押す
② 登録する種別を選び、(決定) を押す



メインジャンルを選んだ後、サブジャンルを選び、決定を押す

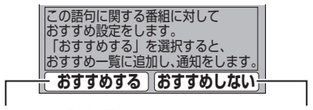
「ジャンル」に該当しない語句を登録するとき



語句を入力する
(文字入力☞36~39ページ)

登録を選び、(決定) を押すと、新しい語句として登録します。
● フリーワードは全角半角の区別はしません。
(最大文字数は全角15文字)
● 語句の登録は最大20件までです。

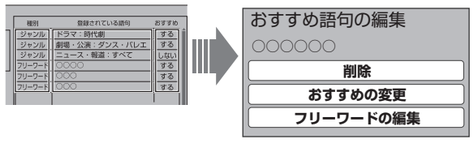
③ ◀▶で「おすすめする」か、「おすすめしない」かを選び、(決定) を押す



語句を含む番組をおすすめする　　語句を含む番組をおすすめしない

■登録した語句を編集する

① ▼▲で登録した語句から編集したい語句を選ぶ
② (決定) を押す



削除 登録した語句を削除します。
❶「削除」を選んで決定を押す
→「おすすめ語句の削除確認」画面を表示します。
❷「はい」を選び、決定を押す

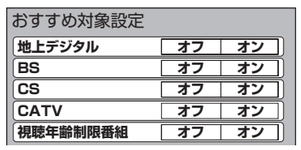
おすすめの変更
おすすめ「する」「しない」を変更する(上記③)

フリーワードの編集
「決定」ボタンを押すと、「フリーワードの編集」画面を表示し、語句の編集ができます。
「ジャンル」の場合は選べません。

おすすめ対象設定　おすすめして欲しい対象を設定する

5 **▼▲で「おすすめ対象設定」を選び、(決定) を押す**

6 **▼▲で対象を選び、◀▶で設定する**



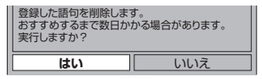
● おすすめして欲しいとき →「オン」

学習リセット　学習結果と登録語句を削除する

これまでの学習結果や登録した語句をすべてリセットし、はじめから学習をやり直します。

5 **▼▲で「学習リセット」を選び、(決定) を押す**

6 **◀で「はい」を選び、(決定) を押す**



「学習をリセットしました。」の表示後、「おすすめ番組設定」画面に戻ります。

お知らせ
● 学習リセット後は本機はお好みの番組を学習できていないため、おすすめするまで数日かかる場合があります。

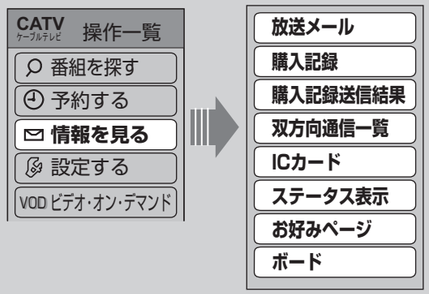
いろいろな情報を見る

● **設定中、** 戻る ◯ **で1つ前の画面に戻ります。**
● **設定後は、** 元の画面 ▭ **でテレビ放送の画面に戻します。**

操作するリモコンのボタン位置(☞11ページ)

1 操作一覧 ◯ **を押す**

2 **▼▲で「情報を見る」を選び、(決定) を押す**



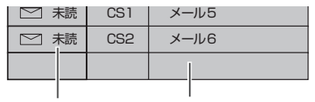
●各項目の詳細は以下をご覧ください。

放送メール　放送メールを見る

ご加入のケーブルテレビ局や本機からのお知らせや情報を見ることができます。

3 **▼▲で「放送メール」を選び、(決定) を押す**

4 **▼▲で確認したいメールを選び、(決定) を押す**
→メールの内容が表示されます。



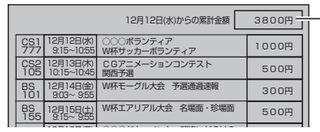
未読、既読を表示　最新の31通を保存

●ICカードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。
●メールの内容に合わせて、ボタンが表示されることがあります。
選んで決定すると、関連画面を表示します。
●インターネットメールではありません。
●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。
●放送メールには、ご加入のケーブルテレビ局からのお知らせ(最大31通まで保存)や、本機の機能向上のためのダウンロード情報(最新の1通のみ保存)などがあります。

購入記録　購入した有料番組を確認する

ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。

3 **▼▲で「購入記録」を選び、(決定) を押す**



累計金額

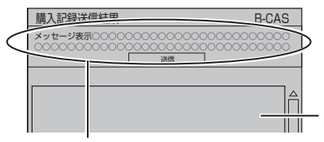
最新の50番組を表示

●表示される金額は参考金額です。価格改定などにより、請求金額とは異なる場合があります。

■累計金額をリセットする(0円に戻す)**には**
① 12 改行 # を押して、リセット画面を表示する
② ◀▶で「はい」を選び、(決定) を押す
●リセットされた項目は、灰色表示になります。

購入記録送信結果　有料番組の購入記録、データ放送の送信記録などを確認する

3 **▼▲で「購入記録送信結果」を選び、(決定) を押す**



前回の送信結果

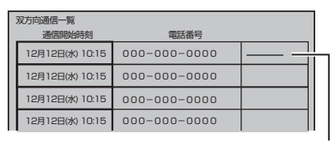
現在の送信状況

●前回の送信結果で再送信が可能であれば、その旨表示します。このときは決定ボタンを押すと再送信されます。
●通常は自動送信されます。

- 青 ▭ でB-CASの結果を表示します。
- 赤 ▭ でC-CASの結果を表示します。

双方向通信一覧　双方向通信の結果一覧を見る

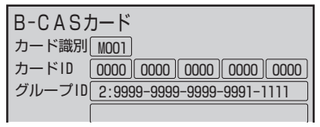
3 **▼で「双方向通信一覧」を選び、(決定) を押す**



エラーコード(通信失敗時に表示)

ICカード　B-CAS／C-CASカードの番号などを見る

3 **▼▲で「ICカード」を選び、(決定) を押す**



- 赤 ▭ でC-CASカードの情報を表示します。
- 緑 ▭ でCATV-IDの情報を表示します。

ステータス表示　本機に関する情報を見る

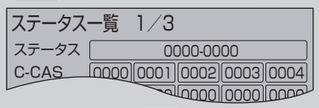
3 **▼▲で「ステータス表示」を選び、(決定) を押す**



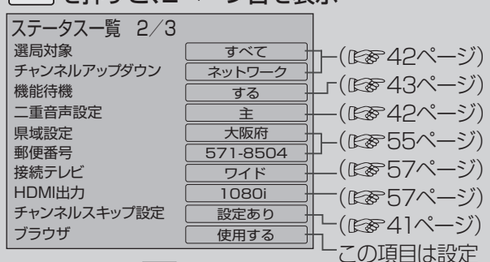
- 青 ▭ でソフト情報を表示します。
- 赤 ▭ でルート証明書を表示します。

●テレビ放送を見ているときに ステータス ▭ を押してもステータスを表示します。(☞下記)

ステータス ▭ **を押すと、1ページ目を表示**



赤 ▭ **を押すと、2ページ目を表示**

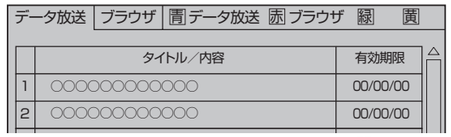


赤 ▭ **を押すと、3ページ目を表示**
(Irシステムの設定内容)

●青 ▭ で1つ前のページに戻ります。
(元の画面 ▭ でテレビ放送の画面に戻る)

お好みページ　データ放送からのお好みページを使う

3 **▼▲で「お好みページ」を選び、(決定) を押す**



●「ブラウザ」になっているときは、青 ▭ を押して「データ放送」に戻します。

4 **▼▲で実行したい「タイトル」を選び、(決定) を押す**
●登録されている内容に従った動作が行われます。

<例>
- 指定されたテレビ放送のチャンネルに切り換えます。
- ポータルサイトに似た画面でインターネットのページを表示します。
(ブロードバンド環境のない場合は動作しません。)
- エラーメッセージが表示された場合は83ページを参照ください。

■お好みページの手動削除　①手順4で、サブメニュー Ⓢ を押す
②「削除」を選び、(決定) を押す

■お好みページの自動削除　①手順4で、サブメニュー Ⓢ を押す
<例>
データ放送からの指示で自動的に削除させる
②「削除許可設定」の項目を選び、設定を「許可」に変える
③「更新」を選び、(決定) を押す

ボード　CSデジタル放送の情報を見る

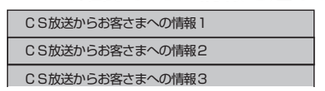
ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によっては、表示されない場合があります。

3 **▼▲で「ボード」を選び、(決定) を押す**

4 **▼▲で「CS1ボード」または「CS2ボード」を選び、(決定) を押す**



5 **▼▲で確認したい情報を選び、(決定) を押す**

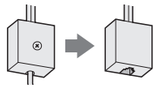


情報を表示します。

ケーブルテレビ宅内線／電話回線の接続

電話回線は、有料番組や視聴者参加番組を楽しむときに必要になる場合があります。ご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

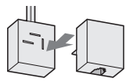
●直付型ローゼットのとき
モジュラーコンセント
への工事が必要です。



●埋め込み型プレートのとき
モジュラーコンセント
への工事が必要です。



●3ピンジャックコンセントのとき
3ピン変換アダプター
（市販品）が必要です。



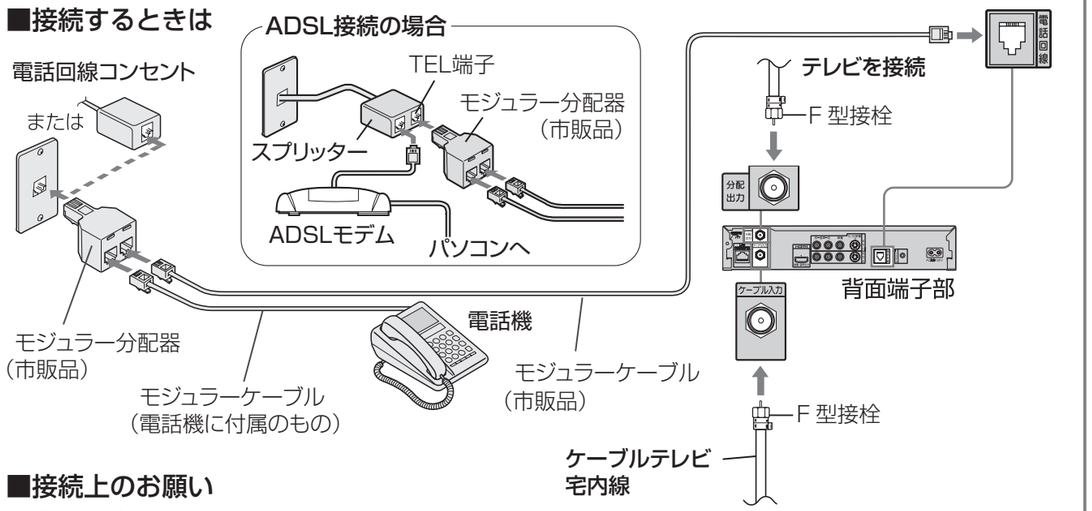
■次の電話回線には接続できません

- ISDN回線（ただし、ISDNのターミナルアダプターにアナログポートがあれば接続できます）
- デジタル方式の構内交換機に接続されている電話回線。
- 「内線設定」が、9桁以上必要な構内交換機の電話回線。
- ホームテレホンやビジネスホンが接続されている電話回線。（主装置、ターミナルボックス、ドアホンアダプターが接続）

■工事をされる場合は

- 電話回線に関する工事は資格を受けた人（工事担任者）でなければ行えません。NTT営業所へご相談ください。

■接続するときは



■接続上のお願い

●**ケーブルテレビ宅内線について**
- ケーブル端子・分配出力端子にF型接栓を接続するときは、手で緩まない程度に締めつけてください。締めつけ過ぎると本機内部が破損する場合があります。
- ケーブル端子には、ケーブル宅内線以外のケーブルを接続しないでください。

●分配出力端子には、BSアンテナなどへ電源供給を行っているケーブルを接続しないでください。

●**モジュラー分配器について（市販品）**
- 本機の電話回線端子に差し込まないでください。取り外せなくなる場合があります。
- 1つの電話回線に3つの機器を接続する場合は、3分配用モジュラー分配器をご使用ください。

●**モジュラーケーブルについて（市販品）**
電話コンセントから本機までの長さに合わせて、市販のモジュラーケーブルをお買い求めください。設置場所によっては壁に沿わせるなどして、邪魔にならないように十分配慮してください。

●ISDN回線でターミナルアダプターのアナログポートに接続している場合や、当社製デジタルコードレス電話機でワイヤレスリンク接続している場合は、「回線設定」で「プッシュ」を選んでください。（☞56ページ）

●FAXと電話を並列接続した場合、セットトップボックスからの信号でFAXが誤動作することがあります。

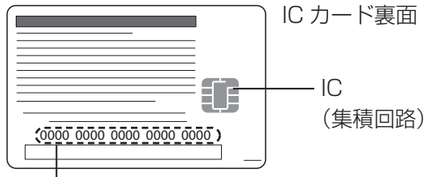
●IP電話回線に接続すると、つながらない場合があります。NTTの電話回線に切り換えると接続できる場合があります。切り換えの方法についてはIP電話回線業者にお問い合わせください。

B-CAS／C-CASカードの挿入

BS／地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、コピー回数を限定したコピー制御信号を加えて放送されています。
その信号を有効に機能させるために
B-CASカードが必要です。

■ICカードについて

●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によりB-CASカードのみの場合があります。



●有料番組の契約内容などを管理するための大切な番号です。問い合わせの際にも必要です。裏表紙の「便利メモ」に記入しておいてください。

お願い

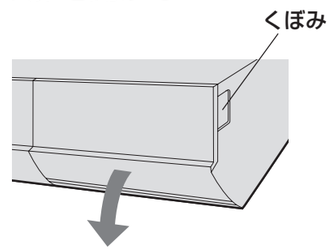
●本機専用のICカード以外のものを挿入しないでください。
故障や破損の原因となります。

●裏向きや逆方向から挿入しないでください。
挿入方向を間違うとICカードは機能しません。

ICカードの抜き差しについては、ご加入のケーブルテレビ局にご相談いただき指示に従って操作してください。

1 電源プラグがコンセントに差し込まれていないことを確認する
（電源プラグを抜いた状態）

2 前面の扉を開ける



くぼみに指をかけ扉を手前に引く

3 ICカードを挿入し、扉を閉める

ICカード挿入口（上段：C-CAS、下段：B-CAS）



ICカード
（絵柄表示面を上に）

●ご使用中は抜き差ししないでください。
視聴できなくなる場合があります。

■ICカードのテストをするときは
（☞55ページ）

■ICカードを抜くとき

➡（1）電源プラグを電源コンセントから抜く。
（2）ゆっくりとICカードを抜く。

●ICカードには、IC（集積回路）が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。（☞82ページ）

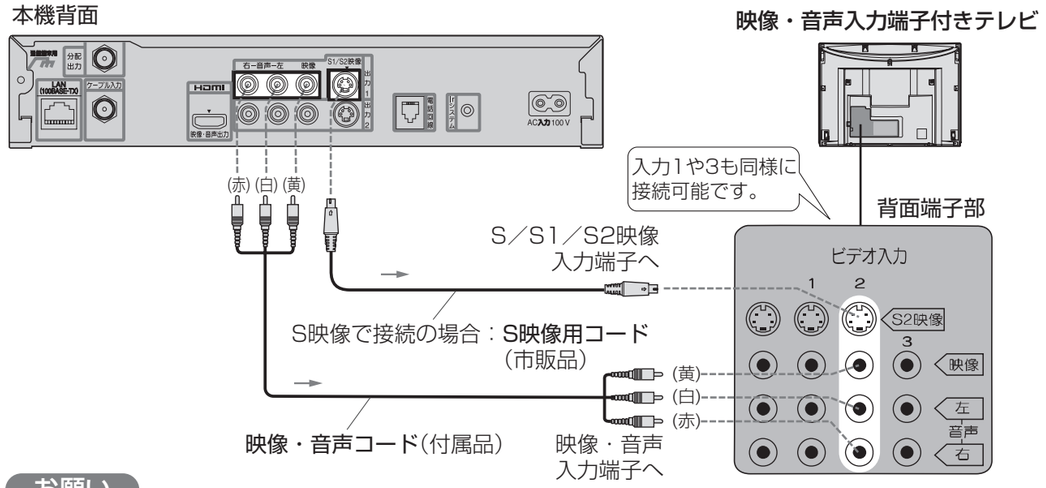
●ICカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってから、ICカードテストを行ってください。
（☞55ページ）

テレビの接続

（→ は信号の流れる方向を示します。）

接続は本機および各機器の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で行ってください。
接続後、テレビに合わせて「接続テレビ設定」を行ってください。（☞57ページ）

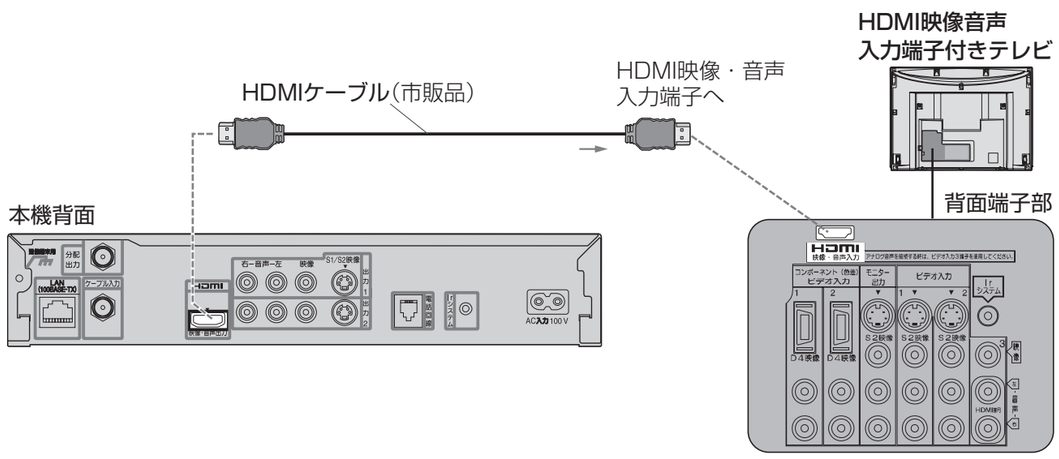
映像・音声コードやS映像コードで接続する場合



お願い

●S1／S2映像入力端子付きテレビと接続の場合は、「S端子出力」の設定をしてください。（☞58ページ）

HDMIケーブルで接続する場合



お願い

●画質の劣化防止や安定した動作のため、HDMIケーブルは5.0 m以下のものをご使用ください。
●HDMI規格に準拠したHDMIケーブルをご使用ください。

コピーガードがかかっている番組は録画機器を経由してテレビで視聴したり、一部のビデオ内蔵型テレビで視聴すると正常に受像できない場合があります。コピーガードがかかっている番組を視聴する場合は、録画機器を経由しないで直接、本機とテレビを接続してください。

ネットワークへの接続

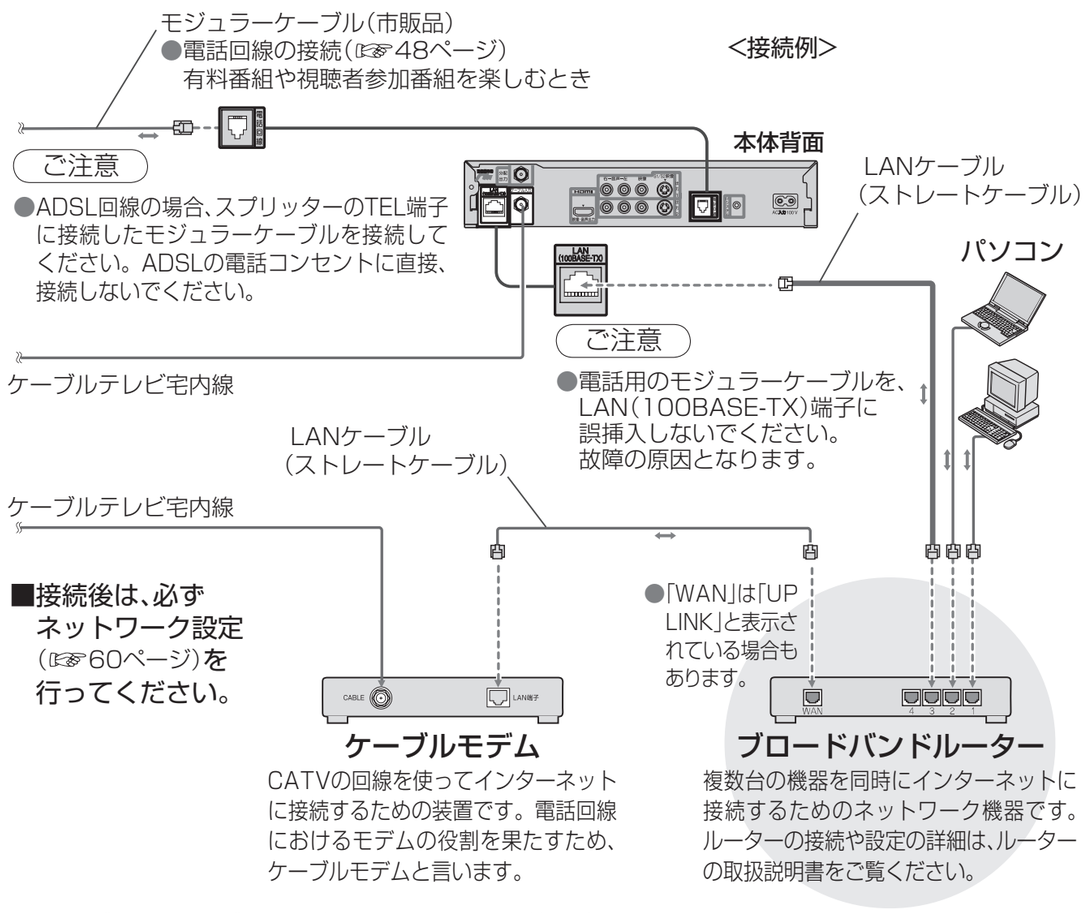
本機はケーブルモデムを内蔵していないため、LAN（100BASE-TX）端子にケーブルモデムなどの接続が必要です。

■ご加入のケーブルテレビ局により必要な機器と接続方法が異なります。
設置、設定、変更などは必ず、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

（ご加入のケーブルテレビ局以外のプロバイダー経由でインターネット接続されている場合は、ご加入のケーブルテレビ局ではなくご加入のプロバイダーにご相談ください。）

ケーブルモデムやブロードバンドルーターを接続する場合

●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容によってはご利用いただけない場合があります。
●ご使用の環境によりケーブルモデムなどブロードバンド機器がご使用になれない場合があります。
●ケーブルモデムと接続するためには、新たにご加入のケーブルテレビ局とご契約が必要になる場合があります。



● ケーブルモデムやブロードバンドルーターはLAN端子が10BASE-Tでもご使用いただけます。

お願い

●接続の変更および設定の変更は、ご加入のケーブルテレビ局または、ご加入のプロバイダーにご相談ください。ご自分で変更された場合、動作に支障が出る場合があります。
●100BASE-TX用の機器を接続する場合は「カテゴリ5」のLANケーブルをご使用ください。

設置設定

各機器を接続後、以下の設置設定を行ってください。

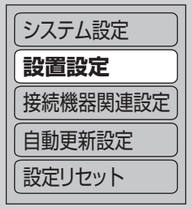
操作するリモコンのボタン位置(☞11ページ)

1 操作一覧 ◯ を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、決定 を押す



3 ▼▲で「設置設定」を選び、決定 を3秒以上押す



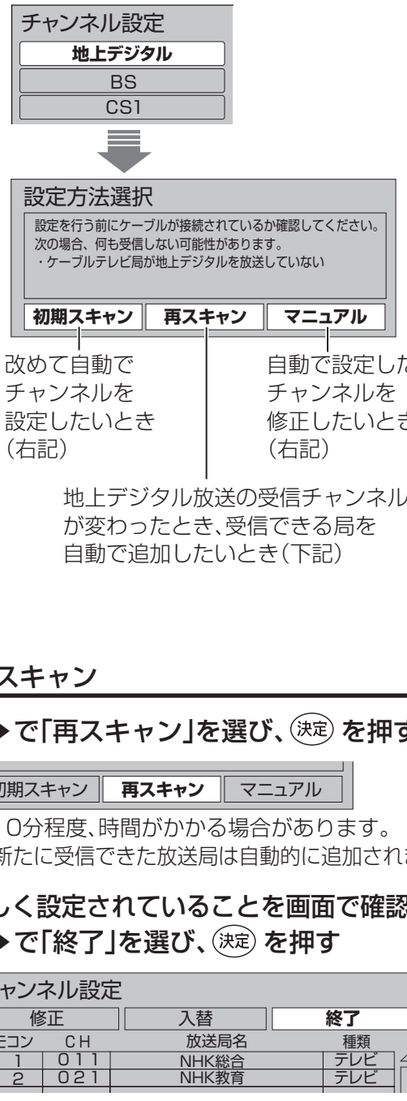
設置設定 1/2	説明ページ
チャンネル設定	右記
地域設定	55
電話設定	56
C-CASカードテスト	55
B-CASカードテスト	55
設置設定 2/2	
ネットワーク設定	60
ブラウザ設定	61
接続テレビ設定	57
HDMI設定	59

●設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

チャンネル設定　地上デジタル放送のとき

4 ▼▲で「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

5 ▼▲で「地上デジタル」を選び、決定 を押す



改めて自動でチャンネルを設定したいとき(右記)

自動で設定したチャンネルを修正したいとき(右記)

地上デジタル放送の受信チャンネルが変わったとき、受信できる局を自動で追加したいとき(下記)

■再スキャン

① ◀▶で「再スキャン」を選び、決定 を押す

●10分程度、時間がかかる場合があります。
●新たに受信できた放送局は自動的に追加されます。

② 正しく設定されていることを画面で確認し、◀▶で「終了」を選び、決定 を押す

■修正したいとき
→右記「マニュアル」の手順②へ

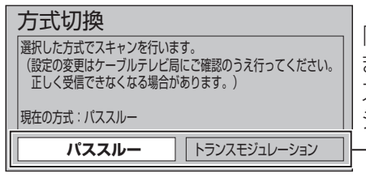
③ 確認画面で◀を押して「はい」を選び、決定 を押す

■初期スキャン

① ◀▶で「初期スキャン」を選び、決定 を押す



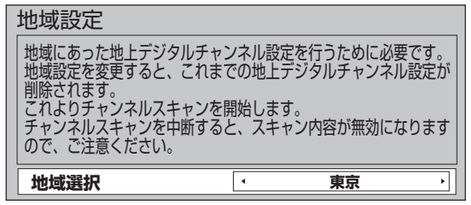
② 青 を押し、◀▶でチャンネルスキャン方式を選び、決定 を押す



「パススルー」または「トランスモジュレーション」を選ぶ

設定の変更はご加入のケーブルテレビ局にご確認ください。

③ ◀▶でお住まいの地域を選び、決定 を押す



●チャンネルスキャン画面を表示します。受信できるチャンネルを調べて新しく一覧表示します。(今までの設定は全てリセットされます。)
●スキャン中は映像と音声は出ません。終わるまでに、10分程度、かかる場合があります。

④ 正しく設定されていることを画面で確認し、◀▶で「終了」を選び、決定 を押す



■修正したいとき
→右記「マニュアル」の手順②へ

⑤ 確認画面で◀を押して「はい」を選び、決定 を押す

■マニュアル

① ◀▶で「マニュアル」を選び、決定 を押す



② ◀▶で「修正」を選び、決定 を押す



③ ▼▲で修正したい行(リモコン番号)を選ぶ

④ ◀▶で「CH」の項目を選び、▼▲で修正(変更)する

⑤ 戻る ◯ を押し、◀▶で「終了」を選び、決定 を押す



⑥ 確認画面で◀を押し、「はい」を選び、決定 を押す

■設定した項目(「放送局名」や「CH」など)を他のリモコン番号と入れ替えたいとき

① ◀▶で「入替」を選び、決定 を押す
② ▼▲で、入れ替えたい番号を選び、決定 を押す
③ ▼▲で、入れ替え先の番号を選び、決定 を押す
④ 戻る ◯ を押し、▶「終了」を選び、決定 を押す
⑤ 確認画面で◀を押し、「はい」を選び、決定 を押す

●設定中、戻る ◯ で1つ前の画面に戻ります。
●設定後は、元の画面 で テレビ放送の画面に戻します。

次ページにつづく▶▶▶

設置設定

● 設定中、戻る で1つ前の画面に戻ります。
● 設定後は、元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

前ページよりつづく ▶▶▶

チャンネル設定　BS、CS1、CS2、CATVのとき

BS、CS1、CS2は工場出荷時、いくつかのチャンネルが設定されていますが、お好みに合わせて変更することもできます。
●普段よくご覧になるチャンネルは、リモコンの数字ボタンや、お好み選局に登録すると便利です。

4 ▼▲で「チャンネル設定」を選び、決定 を押す

5 ▼▲で「設定する放送」を選び、決定 を押す



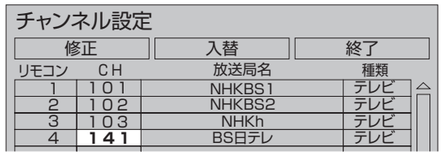
①◀▶で「修正」を選び、決定 を押す



●受信されている放送のみ表示されます。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示が異なります。

②▼▲で修正したい行(リモコン番号)を選ぶ

③◀▶で「CH」の項目を選び、▼▲で変更する



④ 戻る を押し、▶で「終了」を選び、決定 を押す



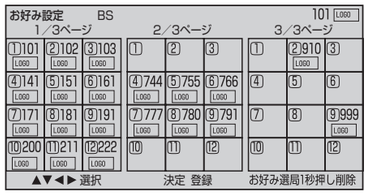
⑤確認画面で◀を押して「はい」を選び、決定 を押す

●リモコンの13～36に設定したチャンネルは、お好み選局表に登録されて、その表から選局できます。
●選局対象(☞42ページ)を「お好み」にすると、上記の手順で設定したチャンネルでの順送り選局ができます。

お好み設定　お好み選局ボタンで設定する

1 設定したいチャンネルを受信中に お好み選局 を約3秒間押して「お好み設定」画面にする

<お好み設定画面>



2 ▲▼◀▶で登録したい場所を選び、決定 を押す

●受信中のチャンネルが選んだ場所に登録されます。

■設定したチャンネルを削除するとき
→▲▼◀▶で選び、お好み選局 を1秒以上押す

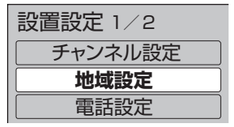
チャンネル設定について

チャンネル設定のリモコン1～12に登録したチャンネルはリモコンの数字ボタン1～12で選局できます。
またお好み選局の1ページ目に表示します。
(同様にリモコン13～24はお好み選局の2ページ目、リモコン25～36は3ページ目に表示します。)

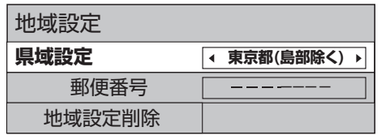
地域設定

52ページ手順**1**～**3**で「設置設定」画面を出す

4 ▼▲で「地域設定」を選び、決定 を押す

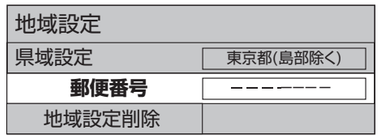


5 ▼▲で「県域設定」を選び、◀▶でお住まいの地域を選ぶ

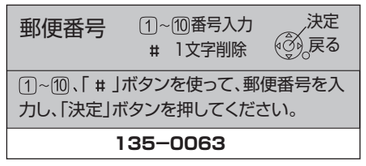


●伊豆、小笠原諸島地域は→「東京都島部」
●南西諸島鹿児島県地域は→「鹿児島県島部」

6 ▼▲で「郵便番号」を選び、決定 を押す



7 1 ～ 10 (ゼロ) で郵便番号を入力し、決定 を押す



■入力を間違えたときは
→ 12 を押す

8 確認画面で◀を押して「はい」を選び、決定 を押す

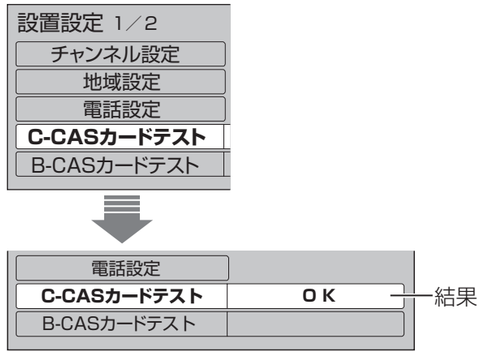
■地域設定を工場出荷時に戻すには
①▼で「地域設定削除」を選び、決定 を押す
②◀で「はい」を選び、決定 を押す

C-CAS/B-CASカードテスト

●カードを挿入して3秒以上経ってから行ってください。
●ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により、B-CASカードのみの場合があります。

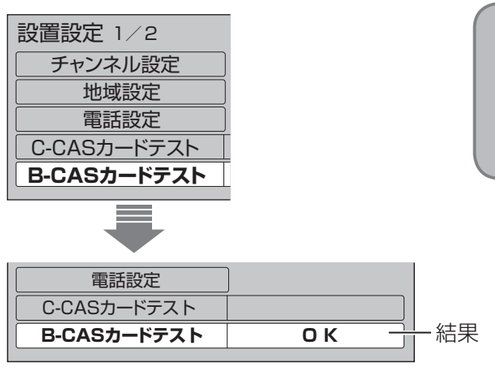
52ページ手順**1**～**3**で「設置設定」画面を出す

4 ▼▲で「C-CASカードテスト」を選び、決定 を押す



「NG」が出たら、C-CASカードの挿入を確認してください。(☞49ページ)

5 ▼▲で「B-CASカードテスト」を選び、決定 を押す



「NG」が出たら、B-CASカードの挿入を確認してください。(☞49ページ)

設置設定

● 設定中、戻る で1つ前の画面に戻ります。
● 設定後は、元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

電話設定　電話に関する設定をする

電話回線の接続を確認してから設定をしてください。
(☞48ページ)

52ページ手順**1**～**3**で「設置設定」画面を出す

4 ▼▲で「電話設定」を選び、決定 を押す

設置設定 1／2
- チャンネル設定
- 地域設定
- **電話設定**

電話設定　1／2		
回線設定	**自動**	
トーン検出	**する**	**しない**
内線設定	**9**	
電話テスト	**－－**	

電話設定　2／2		
発信者番号通知	**指定なし**	
電話会社設定		
マイラインプラス	**解除する**	**解除しない**

回線設定／トーン検出

① ▼▲で「回線設定」または「トーン検出」を選び、◀▶で設定する

回線設定	自動	
トーン検出	する	しない

回線設定
- ●電話テストで自動的に選ぶとき→「自動」
- ●自動でうまく設定できないとき→
  - ●ダイヤルボタンを押すと『ピッポッパ』と音が出る場合は「プッシュ」
  - ●出ない場合は「ダイヤル20(20pps)」か「ダイヤル10(10pps)」を選ぶ。

(回線設定が「自動」以外のときに設定します。)
- ●「自動」に設定すると、下記「トーン検出」の設定はできません。

トーン検出
- ●通常ご使用のとき→「する」
- ●受話器を上げても『ツー』音が聞こえないとき→「しない」

内線設定(外線使用時に0発信などが必要な電話のとき)

① ▼▲で「内線設定」を選び、決定 を押す

② 0発信の電話のときは「0」を入力し、決定 を押す

0－－－－－－－　10 (例)　0 (ゼロ)

③ 確認画面で◀を押して「はい」を選び、決定 を押す

■間違えたとき→ (赤ボタン)を押す

■0発信の後、外線につながるまで時間のかかる電話のとき
→ (青ボタン)を押す
(画面に「,」を表示。1つで3秒の待ち時間)

●外線選択のための番号は、ご使用の環境により「0」でない場合があります。

発信者番号通知(相手に電話番号を通知するか決める)

① ▼▲で「発信者番号通知」を選び、◀▶で設定する

発信者番号通知	指定なし
電話会社設定	

- ●相手に常に通知する→「通知する」
- ●相手に常に通知しない→「通知しない」
- ●電話会社との契約に従う→「指定なし」

電話会社設定(本機から電話をかけるときのみ電話会社を変えたいとき)

① ▼▲で「電話会社設定」を選び、決定 を押す

② 電話会社の番号を入力し、決定 を押す

0077－－－－　1 ～ 10 (ゼロ)　0

■入力を間違えたとき→ (赤ボタン)を押す

③ 確認画面で◀を押して「はい」を選び、決定 を押す

④ マイラインプラスを契約のとき、▼◀で「解除する」を選ぶ

電話会社設定		
マイラインプラス	**解除する**	**解除しない**

●この設定が有効になる放送は2008年7月現在ありません。

電話テスト(電話設定が正しく設定されているか確認する)

① ▼▲で「電話テスト」を選び、決定 を押す

内線設定	9
電話テスト	**テスト中**

結果

テスト中	テスト中です。(最大約3分間)
OK	正常終了です。
NG	画面の指示に従ってください。

接続テレビ設定　接続するテレビに合わせて設定

接続するテレビに合わせて映像信号の出力方式を切り換えます。

52ページ手順**1**～**3**で「設置設定」画面を出す

4 ▼▲で「接続テレビ設定」を選び、決定 を押す

設置設定 2／2
- ネットワーク設定
- ブラウザ設定
- **接続テレビ設定**

▼を押していくとページが変わります。

(設置設定2ページ目)

接続テレビ設定

接続テレビ	ノーマル	ワイド	下記
HDMI出力	1080i固定		右記
S端子出力	S1	S2	58ページ
設定する	設定しない		

(各項目を設定したら☞58ページ手順**5**へ)

接続テレビ(テレビの画面形状に合わせる)

① ▼▲で「接続テレビ」を選び、◀▶で設定する

接続テレビ	ノーマル	ワイド
HDMI出力	1080i固定	
S端子出力	S1	S2

ノーマル	普通のテレビ(4：3)のとき
ワイド	ワイドテレビ(16：9)のとき

●ワイドテレビに接続している場合は、テレビ側も画面モード切り換えで送られてくる信号に合わせて正常な映像の横縦比になるモードを選んでください。

HDMI出力(テレビの入力端子に合わせる)

① ▼▲で「HDMI出力」を選び、◀▶で設定する

接続テレビ	ノーマル	ワイド
HDMI出力	1080i固定	
S端子出力	S1	S2

480i	…接続したテレビの入力端子(信号)が下表「**1**」の場合
480p固定 / 480p	…下表「**2**」の場合
1080i固定 / 1080i	…下表「**3**」の場合
1080i固定 / 720p	…下表「**4**」の場合
1080i固定	…下表「**5**」の場合

●工場出荷時は「1080i固定」に設定しています。
●「接続テレビ設定」が「ノーマル」の場合は「480i」・「480p」・「1080i」・「480p固定」が選択できます。

■接続するテレビ端子の形状

形状／信号	HDMI端子
「**1**」	480i(525i)の信号に対応
「**2**」	480i(525i)、480p(525p)の信号に対応
「**3**」	1080i(1125i)、480i(525i)、480p(525p)の信号に対応
「**4**」	1080i(1125i)、720p(750p)、480i(525i)、480p(525p)の信号に対応
「**5**」	1080i(1125i)の信号に対応

お知らせ
- ●HDMI出力端子から出力する映像信号は、放送局から送られてくる信号とHDMI出力の設定により異なります。正しく設定できていない場合は、映像が映らなかったり映像が映っても、接続されるテレビの持っている本来の画質にならないことがあります。(詳しくは65ページをご覧ください。)
- ●出力される信号方式の変化により、映像・音声が乱れることがあります。その場合は、本機から出力される信号方式が変化しない「1080i固定」または、「480p固定」をおすすめします。
- ●「1080i固定」に設定すると画面モードが固定されるため、接続されるテレビによっては、ハイビジョン放送以外の放送を画面いっぱいに広げることができない場合があります。
- ●「1080i固定」に設定すると、接続されるテレビによっては、映像が若干縦伸びする場合があります。この場合はテレビ側で画面サイズを調整してください。ただし、一部機種にはこの機能がない場合があります。(テレビの取扱説明書をご確認ください。)

次ページにつづく▶▶▶

設置設定

前ページよりつづく ▶▶▶

接続テレビ設定　接続するテレビに合わせて設定

■S端子出力(テレビのS入力端子に合わせる)

① ▼▲で「S端子出力」を選び、◀▶で設定する

接続テレビ	ノーマル	ワイド
HDMI出力	◁ 1080i固定 ▷	
S端子出力	**S1**	**S2**

S1　S1入力端子付きテレビのとき

S2　S2入力端子付きテレビのとき

※詳しくは65ページをご覧ください。

各項目の設定が終わったら、下記の手順5へ

5 ▼◀で「設定する」を選び、決定 を押す

接続テレビ設定		
接続テレビ	ノーマル	ワイド
HDMI出力	1080i固定	
S端子出力	S1	S2
設定する	設定しない	

- 設定しない場合は、「設定しない」を選びます。
- 設定を変更していない場合は、「設定する」を選び、決定することはできません。

6 ◀で「はい」を選び、決定 を押す

接続テレビ設定確認　選択項目 決定 戻る

映像の出力タイプを変更します。正しく表示されない場合は約15秒で元の設定に戻ります。実行しますか？

はい　いいえ

- 「はい」を選ぶと、設定した映像信号が15秒間出力されます。
- 設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「接続テレビ設定」画面に戻ります。

7 映像が正しく映れば ◀で「はい」を選び、決定 を押す

接続テレビ設定確認　選択項目 決定 戻る

設定を変更しました。
この設定を保存しますか？

はい　いいえ

走査線について

1080i(1125i)
デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに1125本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。(有効走査線は、1080本です。)走査線数は現行テレビ放送の525本の倍以上の1125本もあるため、細部まできれいに表現され臨場感豊かな映像になります。

480i(525i)
デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を半分に分けて交互に流すインターレース(飛び越し走査)方式です。(有効走査線は、480本です。)現行のテレビ放送やBS放送と同等の解像度です。

480p(525p)
デジタル標準テレビ放送(SD)の1つで、1/60秒ごとに525本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。(有効走査線は、480本です。)インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

720p(750p)
デジタルハイビジョン放送(HD)の1つで、1/60秒ごとに750本の走査線を同時に流すプログレッシブ(順次走査)方式です。(有効走査線は、720本です。)インターレース方式のように交互に流さないので、チラツキが少なくなります。

- **設定中、** 戻る で1つ前の画面に戻ります。
- **設定後は、** 元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

HDMI設定　接続するテレビに合わせて設定

HDMI端子で接続したときのみ設定を行ってください。

52ページ手順1～3で「設置設定」画面を出す

4 ▼▲で「HDMI設定」を選び、決定 を押す

設置設定 2/2
- ネットワーク設定
- ブラウザ設定
- 接続テレビ設定
- **HDMI設定**

▼を押していくとページが変わります。

(設置設定2ページ目)

HDMI設定

カラースペース	**RGB**
RGB出力レンジ	**スタンダード**
設定する	設定しない

■カラースペース

① ▼▲で「カラースペース」を選び、◀▶で設定する

HDMI設定

カラースペース	**RGB**
RGB出力レンジ	スタンダード
設定する	設定しない

「RGB」、「YCbCr 4：4：4」、「YCbCr 4：2：2」、から選ぶ

- 接続する機器によって画質が異なります。お好みの画質を選んでください。
- 接続した機器が対応していない項目は表示されません。
- RGBに設定すると、下記RGB出力レンジ設定が有効になります。

■RGB出力レンジ

① ▼▲で「RGB出力レンジ」を選び、◀▶で設定する

HDMI設定

カラースペース	RGB
RGB出力レンジ	**スタンダード**
設定する	設定しない

「スタンダード」または、「エンハンス」を選ぶ

- 映像の黒白が鮮明でないときは、「エンハンス」に設定してください。

各項目の設定が終わったら、右記の手順5へ

5 ▼◀で「設定する」を選び、決定 を押す

HDMI設定

カラースペース	RGB
RGB出力レンジ	スタンダード
設定する	設定しない

- 設定しない場合は、「設定しない」を選ぶ。
- 設定を変更していない場合は、「設定する」を選び決定することはできません。

6 ◀で「はい」を選び、決定 を押す

HDMIの出力を変更します。正しく表示されない場合は約15秒で元の設定に戻ります。実行しますか？

はい　いいえ

- 「はい」を選ぶと、設定した映像信号が15秒間出力されます。
- 設定しない場合は、「いいえ」を選べば、「HDMI設定」画面に戻ります。

7 映像が正しく映れば ◀で「はい」を選び、決定 を押す

設定を変更しました。
この設定を保存しますか？

はい　いいえ

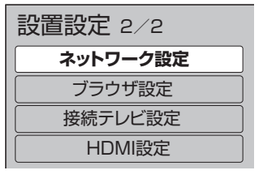
ネットワークの設定

本機で、お使いのブロードバンド環境へ接続するための設定です。
- 接続設定につきましては、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
- ご加入のケーブルテレビ局以外のプロバイダー経由でインターネット接続されている場合は、ご加入のプロバイダーにご相談ください。

アドレス設定

52ページ手順**1**～**3**で「設置設定」画面を出す

4 ▼▲で「ネットワーク設定」を選び、(決定) を押す

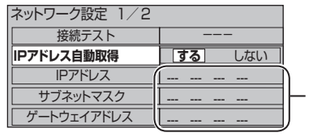


▼を押していくとページが変わります。

（設置設定2ページ目）

5 DHCPでのIPアドレス自動取得が使えるとき

①▼▲で「IPアドレス自動取得」を選び、◀▶で「する」を選ぶ



取得したアドレスを表示

ブロードバンドルーターやルーター機能付き ADSL モデムをお使いの場合は、通常 DHCP での IP 自動取得が使えます。それぞれの機器の説明書をご覧ください。

IPアドレスを手動で入力するとき

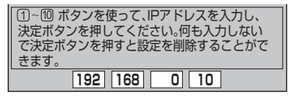
①▼▲で「IPアドレス自動取得」を選び、▶で「しない」を選ぶ



②▼▲で「IPアドレス」、「サブネットマスク」、「ゲートウェイアドレス」をそれぞれ選び、(決定) を押す

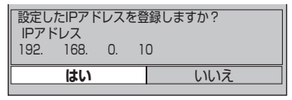
③ブロードバンドルーターの仕様を確認し、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

＜入力画面例(IPアドレス)＞



IPアドレスを修正するときは 12 (1文字削除)で消去後に入力してください。

④◀で「はい」を選び、(決定) を押す



IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。
- 設定は、61ページの「接続テスト」を行うと有効になります。

6 DHCPでのDNSアドレス自動取得が使えるとき

①▼▲で「DNS-IP自動取得」を選び、◀で「する」を選ぶ

取得したアドレスを表示

（ネットワーク設定2ページ目）

DNSアドレスを手動で入力するとき

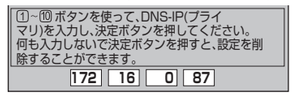
①▼▲で「DNS-IP自動取得」を選び、▶で「しない」を選ぶまたは「しない」が選ばれていることを確認する



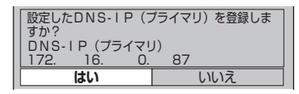
②▼▲でプライマリDNS、セカンダリDNSをそれぞれ選び、(決定) を押す

③ご加入のケーブルテレビ局または、ご加入のプロバイダーから指示された、IPアドレスを画面の指示に従ってそれぞれ入力する

＜入力画面例(プライマリDNS)＞



④◀で「はい」を選び、(決定) を押す



IPアドレスが0～255の範囲外の場合は、エラーメッセージが表示されます。
- 設定は、61ページの「接続テスト」を行うと有効になります。

- 設定中、戻る で1つ前の画面に戻ります。
- 設定後は、元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

接続テスト

7 60ページ手順5のネットワーク設定画面で▼▲で「接続テスト」を選び、(決定) を押す



結果

テスト中	テスト中
OK	接続が完了
NG	ブロードバンド環境の接続と設定の確認を行い、手順5、6の設定を確認して再度テストしてください。（エラーメッセージ☞83ページ）

ゲートウェイアドレスとは
インターネットへのアクセスで経由すべき機器のIPアドレスです。通常はブロードバンドルーターのIPアドレスを言います。（例：192.168.0.1）

ケーブルモデムとは
CATVの回線を使ってインターネットに接続するための装置です。電話回線におけるモデムの役割を果たすため、ケーブルモデムと言います。

サブネットマスクとは
ネットワークを効率的に使うために、ブロードバンドルーターにつなぐ機器のIPアドレスを絞り込むための数字です。（例：255.255.255.0）

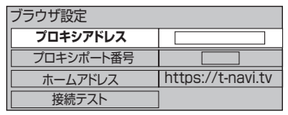
ブラウザ設定

本機のブラウザ機能でホームページを正しく表示させるための設定です。

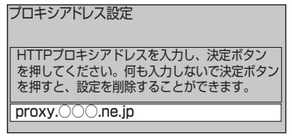
52ページ手順**1**～**3**で「設置設定」画面を出す

4 ▼▲で「ブラウザ設定」を選び、(決定) を押す

5 ▼▲で「プロキシアドレス」を選び、(決定) を押す

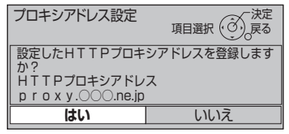


6 アドレスを入力し、(決定) を押す

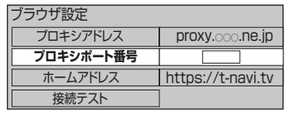


●文字の入力方法（☞36～39ページ）

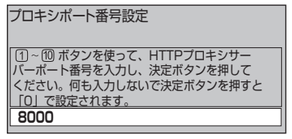
7 ◀で「はい」を選び、(決定) を押す



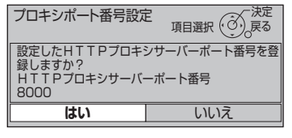
8 ▼▲で「プロキシポート番号」を選び、(決定) を押す



9 1 ～ 10 0 でポート番号を入力し、(決定) を押す



10 ◀で「はい」を選び、(決定) を押す



52ページ手順**1**～**3**で「設置設定」画面を出す

プロキシアドレスとは
ブラウザの代わりに目的のサーバーに接続し、ブラウザにデータを送る中継サーバーのアドレスです。
ご加入のケーブルテレビ局からの指定があるときのみ、設定が必要です。
（例：proxy.○○○.ne.jp）

プロキシポート番号とは
プロキシアドレスと共に、ご加入のケーブルテレビ局から指定される番号です。（例：8000）

次ページにつづく▶▶▶

ネットワークの設定

前ページよりつづく ▶▶▶

接続テスト

ポータルサイトに接続できるか確認します。

11 61ページの手順5のブラウザ設定画面で▼で「接続テスト」を選び、(決定) を押す

ブラウザ設定	
プロキシアドレス	proxy.○○○.ne.jp
プロキシポート番号	8000
ホームアドレス	https://t-navi.tv
接続テスト	

■接続テスト用サイトにつながり正常に接続したことを示すメッセージが表示されたとき

→正しく設定ができています。

■正しく接続されなかったとき

→画面上にメッセージが表示されます。
接続と設定をご確認ください。
(☞48、51、60～62ページ)

ホームのアドレスを確認する

「ネット操作」パネル(☞32ページ)で「ホーム」を選んだときに表示されるページのアドレス(URL)を確認できます。

ブラウザ設定	
プロキシアドレス	proxy.○○○.ne.jp
プロキシポート番号	8000
ホームアドレス	**https://t-navi.tv**
接続テスト	

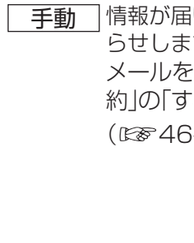
新しい情報のダウンロード方法を選ぶ

ダウンロード予約の設定

ご加入のケーブルテレビ局から送られる新しい情報を取り込み、本機の制御プログラムを最新のものにするための方法を選びます。

1 操作一覧 ◯ を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す



3 ▼▲で「自動更新設定」を選び、(決定) を押す



4 ◀▶で「自動」か「手動」を選ぶ

自動更新設定		
ダウンロード予約	◀ **自動**	**手動**

自動 通常は「自動」をおすすめします。
リモコンで電源「切」時に情報が届いた場合は、自動的にダウンロードを実行します。

手動 情報が届いた場合は、メールでお知らせします。
メールを確認し、「ダウンロード予約」の「する」か「しない」を選びます。
(☞46ページ、「放送メール」)

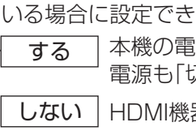
本機とテレビなどの電源を連動させる

テレビの電源と連動する

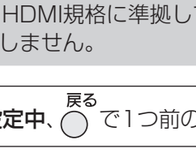
HDMI電源連動機能のある当社製テレビをHDMI経由で接続すると、本機とテレビの電源操作を連動させることができます。
テレビ側でもHDMIの設定を行ってください。

1 操作一覧 ◯ を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す



3 ▼▲で「接続機器関連設定」を選び、(決定) を押す



4 ▼▲で「HDMI機器制御」または「HDMI機器電源オフ連動」を選び、◀で「する」を選ぶ

する ●本機の電源を「入」にするとテレビの電源も「入」になり、本機の入力に切り換わる
●テレビの電源を「切」にすると本機の電源も「切」になる

しない HDMI機器制御を無効にする

Irシステム設定	
Ir拡張機器接続テスト	――
デジタル音声出力	PCM
HDMI機器制御	**する** / **しない**
HDMI機器電源オフ連動	**する** / **しない**

「HDMI機器制御」の項目を「する」に設定している場合に設定できます。

する 本機の電源を「切」にするとテレビの電源も「切」になる

しない HDMI機器電源オフ連動を無効にする

お知らせ

- HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。

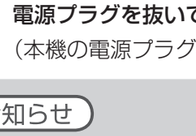
設定をリセットする

本機をケーブルテレビ局へ返却するときに登録した個人情報を消去します。

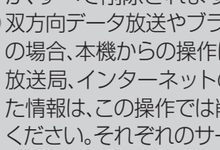
ケーブルテレビ局への返却などで本機のご使用を中止される場合以外には、実行しないでください。

1 操作一覧 ◯ を押す

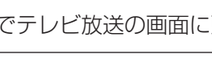
2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す



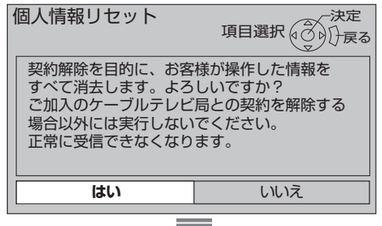
3 ▼▲で「設定リセット」を選び、(決定) を3秒以上押す



4 (決定) を3秒以上押す



5 ◀で「はい」を選び、(決定) を押す



「受信機内部の初期化が終了しました。電源プラグを抜いてください。」と表示
(本機の電源プラグを抜いてください。)

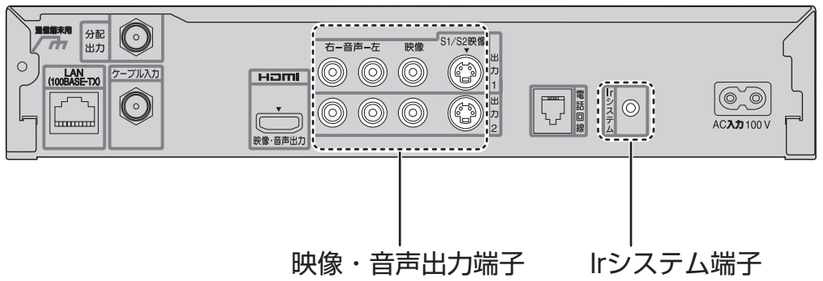
お知らせ

- 本機に記録されているお客様に関する個人情報(メールや購入記録、データ放送のポイントなど)が、すべて削除されます。
- 双方向データ放送やブラウザでのサービスをご利用の場合、本機からの操作により、ケーブルテレビ局や放送局、インターネットのホームページに登録された情報は、この操作では削除されませんので、ご注意ください。それぞれのサービスで情報の削除操作(退会手続きなど)を行ってください。

録画機器と接続する

接続は本機および各機器の電源プラグを電源コンセントに接続しない状態で行ってください。

背面端子部（映像・音声出力端子）



映像・音声出力端子（2組）

- ビデオデッキなどの「映像」と「音声」の入力端子に接続します。
- 本機で受信したテレビ放送の信号を出力します。
- 録画中は、予約したチャンネルの映像、音声を出力します。

S1/S2映像出力端子

- 「映像」出力端子よりも、色のにじみが少なく、高画質に再生できます。
- 録画機器の「S」「S1」「S2」入力端子と接続してください。
  - S端子　：色のにじみが少ない
  - S1端子：Sにワイドテレビ対応を追加
  - S2端子：S1にワイドクリアビジョン対応を追加
- S1/S2映像出力端子に接続するときは、音声出力端子にも同時に接続してください。

Irシステム端子

- Irシステムは、ビデオデッキやDVDレコーダーなどのリモコンの赤外線信号（Infrared）を利用して、本機からビデオデッキなどの電源「入」「切」や録画の開始など、一部の操作ができる機能です。
- Irシステムケーブルを接続します。
- 接続と設定については（☞66ページ）

お知らせ

- 録画時の信号出力については　（☞25～27ページ）

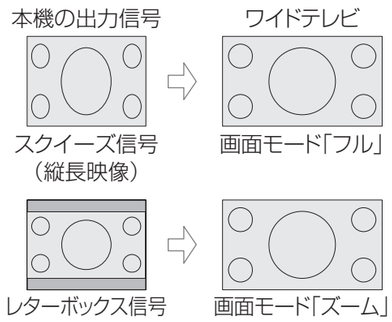
S1／S2映像出力について

S1映像信号とは

- 映像信号をY（輝度信号）とC（色信号）に分離したS映像機能に加え、ワイド映像（スクイーズ信号）を自動判別するための識別信号が付加された信号です。ワイドテレビでは、この識別信号により自動的に画面モードを「フル」に切り換えます。

S2映像信号とは

- S1映像機能に加え、ワイド映像（レターボックス信号）を自動判別するための識別信号が付加された信号です。
  ワイドテレビでは、この識別信号により、自動的に画面モードを「ズーム」に切り換えます。



本機のHDMI出力端子から出力される映像信号について

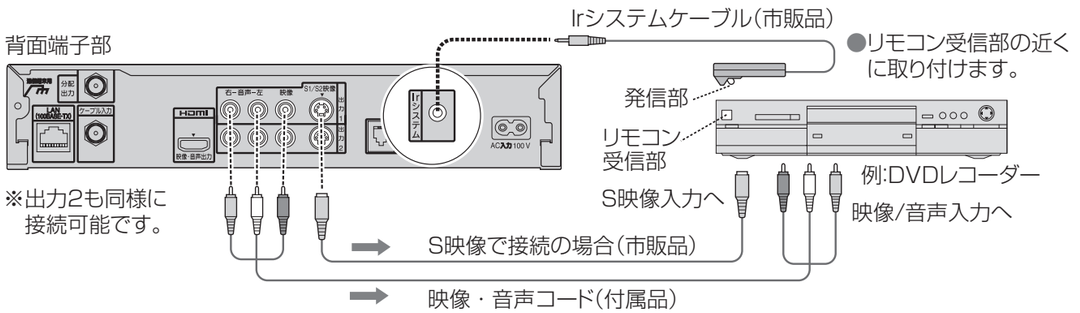
57ページのHDMI出力の設定により、放送局から送信された信号方式［1080i、720p、480i、480p］を本機は下表のような信号方式で出力します。

放送局から送信される信号方式		「HDMI出力の設定」により本機から出力される信号方式					
		480i の場合	480p の場合	1080i の場合	720p の場合	480p固定 の場合	1080i固定 の場合
HD	1080i の放送 →	480i に変換して出力	480p に変換して出力	1080i をそのまま出力	1080i をそのまま出力	480p に変換して出力	1080i をそのまま出力
HD	720p の放送 →			1080i に変換して出力	720p をそのまま出力		1080i に変換して出力
SD	480i の放送 →	480i をそのまま出力	480i をそのまま出力	480i をそのまま出力	480i をそのまま出力		
SD	480p の放送 →	480i に変換して出力	480p をそのまま出力	480p をそのまま出力	480p をそのまま出力	480p をそのまま出力	

※「1080i 固定」にすると480i、480p は1080i に変換されますが、画質は480i、480p と同等になります。

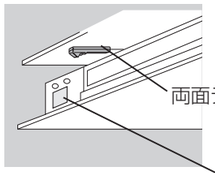
Irシステム対応機器の接続と設定

● 設定中、戻る で1つ前の画面に戻ります。
● 設定後は、元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

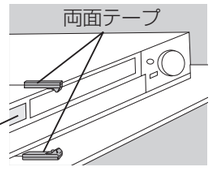


■Irシステムケーブルの取り付け例

天板に取り付ける場合



録画機器または棚に取り付ける場合



リモコン受信部

●録画機器のリモコン受信部の位置を確認してください。
●両面テープで取り付ける場合は、貼り付ける個所のゴミやほこりを取り除いてから貼り付けてください。
●両面テープが強力な場合は、棚などに貼り付けたあと、無理にはがすと板の表面を傷める場合があります。ご注意ください。

1 操作一覧 を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、決定 を押す



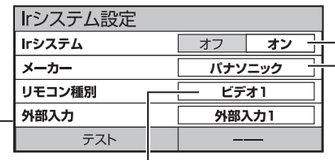
3 ▼▲で「接続機器関連設定」を選び、決定 を押す



4 ▼▲で「Irシステム設定」を選び、決定 を押す

接続機器関連設定		
Ｉｒシステム設定		
Ir拡張機器接続テスト		
デジタル音声出力	ＰＣＭ	
ＨＤＭＩ機器制御	する	しない
ＨＤＭＩ機器電源オフ連動	する	しない
ビエラリンク設定		

5 ▼▲で各項目を選び、◀▶で設定する



当社製のビデオデッキまたはDVDレコーダーで「タイマー予約」をするときのみ設定してください。
→ 本機に接続した、ビデオデッキやDVDレコーダー側の外部入力端子の番号(1、2、3)に合わせる。(他メーカーの機器では設定できません)

●本機で設定できる録画機器は以下の通りです。
パナソニック、ビクター、東芝、三菱、三洋、シャープ、ソニー、日立、アイワ、NECのビデオデッキおよびパナソニック、パイオニア、三菱のDVDレコーダー
※一部、使用できない商品もあります。

●「リモコン種別」について
- メーカーによってはリモコン種別が複数あります。右記のテストを実行しても機器が動作しない場合は、他のリモコン種別に切り換えてください。
- 「DVDレコーダー1～3」に設定した場合、パナソニック製DVDレコーダーでは録画予約を行うと録画予約情報の他に番組タイトルの情報が送られます。
(番組表で番組タイトルが取得できていない場合は送られません。また、一部対応していない機種があります。)送られる番組タイトルは1分を超える予約番組の最初の番組タイトル1つだけです。
番組タイトルに 天、二、N などの外字が含まれているとDVDレコーダーでは表示されません。
また、時間指定予約で「毎日」などのくり返しのタイマー予約をされた場合には、予約設定時に初回の番組タイトルを送ります。(くり返しの2回目以後の番組タイトルは送りません。)

■終わったら、右記のテストを行ってください。

テスト

Irシステムで接続した機器が正しく動作するか確認します。

1 左記手順5の画面で ▼で「テスト」を選び、決定 を押す

Ir システム設定		
Ir システム	オフ	オン
メーカー	パナソニック	
リモコン種別	ビデオ1	
外部入力	外部入力1	
テスト	―――	

2 録画機器の電源が「入」「切」するか、確認する

●「送信中」が表示され、電源「入」「切」のリモコン信号がくり返し送信されます。

3 決定 を押す

→くり返し送信が終了します。

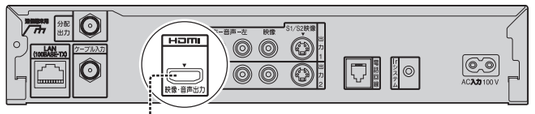
■録画機器の電源が「入」「切」しないときは
●Irシステムケーブルの接続、取り付けを確認してください。(☞66ページ)
●リモコン種別を変更してください。(☞左記手順5)

AV機器の接続と設定

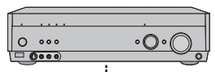
● **設定中、** 戻る ◯ で1つ前の画面に戻ります。
● **設定後は、** 元の画面 □ でテレビ放送の画面に戻します。

AAC対応のAV機器を接続したときは、以下の設定を行ってください。

背面端子部



AVアンプなど



HDMI
(映像/音声入力)へ

HDMIケーブル(市販品)

■接続できるAV機器

- ●HDMI入力端子を持ち、PCMまたはAAC※対応でサンプリングレートコンバーター内蔵のAV機器。
- ●本機のHDMI出力端子はデジタル放送の信号をそのまま出力していますので、サンプリングレートコンバーターのないAV機器は使用できません。
- ●AV機器の取扱説明書も、よくお読みください。

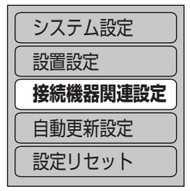
※AACとは、音声符号化の規格の一つです。AACは、CD(コンパクトディスク)並みの音質データを約1/12にまで圧縮できます。また、5.1チャンネルのサラウンド音声や多言語再生を行うこともできます。

1 操作一覧 ◯ を押す

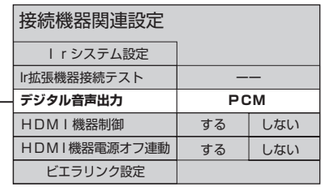
2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す



3 ▼▲で「接続機器関連設定」を選び、(決定) を押す



4 ▼▲で「デジタル音声出力」を選び、◀▶で設定する



PCM	オーディオ機器がAACフォーマットに対応していないとき(工場出荷時)
AAC	AACの番組のときは、「AAC」出力 それ以外は、「PCM」出力
自動	サラウンド・ステレオ(5.1ch)番組のときのみ自動的に「AAC」出力に切り換える

お知らせ

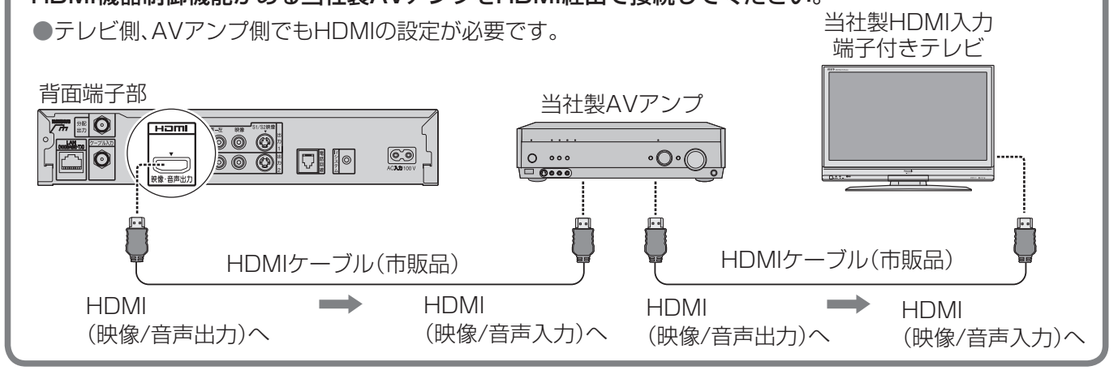
- ●「AAC」にすると、字幕放送やデータ放送の効果音が、HDMI端子から出力されません。「PCM」にするか、出力1または出力2の音声端子をご使用ください。
- ●AAC対応のAV機器を接続する場合、「PCM」と「AAC」の入力に対し自動切換機能のあるものをおすすめします。
- ●AV機器が「AAC」非対応の場合は、「PCM」で出力されます。

音声の出力先を切り換える(HDMI機器制御)

HDMI機器制御機能がある当社製テレビ、またはAVアンプをHDMI経由で接続するとテレビの音声出力先を切り換えることができます。

HDMI機器制御機能がある当社製AVアンプをHDMI経由で接続してください。

●テレビ側、AVアンプ側でもHDMIの設定が必要です。

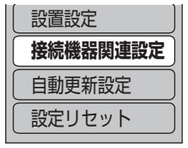


1 操作一覧 ◯ を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、(決定) を押す



3 ▼▲で「接続機器関連設定」を選び、(決定) を押す



4 ▼▲で「HDMI機器制御」を選び、◀で「する」を選ぶ



する	音声出力先の切り換えを有効にする
しない	音声出力先の切り換えを無効にする

5 サブメニュー (S) を押す

6 ▼▲で「スピーカー切換」を選び、(決定) を押す



7 ▼▲で音声出力先を選び、(決定) を押す



お知らせ

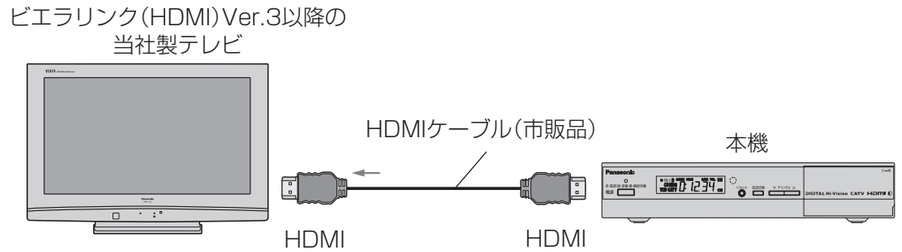
- ●AVアンプは必ず本機とテレビの間に接続してください。
- ●HDMI機器制御を行うには、接続したテレビ側、AVアンプ側の設定も必要です。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。
- ●HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
- ●本機からAVアンプへ番組に応じた最適な音声モードに切り換えることができます。(☞70ページ)

ビエラリンク(HDMI)を使う ビエラリンク

ビエラリンク(HDMI)Ver.3以降に対応した当社製ビエラ(テレビ)、AVアンプをHDMI経由で接続すると以下の操作ができます。

本機能は、接続した各機器のビエラリンク(HDMI)がVer.3から使用できます。
テレビのビエラリンクのバージョンは、テレビの取扱説明書でご確認ください。
本機はビエラリンク(HDMI)Ver.3に対応しています。(2008年7月現在)

ビエラ(テレビ)のリモコンで本機を操作することができます。



●本機を操作するときは、ビエラのリモコンをテレビに向けてください。

テレビのリモコンで本機を操作するには

本機側の設定を行う(☞71ページ)

↓

テレビ側の設定を行う

テレビ側の設定操作については、テレビの取扱説明書を参照ください。

お知らせ

●本機とテレビの電源が「入」の状態で、テレビ側の入力切換の設定が本機のときに、ビエラリモコンで本機を操作することができます。

番組に適したAVアンプの音声モードを自動で切り換えることができます。(オートサウンド連携)

本機との接続は69ページをご覧ください。

オートサウンド連携を使うには

本機側の設定を行う(☞71ページ)

↓

AVアンプ側の設定を行う

AVアンプ側の設定操作については、AVアンプの取扱説明書を参照ください。

●当社製HDMIケーブルを推奨します。
●HDMI規格に準拠していないケーブルでは動作しません。
●ビエラリンク(HDMI)は、HDMI CEC(Consumer Electronics Control)と呼ばれる業界標準のHDMIによるコントロール機能をベースに、当社が独自機能を追加したものです。

■HDMIケーブル(当社製)について
・品番:RP-CDHG10(1 m)
・品番:RP-CDHG15(1.5 m)
・品番:RP-CDHG20(2 m)
・品番:RP-CDHG30(3 m) など

●設定中、戻る で1つ前の画面に戻ります。
●設定後は、元の画面 でテレビ放送の画面に戻します。

ビエラ(テレビ)のリモコンで本機を操作するための設定

ビエラのリモコンで操作するための設定を行います。
本機のリモコンで以下の設定を行ってください。

1 操作一覧 を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、決定 を押す



3 ▼▲で「接続機器関連設定」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「HDMI機器制御」を選び、◀で「する」を選ぶ

デジタル音声出力	PCM	
HDMI機器制御	**する**	しない
HDMI機器電源オフ連動	する	しない
ビエラリンク設定		

5 ▼▲で「ビエラリンク設定」を選び、決定 を押す

デジタル音声出力	PCM	
HDMI機器制御	する	しない
HDMI機器電源オフ連動	する	しない
ビエラリンク設定		

6 ▼▲で「ビエラリモコンで操作」を選び、◀で「する」を選ぶ

ビエラリンク設定		
ビエラリモコンで操作	**する**	しない
オートサウンド連携	する	しない
バージョン	[ビエラリンク Ver.3]	

ケーブルテレビを見るための各操作
(☞72、73ページ)

オートサウンド連携を使うための設定

AVアンプの音声モードを自動で切り換えるための設定を行います。

1 操作一覧 を押す

2 ▼▲で「設定する」を選び、決定 を押す



3 ▼▲で「接続機器関連設定」を選び、決定 を押す

4 ▼▲で「HDMI機器制御」を選び、◀で「する」を選ぶ

デジタル音声出力	PCM	
HDMI機器制御	**する**	しない
HDMI機器電源オフ連動	する	しない
ビエラリンク設定		

5 ▼▲で「ビエラリンク設定」を選び、決定 を押す

デジタル音声出力	PCM	
HDMI機器制御	する	しない
HDMI機器電源オフ連動	する	しない
ビエラリンク設定		

6 ▼▲で「オートサウンド連携」を選び、◀で「する」を選ぶ

ビエラリンク設定		
ビエラリモコンで操作	する	しない
オートサウンド連携	**する**	しない
バージョン	[ビエラリンク Ver.3]	

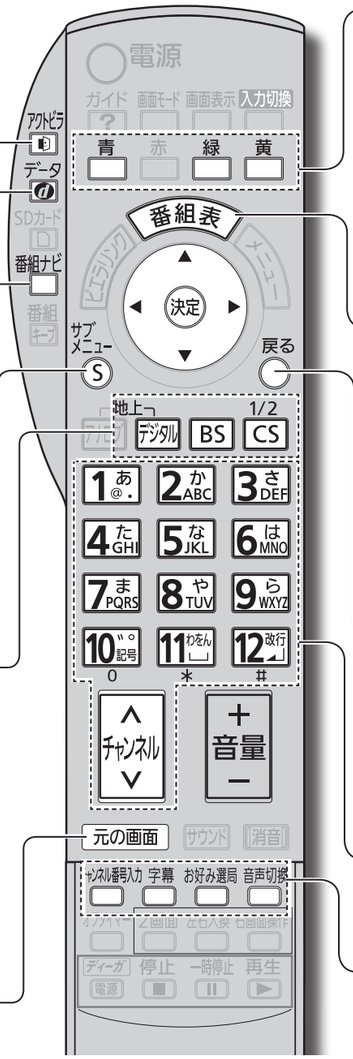
ビエラのリモコンで本機を操作する

ビエラリンク

本機の操作をするための準備

ビエラ(テレビ)のリモコンで本機を操作するには、あらかじめテレビの操作から本機の操作に切り換えるための切り換え操作が必要です。
切り換え操作の詳細はテレビの取扱説明書をご覧ください。

本機を操作できるビエラのリモコンボタン



ブラウザを使う

データ放送を見る

ケーブルテレビの「操作一覧」を表示

サブメニューを表示する
●録画再生中は
・操作パネルを表示
・操作パネルを表示中に押すとサブメニューを表示

放送を選ぶ

ボタンの名称は本機リモコンと異なります。
●「デジタル」→地上デジタル放送
●「BS」→BSデジタル放送
●「CS」→CATVデジタル放送

●選局入力方式が「3桁入力」のときは、放送を選ぶ必要はありません。

ケーブルテレビ放送の画面に戻る

ケーブルテレビの番組を見ているとき
サブメニュー(S)を押すとサブメニューが表示され、以下の操作ができます。
●青:番組内容を表示する
●緑:放送を切り換える
●黄:操作一覧を表示する

番組表を見る

ケーブルテレビ側の番組表であることをお知らせします。

1つ前の画面に戻る

チャンネルを選ぶ

視聴中に音声や字幕表示の切り換えなどができます。

<ビエラのリモコン(例:TH-32LX80)>

ビエラの機種によっては、ボタンの配置と使用できるボタンが異なる場合があります。詳しくは、ビエラの電子説明書(VIERA操作ガイド)をご覧ください。

ビエラ(テレビ)リモコンの詳細はテレビの取扱説明書をご覧ください。

ブラウザを利用する

インターネットを利用した生活情報やテレビ向けの双方向情報提供サービスを見ることができます。

1 アクトビラ を押す

<画面例>



●ブラウザの詳細操作は、32ページを参照ください。

データ放送を見る

お住まいの地域の天気予報やテレビ放送やラジオ放送に連動した情報を閲覧したり、電話回線を使用して視聴者参加番組、ショッピング、チケット購入などの双方向(インタラクティブ)サービスを利用することができます。

1 データ を押す

<画面イメージ>



2 ▼▲で見たい項目を選び、決定 を押す

●以降の操作は、21ページを参照ください。

各種の設定を行う

1 番組ナビ を押す

→本機の「操作一覧」が表示されます。

以降の操作は、本取扱説明書の各設定に対応したページをご覧ください。



ビエラの機種によっては番組ナビがない場合があります。
その場合は、サブメニュー(S)を押し、サブメニュー画面を表示させてから黄を押すと上記の「操作一覧」が表示されます。

VODをご利用のとき

1 上記の操作一覧画面のとき
▼で「ビデオ・オン・デマンド」を選び、決定 を押す



ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により表示されない場合があります。

操作一覧(メニュー)

操作一覧	設定項目	ページ
番組を探す	番組表で	20
	今放送中から	20
	おすすめ一覧	22
	ジャンル別に	20
予約する	番組表で	19
	おすすめ一覧	22
	ジャンル別に	20
	時間指定予約で	30
	予約一覧	31
	録画・視聴設定	29
情報を見る	放送メール	46
	購入記録	46
	購入記録送信結果	46
	双方向通信一覧	46
	ICカード	47
	ステータス表示	47
	お好みページ	47
	ボード	47

操作一覧	設定項目	詳細設定項目		ページ
設定する	システム設定		おすすめ番組設定	44
			字幕の設定	40
			制限項目設定	40
			文字入力設定	42
		1/2	選局対象	42
			二重音声設定	42
			タイトル表示	42
			機能待機	43
			前面パネル輝度	43
			選局入力方式	43
		2/2	チャンネルアップダウン	42
	設置設定		チャンネル設定	52
			地域設定	55
		1/2	電話設定	56
			C-CASカードテスト	55
			B-CASカードテスト	55
			ネットワーク設定	60
		2/2	ブラウザ設定	61
			接続テレビ設定	57
			HDMI設定	59
	接続機器関連設定	Irシステム設定		66
		Ir拡張機器接続テスト※1		—
		デジタル音声出力		68
		HDMI機器制御		63、69
		HDMI機器電源オフ連動		63
		ビエラリンク設定		71
	自動更新設定	ダウンロード予約		62
	設定リセット	個人情報リセット		63
ビデオ・オン・デマンド※2	—	—		—

※1 Ir拡張機器を接続したときに接続テストを行います。設置および操作につきましては、Ir拡張機器に付属の取扱説明書をご確認ください。ご加入のケーブルテレビ局のサービス内容により使用できない場合があります。

※2 VODを使用しているときに表示されます。

お知らせ

- 詳細については該当のページをご覧ください。
- メニュー操作で設定画面を表示させたとき、設定が有効でない項目は、灰色表示になります。

テレビに合わせたリモコンのメーカー設定

本機のリモコンでお手持ちのテレビの基本的な操作をすることができます。
(電源の入切、テレビ/ビデオの切り換え、チャンネル選局、音量調整)

設定手順

①テレビ/STB切換スイッチを「テレビ」側に切り換える



②リモコンの信号を変更する

テレビ 電源 ボタンを押したまま、 → 下表よりお手持ちのテレビのメーカーに対応するボタンを選び、順番に押す。(工場出荷時はパナソニック(新1)に設定)

テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す	テレビメーカー	ボタンを順番に押す
パナソニック(新1)	1と1	SONY(1)	3と5	三洋(1)	6と1
パナソニック(新2)	1と2	SONY(2)	3と6	三洋(2)	6と2
パナソニック(旧)	1と3	パイオニア	4と1	三洋(3)	6と3
パナソニック(地上D1)	1と4	シャープ(1)	4と5	三洋(4)	6と4
パナソニック(地上D2)	1と5	シャープ(2)	4と6	NEC(1)	6と5
ビクター	2と1	シャープ(3)	4と7	NEC(2)	6と6
東芝	2と5	シャープ(4)	4と8	AIWA	7と1
日立(1)	3と1	三菱(1)	5と1	FUNAI	7と2
日立(2)	3と2	三菱(2)	5と2	———	———
日立(3)	3と3	三菱(3)	5と3	———	———
日立(4)	3と4	三菱(4)	5と4	———	———
日立(5)	9と1	富士通ゼネラル(1)	5と5	———	———
日立(6)	9と2	富士通ゼネラル(2)	5と6	———	———

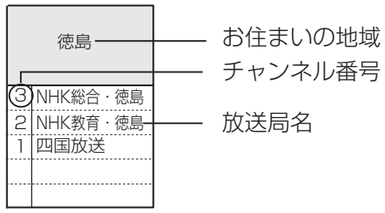
お知らせ

- 同一メーカーで設定が2種類以上ある場合は、動作するほうに設定してください。
- 接続したテレビにリモコン機能がない場合は、本機のリモコンでも動作しません。
- 電池の交換などで設定が「パナソニック(新1)」に戻った場合は、再設定してください。
- 一部動作しない機種もあります。動作しない場合は、テレビに付属のリモコンをご使用ください。

地上デジタル放送チャンネル一覧表

●お住まいの地域別地上デジタル放送のチャンネル一覧です。
ご加入のケーブルテレビ局によりチャンネル数と放送局名が異なる場合があります。
ご加入のケーブルテレビ局にお問いあわせください。

■表の見方



（2008年7月現在）

お住まいの地域	北海道(札幌)		北海道(函館)		北海道(旭川)		北海道(帯広)		北海道(釧路)		北海道(北見)		北海道(室蘭)	
放送局名	3	NHK総合･札幌	3	NHK総合･函館	3	NHK総合･旭川	3	NHK総合･帯広	3	NHK総合･釧路	3	NHK総合･北見	3	NHK総合･室蘭
	2	NHK教育･札幌	2	NHK教育･函館	2	NHK教育･旭川	2	NHK教育･帯広	2	NHK教育･釧路	2	NHK教育･北見	2	NHK教育･室蘭
	1	HBC札幌	1	HBC函館	1	HBC旭川	1	HBC帯広	1	HBC釧路	1	HBC北見	1	HBC室蘭
	5	STV札幌	5	STV函館	5	STV旭川	5	STV帯広	5	STV釧路	5	STV北見	5	STV室蘭
	6	HTB札幌	6	HTB函館	6	HTB旭川	6	HTB帯広	6	HTB釧路	6	HTB北見	6	HTB室蘭
	8	UHB札幌	8	UHB函館	8	UHB旭川	8	UHB帯広	8	UHB釧路	8	UHB北見	8	UHB室蘭
	7	TVH札幌	7	TVH函館	7	TVH旭川	7	TVH帯広	7	TVH釧路	7	TVH北見	7	TVH室蘭

お住まいの地域	宮城		秋田		山形		岩手		福島		青森		東京	
放送局名	3	NHK総合･仙台	1	NHK総合･秋田	1	NHK総合･山形	1	NHK総合･盛岡	1	NHK総合･福島	3	NHK総合･青森	1	NHK総合･東京
	2	NHK教育･仙台	2	NHK教育･秋田	2	NHK教育･山形	2	NHK教育･盛岡	2	NHK教育･福島	2	NHK教育･青森	2	NHK教育･東京
	1	TBCテレビ	4	ABS秋田放送	4	YBC山形放送	6	IBCテレビ	8	福島テレビ	1	RAB青森放送	4	日本テレビ
	8	仙台放送	8	AKT秋田テレビ	5	YTS山形テレビ	4	テレビ岩手	4	福島中央ﾃﾚﾋﾞ	6	ATV青森テレビ	6	TBS
	4	ミヤギテレビ	5	AAB秋田朝日放送	6	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ山形	8	めんこいﾃﾚﾋﾞ	5	KFB福島放送	5	青森朝日放送	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ
	5	KHB東日本放送			8	さくらんぼﾃﾚﾋﾞ	5	岩手朝日ﾃﾚﾋﾞ	6	ﾃﾚﾋﾞﾕｰ福島			5	テレビ朝日
													7	テレビ東京
													9	TOKYO MX
													12	放送大学

お住まいの地域	神奈川		群馬		茨城		千葉		栃木		埼玉		長野	
放送局名	1	NHK総合･東京	1	NHK総合･東京	1	NHK総合･水戸	1	NHK総合･東京	1	NHK総合･東京	1	NHK総合･東京	1	NHK総合･長野
	2	NHK教育･東京	2	NHK教育･東京	2	NHK教育･東京	2	NHK教育･東京	2	NHK教育･東京	2	NHK教育･東京	2	NHK教育･長野
	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	日本テレビ	4	テレビ信州
	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	6	TBS	5	abn
	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	8	ﾌｼﾞﾃﾚﾋﾞｼﾞｮﾝ	6	SBC信越放送
	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	5	テレビ朝日	8	NBS長野放送
	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京	7	テレビ東京		
	3	tvk	3	群馬テレビ	12	放送大学	3	チバテレビ	3	とちぎテレビ	3	テレ玉		
	12	放送大学	12	放送大学			12	放送大学	12	放送大学	12	放送大学		

お住まいの地域	新潟		山梨		大阪		京都		兵庫		和歌山		奈良	
放送局名	1	NHK総合･新潟	1	NHK総合･甲府	1	NHK総合･大阪	1	NHK総合･京都	1	NHK総合･神戸	1	NHK総合･和歌山	1	NHK総合･奈良
	2	NHK教育･新潟	2	NHK教育･甲府	2	NHK教育･大阪	2	NHK教育･大阪	2	NHK教育･大阪	2	NHK教育･大阪	2	NHK教育･大阪
	6	BSN	4	YBS山梨放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送	4	MBS毎日放送
	8	NST	6	UTY	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ	6	ABCテレビ
	4	TeNYﾃﾚﾋﾞ新潟			8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ	8	関西テレビ
	5	新潟テレビ21			10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ	10	読売テレビ
					7	テレビ大阪	5	KBS京都	3	サンテレビ	5	テレビ和歌山	9	奈良テレビ

お住まいの地域	滋賀		広島		岡山		香川		島根		鳥取		山口	
放送局名	1	NHK総合･大津	1	NHK総合･広島	1	NHK総合･岡山	1	NHK総合･高松	3	NHK総合･松江	3	NHK総合･鳥取	1	NHK総合･山口
	2	NHK教育･大阪	2	NHK教育･広島	2	NHK教育･岡山	2	NHK教育･高松	2	NHK教育･松江	2	NHK教育･鳥取	2	NHK教育･山口
	4	MBS毎日放送	3	RCCテレビ	4	RNC西日本テレビ	4	RNC西日本テレビ	8	山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	8	山陰中央ﾃﾚﾋﾞ	4	KRY山口放送
	6	ABCテレビ	4	広島テレビ	5	KSB瀬戸内海放送	5	KSB瀬戸内海放送	6	BSSテレビ	6	BSSテレビ	3	TYSﾃﾚﾋﾞ山口
	8	関西テレビ	5	広島ﾎｰﾑﾃﾚﾋﾞ	6	RSKテレビ	6	RSKテレビ	1	日本海テレビ	1	日本海テレビ	5	YAB山口朝日
	10	読売テレビ	8	TSS	7	ﾃﾚﾋﾞせとうち	7	ﾃﾚﾋﾞせとうち						
	3	BBCびわ湖放送			8	OHKテレビ	8	OHKテレビ						

お住まいの地域	愛知		三重		岐阜		石川		静岡		福井		富山	
放送局名	3	NHK総合･名古屋	3	NHK総合･津	3	NHK総合･岐阜	1	NHK総合･金沢	1	NHK総合･静岡	1	NHK総合･福井	3	NHK総合･富山
	2	NHK教育･名古屋	2	NHK教育･名古屋	2	NHK教育･名古屋	2	NHK教育･金沢	2	NHK教育･静岡	2	NHK教育･福井	2	NHK教育･富山
	1	東海テレビ	1	東海テレビ	1	東海テレビ	4	テレビ金沢	6	SBS	7	FBCテレビ	1	KNB北日本放送
	5	CBC	5	CBC	5	CBC	5	北陸朝日放送	8	テレビ静岡	8	福井テレビ	8	BBT富山テレビ
	6	メ～テレ	6	メ～テレ	6	メ～テレ	6	MRO	4	静岡第一ﾃﾚﾋﾞ			6	ﾁｭｰﾘｯﾌﾟﾃﾚﾋﾞ
	4	中京テレビ	4	中京テレビ	4	中京テレビ	8	石川テレビ	5	静岡朝日ﾃﾚﾋﾞ				
	10	テレビ愛知	7	三重テレビ	8	岐阜テレビ								

お住まいの地域	愛媛		徳島		高知		福岡		熊本		長崎		鹿児島	
放送局名	1	NHK総合･松山	3	NHK総合･徳島	1	NHK総合･高知	3	NHK総合･福岡	1	NHK総合･熊本	1	NHK総合･長崎	3	NHK総合･鹿児島
	2	NHK教育･松山	2	NHK教育･徳島	2	NHK教育･高知	3	NHK総合･北九州	2	NHK教育･熊本	2	NHK教育･長崎	2	NHK教育･鹿児島
	4	南海放送	1	四国放送	4	高知放送	2	NHK教育･福岡	3	RKK熊本放送	3	NBC長崎放送	1	MBC南日本放送
	5	愛媛朝日			6	テレビ高知	2	NHK教育･北九州	8	TKUﾃﾚﾋﾞ熊本	8	KTNﾃﾚﾋﾞ長崎	8	KTS鹿児島ﾃﾚﾋﾞ
	6	あいテレビ			8	さんさんﾃﾚﾋﾞ	1	KBC九州朝日放送	4	KKTくまもと県民	5	NCC長崎文化放送	5	KKB鹿児島放送
	8	テレビ愛媛					4	RKB毎日放送	5	KAB熊本朝日放送	4	NIB長崎国際ﾃﾚﾋﾞ	4	KYT鹿児島讀賣TV
							5	FBS福岡放送						
							7	TVQ九州放送						
							8	TNCﾃﾚﾋﾞ西日本						

お住まいの地域	宮崎		大分		佐賀		沖縄					
放送局名	1	NHK総合･宮崎	1	NHK総合･大分	1	NHK総合･佐賀	1	NHK総合･那覇				
	2	NHK教育･宮崎	2	NHK教育･大分	2	NHK教育･佐賀	2	NHK教育･那覇				
	6	MRT宮崎放送	3	OBS大分放送	3	STSｻｶﾞﾃﾚﾋﾞ	3	RBCテレビ				
	3	UMKﾃﾚﾋﾞ宮崎	4	TOSﾃﾚﾋﾞ大分			5	QAB琉球朝日放送				
			5	OAB大分朝日放送			8	沖縄ﾃﾚﾋﾞ(OTV)				

アイコン一覧

●本機はアイコン（機能表示のシンボルマーク）によって、表示画面の情報をお知らせします。
●放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。

番組内容画面

テレビ　テレビ放送（映像＋音声）の番組。

データ　データ放送の番組。

+d テレビ　番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。

+d ラジオ　ラジオ放送番組で、番組内容に関連したデータ放送を行っている番組。

信号　映像や音声、データのいずれかを信号切り換えができる番組。

モノラル　モノラル音声の番組。

ステレオ　ステレオ放送の番組。

デジタル XCOPY　デジタルコピーガードが、かかっている番組。（デジタルで録画できません）

アナログ XCOPY　アナログコピーガードが、かかっている番組。（アナログで録画できません）

デジタル 1COPY　1回のみデジタルコピーが可能な番組。（録画後、ダビングできません）

アナログ X出力　アナログ（出力1／出力2）出力していない番組。

ラジオ　ラジオ放送の番組。

d テレビ　番組とは別のデータ放送を行っている番組。

d ラジオ　ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組。

16:9 1080i　番組の映像信号情報。
上：画面の横縦比（16：9、4：3）
下：信号方式（1080i、720p、480p、480i）

主+副　二重音声信号で、「主＋副」音声の番組。

サラウンド　5.1chなどのサラウンド放送の番組。

有料　有料のデータを含む番組。（ペイ・パー・ビュー番組）
CATVデジタル放送では表示されません。

マルチビュー　マルチビュー放送の番組。

字幕　番組の中に字幕（日本語／英語）の情報が含まれている番組。

20才～　視聴年齢制限がある番組。（表示される年齢は4～20才まであります）

お知らせ

●「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

予約一覧画面

見るだけ　見るだけ予約した番組。

録画 Ir　録画 −−　録画予約した番組。（下：録画機器、方式）

探して毎回★　探して毎回予約で予約した番組。

次回未定　探して毎回予約で次回の放送がまだ見つかっていないとき。

月～土　月～金　毎日　毎週　毎週、毎日、曜日指定での予約。

重複　予約時間が重なっている予約。

済　予約時間が終了した予約。

変更　放送開始時間が変更される番組。

検索中　時間変更追従を実行中。（時間確認中）

済 取消　お客様の操作や録画機器の状態により録画が取り消されたときに表示。

済 おしらせ　予約実行の途中中断、時間の変更、指定の信号で録画できない、録画機器が正しく動作していない場合。

PPV　有料のデータを含む番組。（ペイ・パー・ビュー番組）

リレー　番組追従でリレーが実行されたリレー先の予約。

番組ジャンル

●番組をジャンル別に検索するときに選ぶ。（☞20ページ）

映画　音楽　ニュース・報道　劇場・公演
ドラマ　バラエティ　アニメ・漫画　趣味・教育
スポーツ　情報・ワイドショー　ドキュメンタリー・教養　福祉

●別に、ジャンル名をイラスト化して表示しているアイコンがあります。

その他の画面

メール一覧画面で、お客様がまだ読まれていないメール。（未読メール）

メール一覧画面で、お客様が既に読まれたメール。（既読メール）

予　番組表で予約された番組
（青色：見るだけ予約
赤色：録画予約
紫色：探して毎回予約）

おすすめアイコン

故障かな!?

症状	原因と処置	ページ
リモコンで操作できない	●電池が消耗していたり、電池の極性が違っていませんか？ ●リモコン受信部に向けて操作していますか？ ●電池の交換により、リモコン設定が変わる場合があります。 ●受信異常により、本機の操作ができなくなる場合があります。 →本体前面にあるリセットボタンを押していただくか電源プラグを一度抜き、しばらくした後、再度電源プラグを差し込み動作を確認してください。	11 8 75 6
ダウンロードを行ったら、受信できなくなった	●ダウンロードの内容によっては、各種設定が工場出荷時の設定値に戻る場合があります。再度設定をやり直してください。	–
チャンネル番号が画面から消えない	●画面表示ボタンで、画面表示が出る状態にしていませんか？ →再度、画面表示ボタンを押してください。	15
天面に触れると熱い	●本機は放熱のため天面の一部で温度が高くなります。品質・性能には異常ありません。（風通しの良い所に設置してください。）	6
横長映像や縦長映像になる	●「接続テレビ設定」が、接続されているテレビに合っていますか？ ●ワイドテレビの場合、映像に合った画面モードに設定されていますか？	57 –
電源「切」時にDATAランプが点灯する	●自動的に放送情報を受信するため、DATAランプが一時的に点灯する場合があります。（通常、深夜から早朝）	8
電源「切」時にTELランプが点灯する	●自動的に視聴記録の送信を行うため、TELランプが一時的に点灯する場合があります。（通常、深夜から早朝）	8
電源を入れても映像がすぐに出ない	●本機は電源を入れても、ソフトウェアが起動して映像を表示するまでに時間がかかる場合があります。 ●機能待機「する」に設定すると、出画時間を早くすることができます。	– 43
映像も音も出ない	●テレビ側の入力切り換え（テレビ／ビデオ）は間違っていませんか？	–
画質や音質が少し悪くなった	●降雨対応放送になっていませんか？ →雨の影響により、衛星からの電波が弱くなっている場合は、ケーブルテレビ局で電波が弱くても受信可能な降雨対応放送に切り換える場合があります。降雨対応放送は画質、音質が少し悪くなります。天候が回復すれば、元の画質や音質に戻ります。	82

症状	原因と処置	ページ
電話機にノイズ（雑音）が入る電話回線につないでいるとき電話機やファクシミリに呼び出し音が鳴る	●モジュラー分配器を使用すると、一部の電話機やファクシミリで、この症状が出る場合があります。 → 市販の自動転換器または、電話回線用ノイズフィルター（雑音防止器）で改善される場合があります。詳しくはご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。 → 市販の自動転換器（パソコン対応用）を使用すると改善される場合があります。詳しくは、ご使用の電話機やファクシミリなどのメーカーへご相談ください。	–
字幕や文字スーパーが出ない	●メニュー画面などが表示されていませんか？ →元の画面ボタンを押して、メニューや操作説明画面などを消してください。 ●「字幕の設定」の「字幕」や「文字スーパー」が「オフ」に設定されていませんか？ →「オン」にしてください。 ●「字幕の設定」の「字幕言語」や「文字スーパー言語」の設定が放送の言語と一致していますか？ →放送の言語に設定を合わせてください。 ●字幕や文字スーパーのある番組を選局していますか？ →字幕は、「字幕」のアイコンが表示されている番組で表示されます。	– 40 40 78
有料放送の視聴ができない	● IC カードが正しく挿入されていますか？ ●有料放送を視聴するための手続きはされていますか？ →視聴契約手続きをしてください。 ●電話回線が正しく接続されていますか？ ●「電話設定」が正しく設定されていますか？ ●ネットワークの接続は正しくされていますか？ →「ネットワーク接続テスト」が「OK」か確認してください。	49 – 48 56 51 61
画面に「購入できませんでした。」などが表示され、購入または予約ができない状態が続く	●電話回線の接続や設定は正しいですか？ →電話回線を接続し、「電話設定」を正しく行ってください。 ● IC カードは正しく挿入されていますか？ ●ネットワークの接続は正しくされていますか？ →「ネットワーク接続テスト」が「OK」か確認してください。	48 56 49 51 61
Ir システムで録画機器の録画予約ができない	● Ir システムケーブルは正しく接続されていますか？ ●「Ir システム設定」は正しいですか？ ●録画機器は正しく準備できていますか？ →録画機器の電源や、ビデオテープなどは必ず確認してください。	66 66 26
Irシステム設定が変更できない	●予約されている番組を全て削除して再設定してみてください。 →Irでの録画予約を設定中は、Irのメーカー、種類などは変更できません。	–
見るだけ予約が実行されない	●見るだけ予約をして、電源が「切」になっていませんか？ →見るだけ予約した場合、電源を「切」にしていると予約が実行されません。	19
時間指定予約で英語の音声が録画できない	●英語が第一音声で放送されていますか？ →デジタル放送では、英語（日本語以外）の音声が、第一音声の二重音声（主または副音声）として放送される場合と、2つ目の音声信号（第一音声または第二音声）として放送される場合があります。詳しくは、番組内容で詳しい内容（属性）をご確認ください。 →番組表からの録画・視聴予約では、音声信号が複数ある場合や、二重音声で放送される場合、状況に応じて音声信号を予約設定（信号設定）することができます。	14 25 〜 29

メッセージ表示一覧

本機では、メールで送られてくる情報とは別に、状況に合わせて「メッセージ」が表示されます。主なメッセージとその内容は下記の通りです。

メッセージ	内容
購入できません。本機の接続・設定を確認のうえ、ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	購入記録が送信できず、ICカードの記録容量を超えている場合などに表示されます。電話回線やネットワークの接続・設定をご確認ください。（☞48、51、56、60ページ）
現在、受信できません。	受信するための送信データが異常の場合に表示されます。
視聴できません。 視聴するには、決定ボタンを押してください。	有料番組の購入をしなかった場合などに表示されます。 決定ボタンで、再度選局操作が行えます。
気象条件などにより、信号品質が低下しています。	雨等の影響により、衛星からの電波が弱くなったため、ケーブルテレビ局で引き続き放送を受信できる降雨対応放送に切り換えると表示されます。画質、音質が少し悪くなります。また、番組情報も表示できない場合もあります。
緊急警報放送が開始されました。「決定」ボタンで選局、「戻る」ボタンで本メッセージを非表示にします。	緊急警報放送が始まると表示されます。必ず放送内容を確認するようにしてください。
C-CASカードを正しく挿入してください。	ICカードの挿入方向の間違い、または使用できないカードが挿入されると表示されます。本機専用のICカードを正しく挿入してください。（☞49ページ） ICカードが挿入されていない場合にも表示されます。
B-CASカードを正しく挿入してください。	
C-CASカード（またはB-CASカード）の交換が必要です。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	ICカードの交換が必要なときに表示されます。 ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
このC-CASカード（またはB-CASカード）は使用できません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
信号が受信できません。ケーブルの接続を確認してください。接続に問題がない場合は、ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	●ケーブル宅内線の接続不良などでケーブル入力信号が正しく入力されていないと表示されます。 ケーブル宅内線の接続などを確認してください。 ●天候の影響などでケーブルテレビ局において受信障害が発生している、または放送されていないチャンネルを選局していると表示される場合があります。
チャンネル制限が設定されている為選局できません。	視聴制限のチャンネルスキップ設定でスキップ設定したチャンネルを選局しています。（☞41ページ）
このチャンネルはご覧いただけません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	視聴するために契約が必要な番組を選局すると表示されます。 ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
視聴条件によりご覧いただけません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
このチャンネルは契約されていません。ご加入のケーブルテレビ局へ連絡してください。	
ご契約の確認をしております。 しばらくお待ちください。	視聴するために契約が必要な番組を選局すると表示されます。 しばらく待って選局されない場合は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
番組がワイド放送の場合、両端を切り取った映像に変換して出力します。 （データ放送時を除く）	ワイド（16：9）放送の番組を予約するときに、予約設定の「その他の設定」画面で「サイドカット」を「する」に設定すると表示します。 両端に黒帯がある映像の場合、黒帯部分を切り取った映像で録画できますが、黒帯の無い映像の場合に設定すると、映像の両端が切り取られた映像になりますので、ご注意ください。（☞16ページ）

ブラウザ関連のメッセージ表示

ネットワーク設定の接続テスト時やブラウザ使用時およびデータ放送からのお好みページ操作時などの主なエラーメッセージと内容は、下記の通りです。

メッセージ（エラーコード）	内容
IPアドレスが設定されていません。 本機の「ネットワーク設定」をご確認ください。 （C201）	ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
IPアドレスが取得できませんでした。 接続や設定をご確認ください。（C203）	
接続テストに失敗しました。 ゲートウェイが応答しません。 接続や設定をご確認ください。（C207）	
IPアドレスの重複を検出しました。 設定をご確認ください。（C204）	
接続テストを実行できませんでした。（C205）	一度、本機の電源プラグをコンセントから抜いて入れなおして、再度実行してください。それでも症状が改善しない場合、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。
アドレスが正しく設定できませんでした。（C206）	
接続サイト先の証明書の検証で問題がありました。 接続先の安全性が確認できませんが接続しますか？サイト名：○○○○	接続先サイトが安全かどうかの確認ができませんでした。 このまま接続することもできますが、接続しないことをお勧めします。しばらく待って再度実行すると、接続先の安全性が確認できる場合もあります。

ブラウザ仕様

記述言語	HTML4.0準拠
スタイルシート規格	CSS1/CSS2（Subset）
動作記述言語	JavaScript 1.4/ECMAScript（ECMA-262）
セキュア通信	SSL2.0/SSL3.0/TLS1.0
Cookie	バージョン0
モノメディア（静止画）	JPEG、PNG、GIF
プラグイン	なし
文字入力	画面キーボード方式、携帯電話（リモコン）方式
画面解像度	800×450
カラーモデル	フルカラー

●日本語変換はオムロンソフトウエア（株）のモバイルWnnを使用しています。
“Mobile Wnn” ©OMRON SOFTWARE Co.,Ltd. 1999-2002 All Rights Reserved.

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

⚠ 警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
⚠ 注意	「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

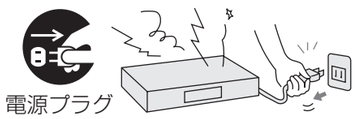
⃠	してはいけない内容です。
❗	実行しなければならない内容です。
⚠	気をつけていただく内容です。

⚠ 警告

異常が発生したときはすぐに使用をやめてください。

そのまま使用すると火災･感電の原因となりますので、すぐに電源プラグをコンセントから抜いてご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

■ 故障や煙が出ている、へんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く！



電源プラグを抜く

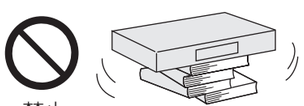
煙が出なくなるのを確認して修理をご加入のケーブルテレビ局にご依頼ください。
お客様による修理は危険ですから、おやめください。

■ 内部に異物や水などの液体が入ったり、落としたり、カバーが破損したら、電源プラグを抜く！



電源プラグを抜く

■ 不安定な場所に置かないでください



禁止

ぐらついた台の上や傾いた所などに置くと倒れたり、落ちたりしてけがの原因となります。

■ 水などの液体が入った容器を置かないでください



水ぬれ禁止

水などの液体がこぼれたり、中に入った場合、火災･感電の原因となります。

（花びん、植木鉢、コップ、化粧品、薬品や水などの入った容器）

■ ぬらしたりしないようにしてください



水ぬれ禁止

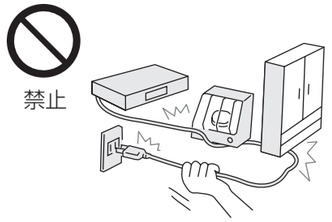
火災･感電の原因となります。

⚠ 警告

電源コードについて

■ 電源コードや電源プラグを破損するようなことはしないでください

（傷つける、加工する、熱器具に近づける、重いものを載せる、無理に曲げる、ねじる、引っぱる、束ねる、加熱する　など）



禁止

芯線の露出、ショート、断線により火災･感電の原因となります。

- 電源コードやプラグの修理は、ご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

■ 電源プラグにほこりがたまらないよう、定期的に掃除をしてください



湿気などで絶縁不良になり火災･感電の原因となります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

■ 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください



差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因となります。

- 傷んだプラグ･ゆるんだコンセントは使用しないでください。

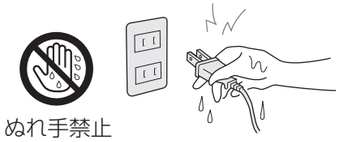
■ コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100 V以外では使用しないでください



禁止

たこ足配線などで、定格を超えると発熱により火災の原因となります。

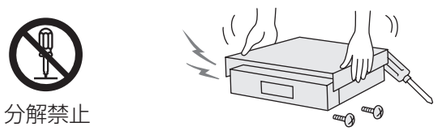
■ ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください



ぬれ手禁止

感電の原因となります。

■ カバーを外したり、改造したりしないでください



分解禁止

内部に触れないでください。火災･感電の原因となります。

- 内部の点検･調整･修理はご加入のケーブルテレビ局にご相談ください。

■ 電源コードは本機に付属のもの以外は使用しないでください



禁止

火災や感電の原因となります。

■ 異物を入れないでください



禁止

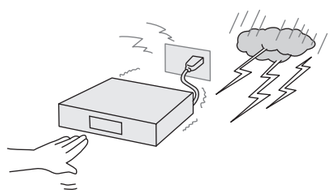
通風孔やICカード挿入口などから内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災･感電の原因となります。

- 特にお子様にはご注意ください。

■ 雷が鳴りだしたら、機器やケーブルには触れないでください



接触禁止



感電の原因となります。

安全上のご注意

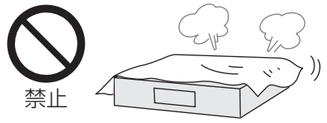
必ずお守りください

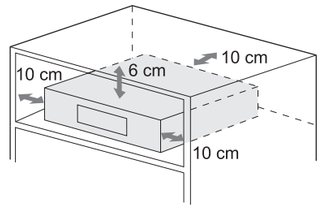
⚠ 注意

■本機の通風孔をふさがないでください

内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがありますので次の点にご注意ください。

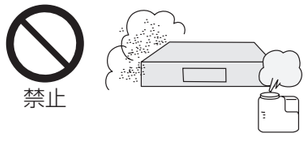
- テレビ台などに設置した場合、上側が6 cm以上、左右と後側が10 cm以上の間隔をあけて据えつけてください。





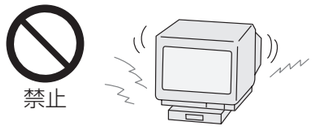
- 押し入れ、本箱など風通しの悪い狭い所に押し込まないでください。
- テーブルクロスを掛けたり、じゅうたんや布団の上に置かないでください。
- あお向けや横倒し、逆さまにしないでください。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気があたるような所に置かないでください



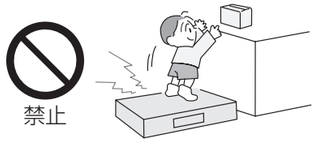
調理台や加湿器のそばなどに置くと火災・感電の原因となることがあります。

■上に物を置かないでください



バランスがくずれて倒れたり、落下してけがの原因となることがあります。

■機器に乗らないでください



倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

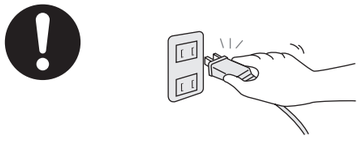
- 特に小さなお子様にはご注意ください。

■長期間ご使用にならないときは電源プラグをコンセントから抜いてください



電源プラグにほこりがたまり火災・感電の原因となることがあります。

■電源プラグを抜くときは、プラグを持って抜いてください



コードを引っぱると、コードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

⚠ 注意

リモコンについて

■電池を入れるときには、極性表示（プラス⊕とマイナス⊖の向き）に注意してください

機器の表示通り正しく入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

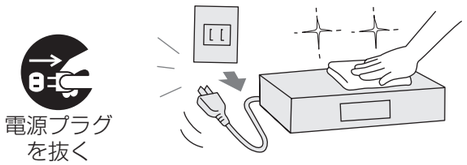
■新しい電池と古い電池を混ぜたり、指定以外の電池を使用しないでください



間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

お手入れについて

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください



感電の原因となることがあります。

■移動されるときは、必ず接続線を外してから行ってください

コードや接続している機器が傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

- 電源プラグやケーブルテレビ宅内線、機器間の接続線を外したことを確認のうえ、行ってください。

お手入れについて

キャビネットをいためないために次の点にお気をつけください。

- ●殺虫剤、ベンジン、シンナーなど揮発性のものをかけないでください。変質したり、塗料がはげることがあります。
- ●ゴムやビニール製品などを長時間接触したままにしないでください。跡がつくことがあります。
- ●汚れは柔らかい布でふきとってください。汚れがひどいときは、水で薄めた台所用洗剤（中性）に浸した布をかたく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- ●化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

さくいん

「安全上のご注意」を必ずお読みください
(☞84～87ページ)

英数字

■480i(525i)、480p(525p)、1080i(1125i)、720p(750p) …… 57、65
■AAC …… 68
■AV機器 …… 68
■B-CASカード …… 49
■B-CASカードテスト …… 55
■BSデジタル …… 4
■C-CASカード …… 49
■C-CASカードテスト …… 55
■CSデジタル …… 4
■HDMI出力設定 …… 57
■HDMI端子(設定) …… 9、50、59
■HDMI機器制御 …… 63、69、71
■ICカードの挿入 …… 49
■ID-1(識別信号) …… 9
■Irシステム …… 24、26、66
■PCM …… 68
■S1／S2映像 …… 65
■S端子出力設定 …… 58
■URL …… 33

あ　行

■アイコン …… 78
■アドレス …… 33
■アドレス入力制限 …… 33
■暗証番号 …… 41
■一番組限度額 …… 41
■裏番組 …… 20
■枝番号 …… 13
■お好み選局(設定) …… 13、54
■お好みページ …… 34
■おすすめ番組(機能) …… 22、44
■オフタイマー …… 15
■音声切換 …… 12

か　行

■カーソル …… 18、36～39
■開始時刻修正 …… 29
■回線設定 …… 56
■外部入力(Irシステム設定) …… 67
■画面キーボード方式 …… 38
■画面表示 …… 15
■画面モード …… 16
■画面モード(サイドカット) …… 16
■カラーボタン …… 10
■漢字変換 …… 36～39
■かんたん予約 …… 29
■記号入力 …… 37、39
■機能待機 …… 43
■携帯電話(リモコン)方式 …… 36
■ケーブルテレビ宅内線の接続 …… 48
■県域設定 …… 55
■購入記録 …… 46
■個人情報リセット …… 63
■コピーガード …… 17

さ　行

■サービス(放送)切換 …… 10、12
■再スキャン …… 52
■サイドカット(画面モード) …… 16、29、30
■サイドカット固定 …… 16
■探して毎回予約 …… 28
■サブメニュー …… 15
■シームレス …… 42
■時間指定予約 …… 30
■視聴可能年齢 …… 41
■視聴購入 …… 17
■字幕の設定 …… 40
■ジャンル別に …… 20
■受信チャンネル設定 …… 52～54
■順送り(選局) …… 13
■消音 …… 10
■消費電力 …… 裏表紙
■初期スキャン …… 53
■信号設定 …… 28
■ステータス表示 …… 47
■制限項目設定 …… 40
■セキュリティー …… 32
■接続テレビ設定 …… 57
■設置設定 …… 52～59
■設定リセット …… 63
■選局対象 …… 42
■前面パネル輝度 …… 43
■操作一覧 …… 74

た　行

■タイマー予約 …… 27
■ダウンロード …… 62
■端末情報送信 …… 32
■地域設定 …… 55
■地上デジタル …… 4
■チャンネルアップダウン …… 13、42
■チャンネル一覧表 …… 76
■チャンネルスキップ設定 …… 41
■チャンネル設定(地上) …… 52
■チャンネル設定(BS・CS1・CS2・CATV) …… 54
■チャンネル番号入力 …… 13
■通常方式(文字変換方式) …… 37、39、42
■デジタル音声出力 …… 68
■テスト(Irシステム) …… 67
■データ放送 …… 21
■テレビの接続 …… 50
■電源表示ランプ …… 8
■電話回線 …… 48
■電話設定 …… 56
■トーン検出 …… 56

な　行

■内線設定 …… 56
■二重音声設定 …… 42
■入力モード …… 36、38
■入力文字一覧表 …… 37
■ネット操作パネル …… 32

は　行

■発信者番号通知 …… 56
■番組購入(有料番組) …… 17
■番組追従 …… 29
■番組内容 …… 14
■番組表 …… 18
■番組予約 …… 24～29
■番組を探す …… 20
■ビエラリンク(HDMI) …… 70～73
■付属品 …… 5
■ブラウザ …… 32
■ブラウザ仕様 …… 83
■ブラウザ制限 …… 33
■ブラウザ設定 …… 61
■フル(画面) …… 65
■プレビュー …… 17
■プロキシ(設定) …… 61
■ペイ・パー・ビュー …… 17
■変換方式 …… 42
■放送を選ぶ …… 12
■放送メール …… 46
■ポータルサイト …… 32
■ボード …… 47

ま　行

■毎日・毎週(連続予約) …… 30
■マイラインプラス …… 56
■マニュアル(チャンネル設定) …… 53
■マルチビュー放送 …… 15
■見るだけ予約 …… 19
■メーカー(Irシステム設定) …… 67
■メール(放送メール) …… 46
■メッセージ表示 …… 82
■メニュー画面(操作一覧) …… 74
■文字スーパー …… 40
■文字入力 …… 36～39
■モジュラーケーブル …… 48、51

や　行

■郵便番号 …… 55
■有料番組 …… 17
■予測方式(文字変換方式) …… 37、39、42
■読込み状況 …… 32
■予約一覧(変更／取り消し) …… 31
■予約の重複(優先順位) …… 24
■予約方式 …… 19、25～27、30

ら　行

■リモコン種別(Irシステム設定) …… 67
■リモコン受信部 …… 8
■リモコンのメーカー設定 …… 75
■連動予約 …… 26
■録画機器 …… 64～67
■録画購入 …… 17
■録画・視聴設定 …… 29
■録画モード …… 24、27
■録画予約(外部機器) …… 24～31